

第9回都城市市民意識調査

(ふれあいアンケート)

結果報告書

新 城



平成26年11月

総合政策部 秘書広報課

目次

第1章 調査の概要	1
第2章 回答者の属性	2
1 あなた自身のこと	2
第3章 調査結果の分析	4
2 住み心地	4
3 市民サービス	39
4 自治公民館	42
5 墓地・納骨堂	44
6 防災意識	46
7 地域包括支援センター	50
8 「家庭の日」	52
9 心の健康	55
10 市議会	56
11 選挙	59
12 市政への要望	62
上位20位までの昨年度との比較	63
特に力を入れてほしい上位5項目(年代別)	64
特に力を入れてほしい上位5項目(地区別)	67
市政に対するご提案・要望	75
第4章 資料	76
1 全体集計表	76
2 調査票	89

1 調査目的

- (1) 市民の意識を把握し、市政運営の基礎資料とする。
- (2) 市政に対する市民の関心と理解を深める。

2 調査方法

郵送自書式

3 調査期間

平成26年7月4日から平成26年8月8日まで

4 調査対象

都城市在住の満20歳から満80歳までの男女 4,000人（住民基本台帳より無作為抽出）

5 回答結果

1,512人（回答率 37.8%）

<男女別>

性別	発送数	回答数	回答率
男性	1,958	600	30.6%
女性	2,042	890	43.6%
無回答		22	-
計	4,000	1,512	37.8%

<年代別>

年代	発送数	回答数	回答率
20代	502	96	19.1%
30代	617	160	25.9%
40代	649	228	35.1%
50代	711	275	38.7%
60代	812	403	49.6%
70代	709	330	46.5%
無回答		20	-
計	4,000	1,512	37.8%

6 調査内容

「第9回都城市市民意識調査票」のとおり（P89～）

7 集計方法

階層別集計及びクロス集計

- (注1) 端数処理の関係で計が一致しない場合があります。
- (注2) 回答率等は、小数点第二位を四捨五入しています。

第2章 回答者の属性

1 あなた自身のこと

○ 性別・年代別クロス集計

選択項目	総計		男性		女性		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
20代	96	6.3%	35	5.8%	61	6.9%	0	0.0%
30代	160	10.6%	52	8.7%	108	12.1%	0	0.0%
40代	228	15.1%	83	13.8%	145	16.3%	0	0.0%
50代	275	18.2%	111	18.5%	164	18.4%	0	0.0%
60代	403	26.7%	168	28.0%	235	26.4%	0	0.0%
70代	330	21.8%	150	25.0%	175	19.7%	5	22.7%
無回答	20	1.3%	1	0.2%	2	0.2%	17	77.3%
合計	1,512	100.0%	600	100.0%	890	100.0%	22	100.0%

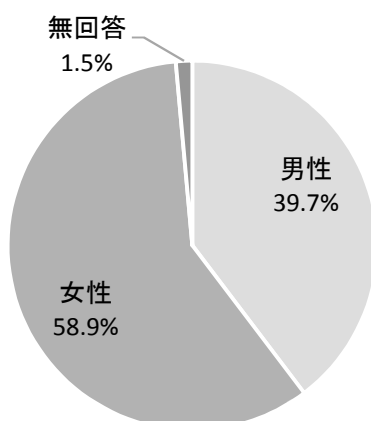
○ 性別・地区別クロス集計

選択項目	総計		男性		女性		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
姫城	96	6.3%	33	5.5%	62	7.0%	1	4.5%
小松原	83	5.5%	32	5.3%	51	5.7%	0	0.0%
妻ヶ丘	165	10.9%	58	9.7%	107	12.0%	0	0.0%
祝吉	182	12.0%	72	12.0%	110	12.4%	0	0.0%
五十市	171	11.3%	73	12.2%	98	11.0%	0	0.0%
横市	123	8.1%	47	7.8%	74	8.3%	2	9.1%
沖水	108	7.1%	53	8.8%	54	6.1%	1	4.5%
志和池	86	5.7%	38	6.3%	47	5.3%	1	4.5%
庄内	64	4.2%	29	4.8%	35	3.9%	0	0.0%
西岳	25	1.7%	12	2.0%	13	1.5%	0	0.0%
中郷	79	5.2%	35	5.8%	43	4.8%	1	4.5%
山之口	64	4.2%	26	4.3%	38	4.3%	0	0.0%
高城	92	6.1%	27	4.5%	65	7.3%	0	0.0%
山田	52	3.4%	20	3.3%	32	3.6%	0	0.0%
高崎	86	5.7%	35	5.8%	51	5.7%	0	0.0%
無回答	36	2.4%	10	1.7%	10	1.1%	16	72.7%
合計	1,512	100.0%	600	100.0%	890	100.0%	22	100.0%

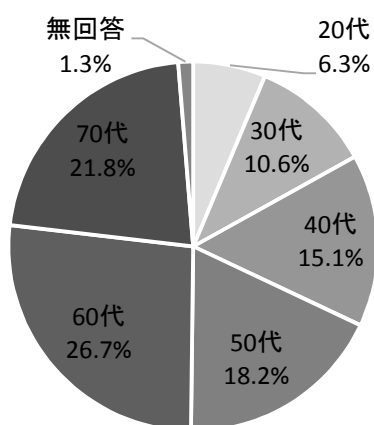
第2章 回答者の属性

1 あなた自身のこと

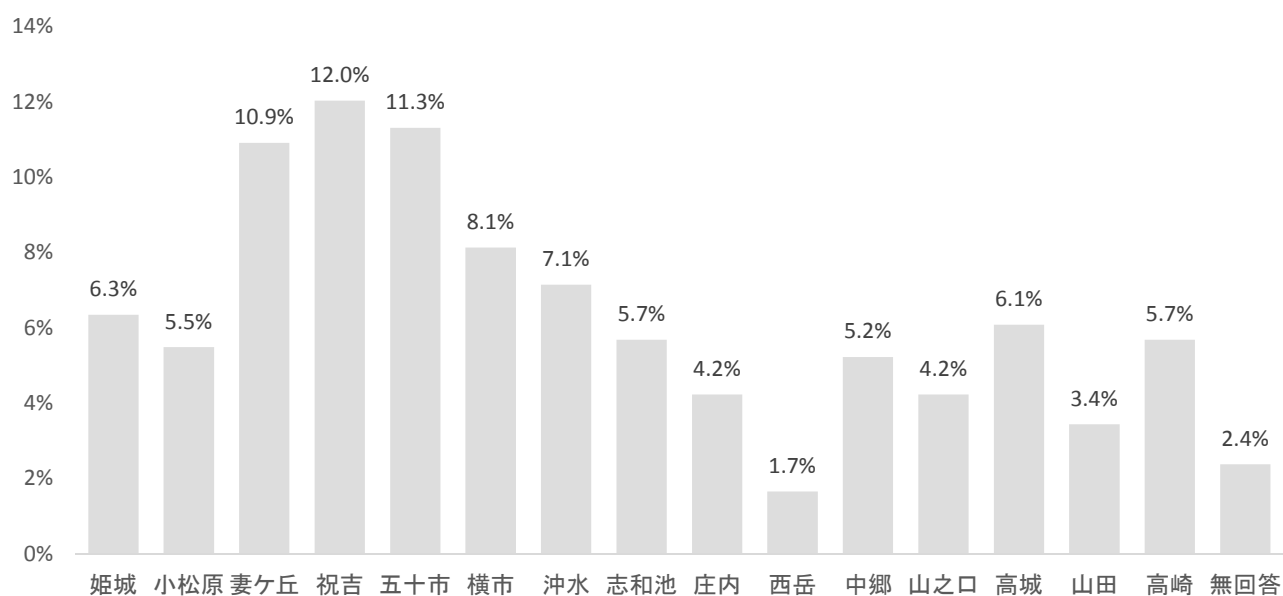
1-1 性別を教えてください。



1-2 年代を教えてください。



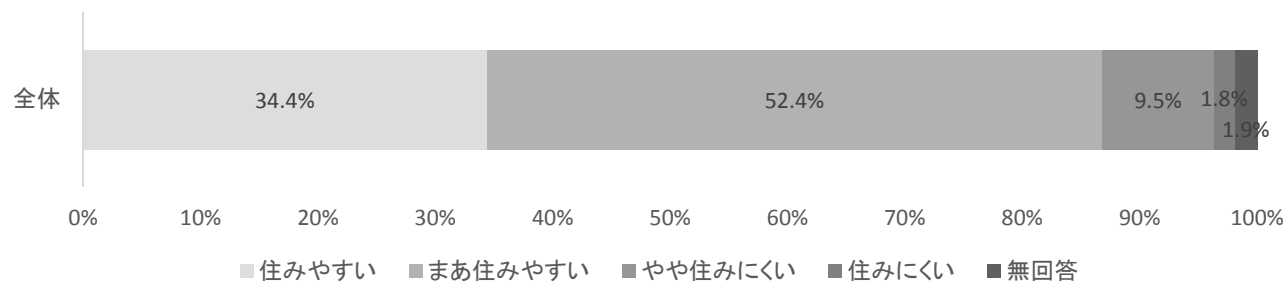
1-3 住んでいる地区を教えてください。



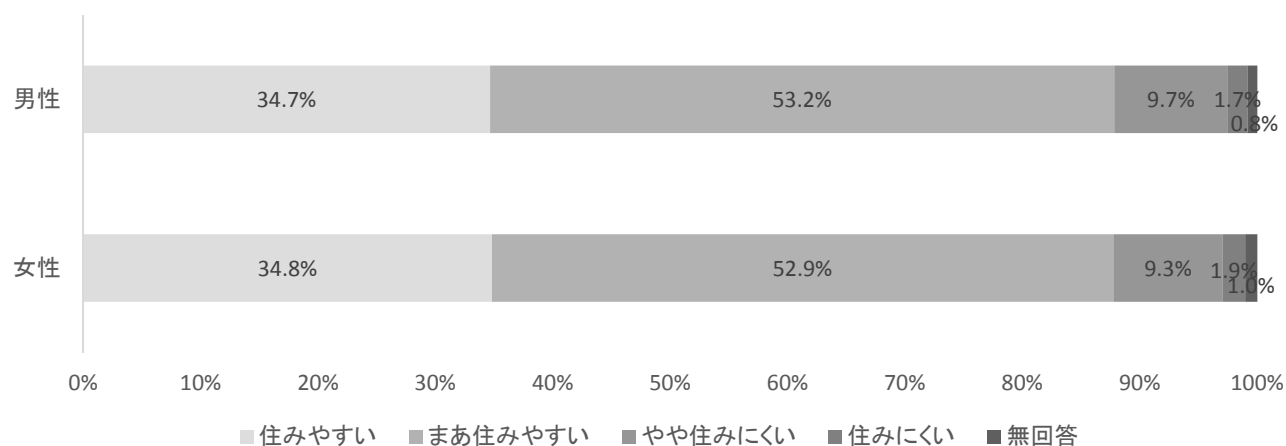
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。

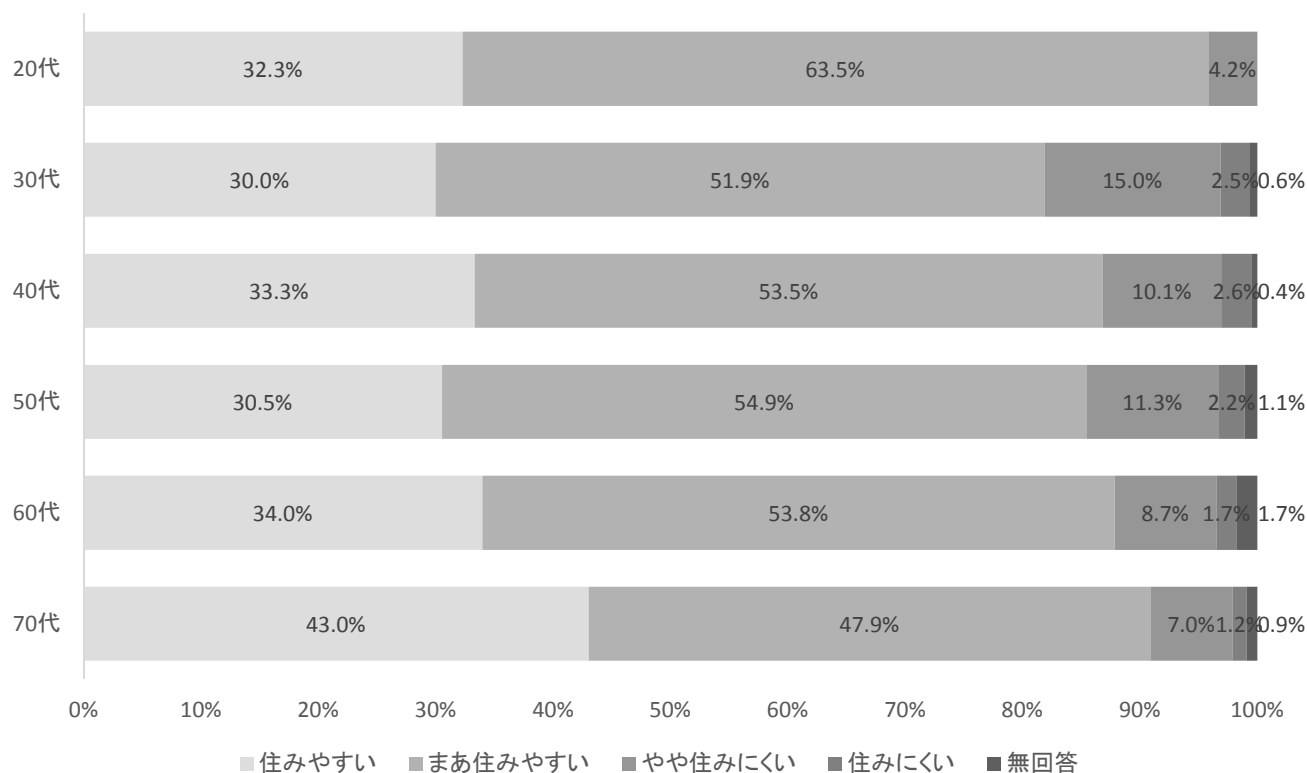
<全体>



<男女別>



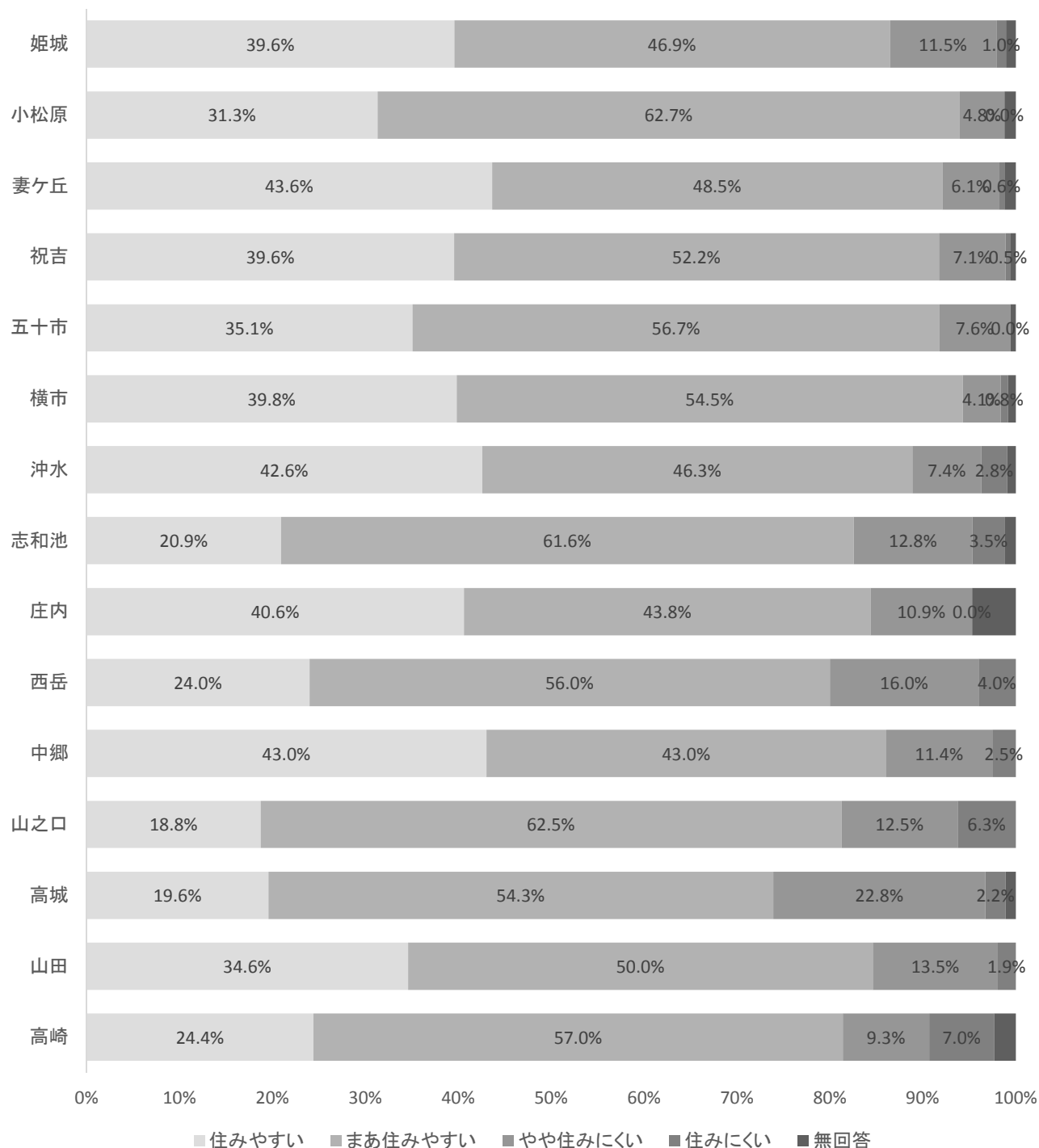
<年代別>



2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。

<地区別>



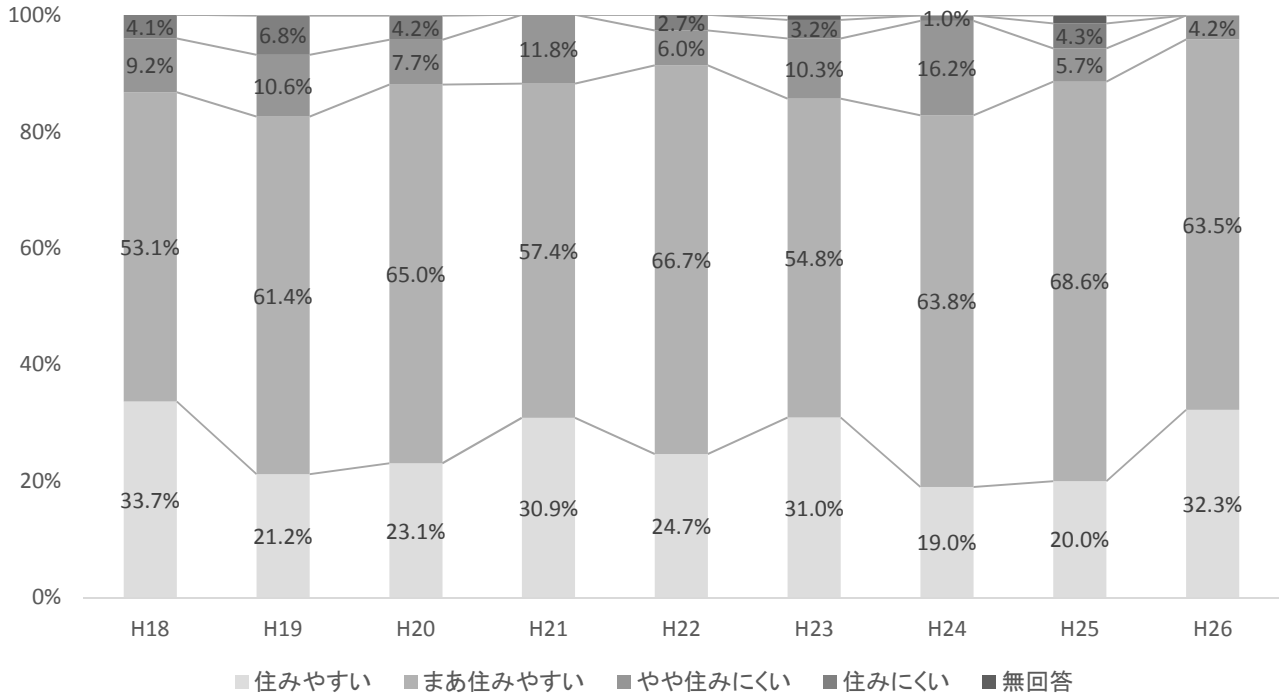
・全体では、86.8%の人が都城市は「住みやすい」、「まあ住みやすい」と感じています。昨年度の調査結果87.7%と比較すると、0.9ポイント低くなっています。

・年代別では20代の95.8%が、地区別では横市地区の94.3%がそれぞれ1位となっています。

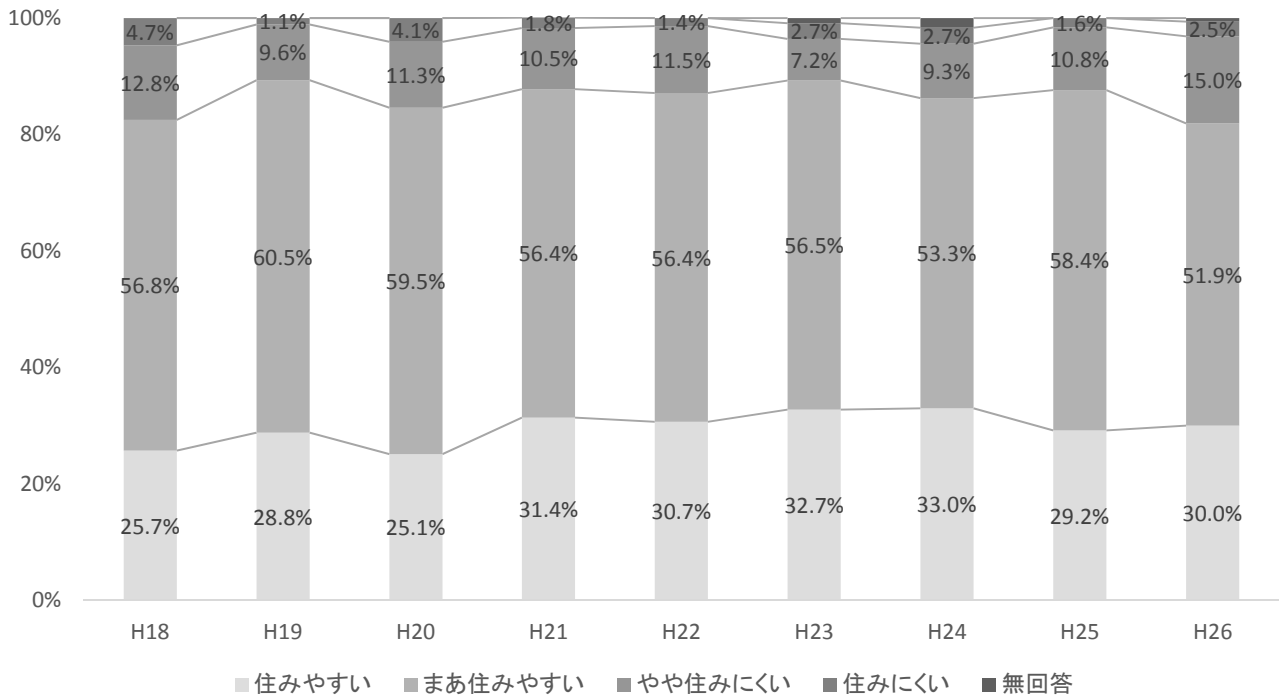
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(年代別の推移)

<20代>



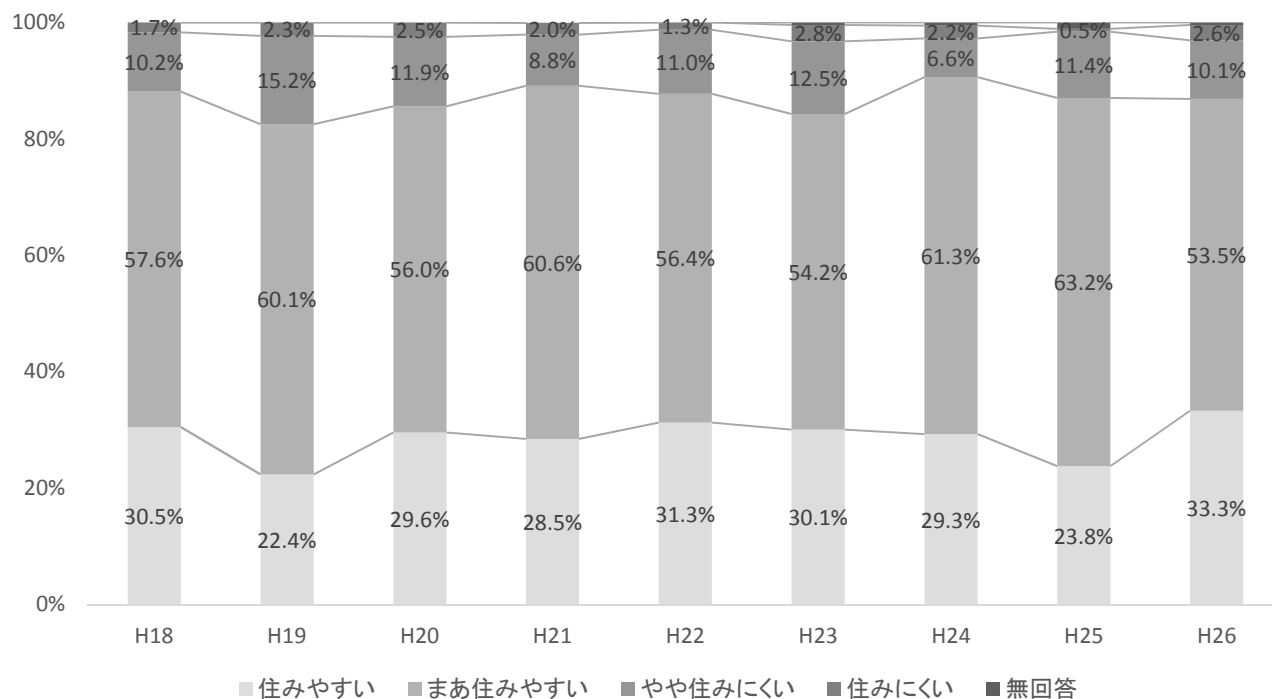
<30代>



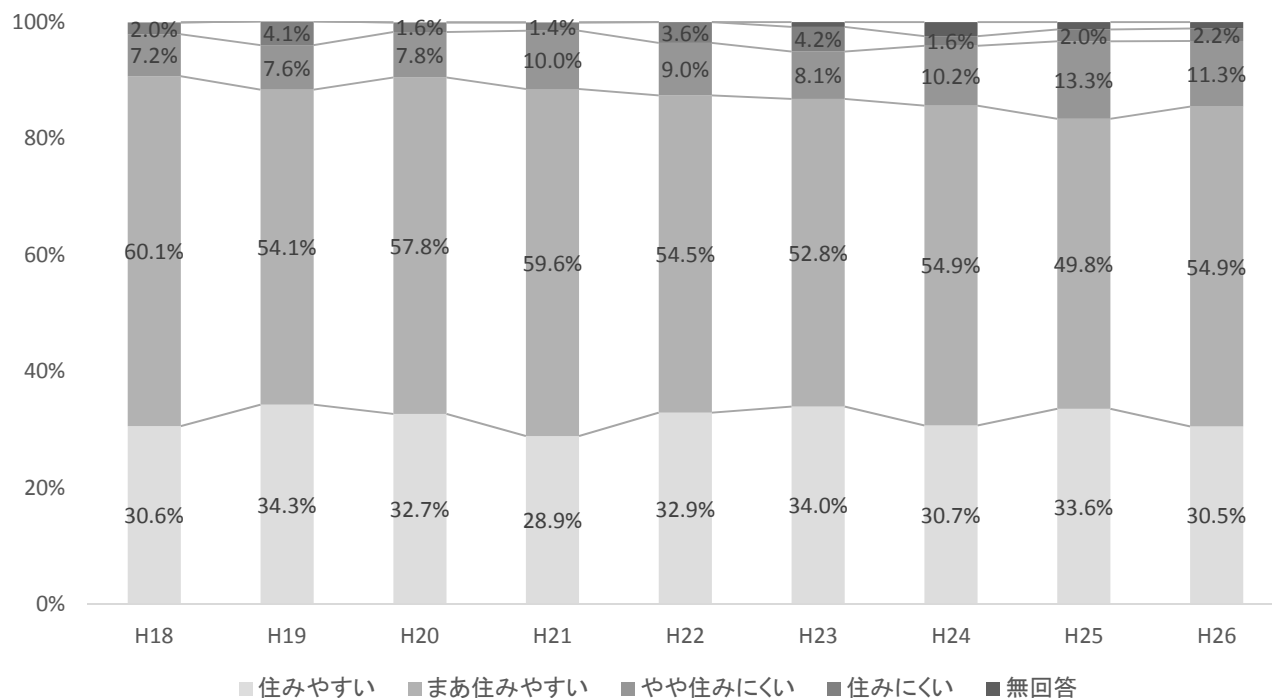
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(年代別の推移)

<40代>



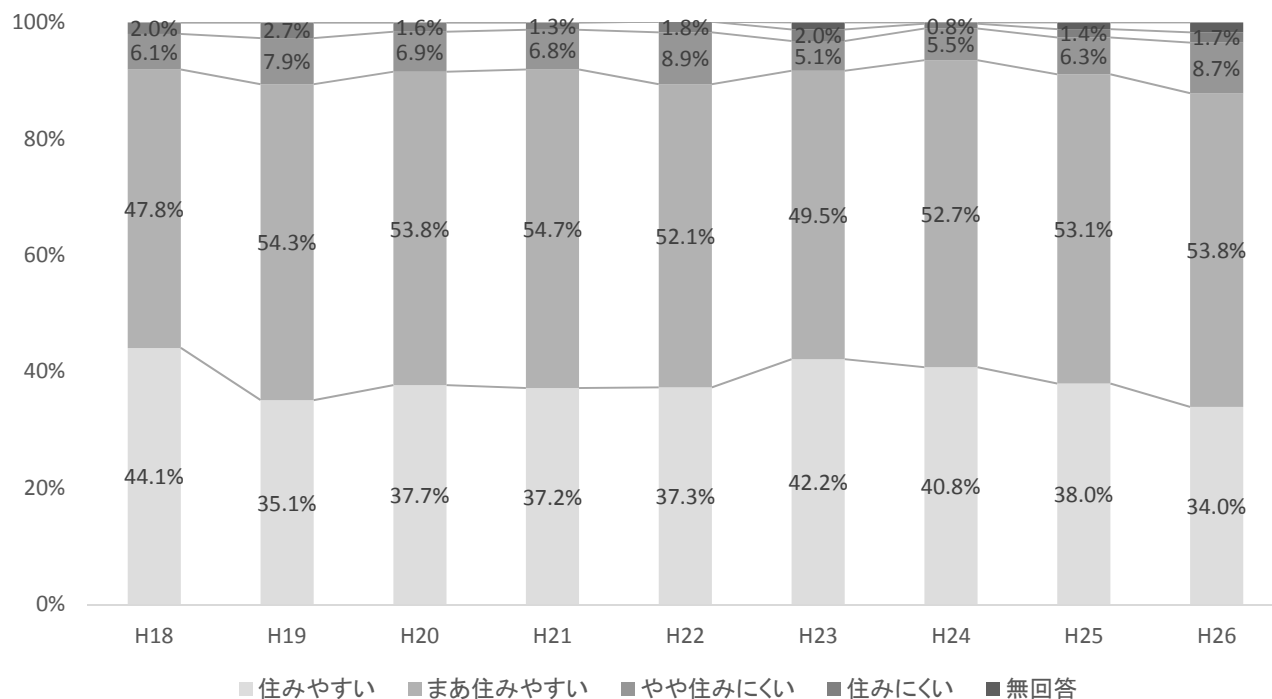
<50代>



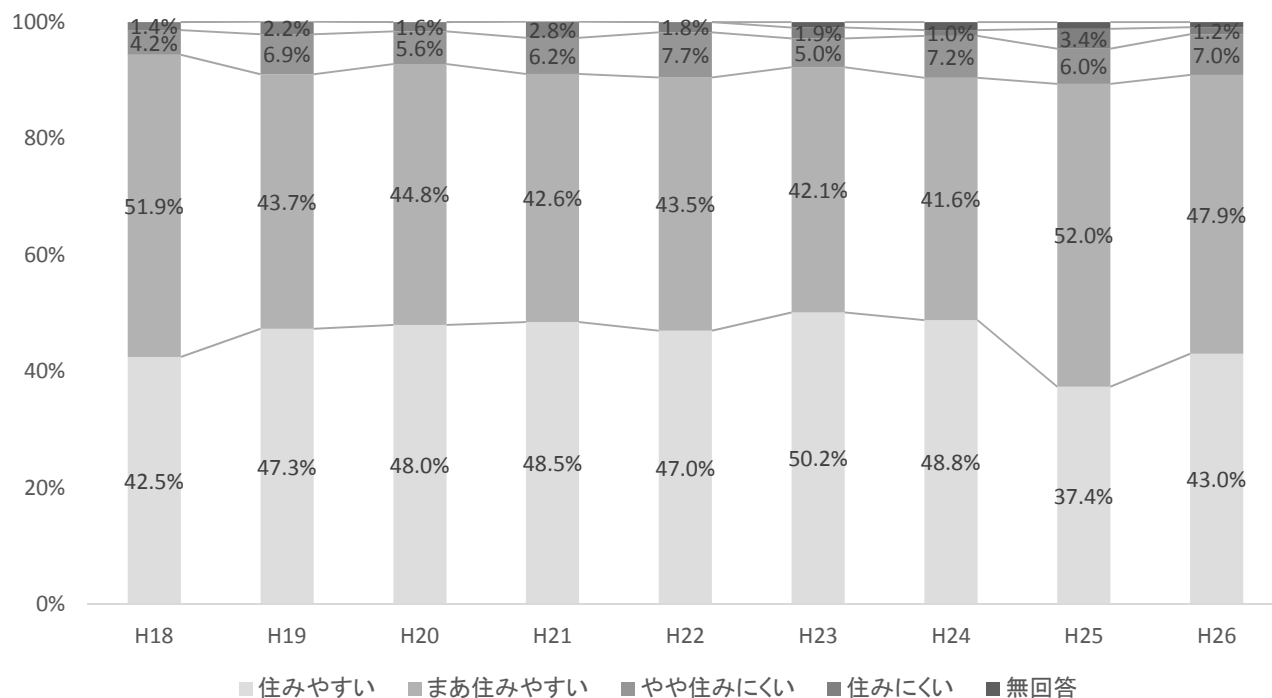
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(年代別の推移)

<60代>



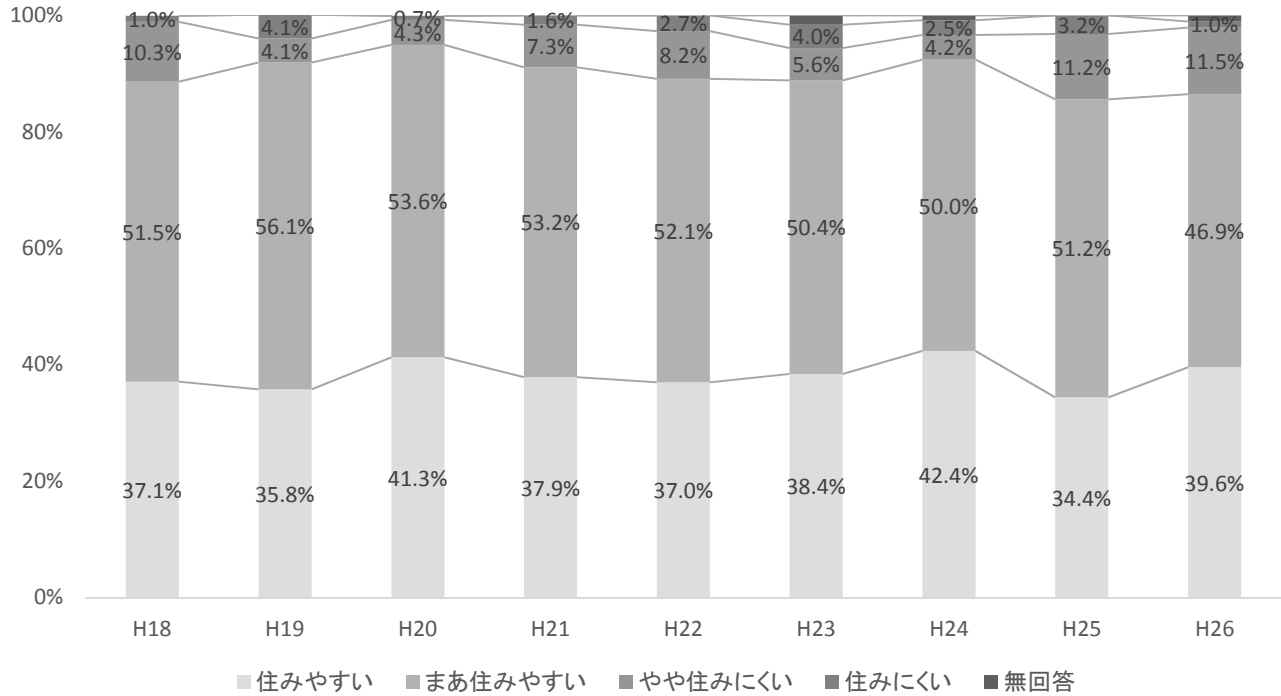
<70代>



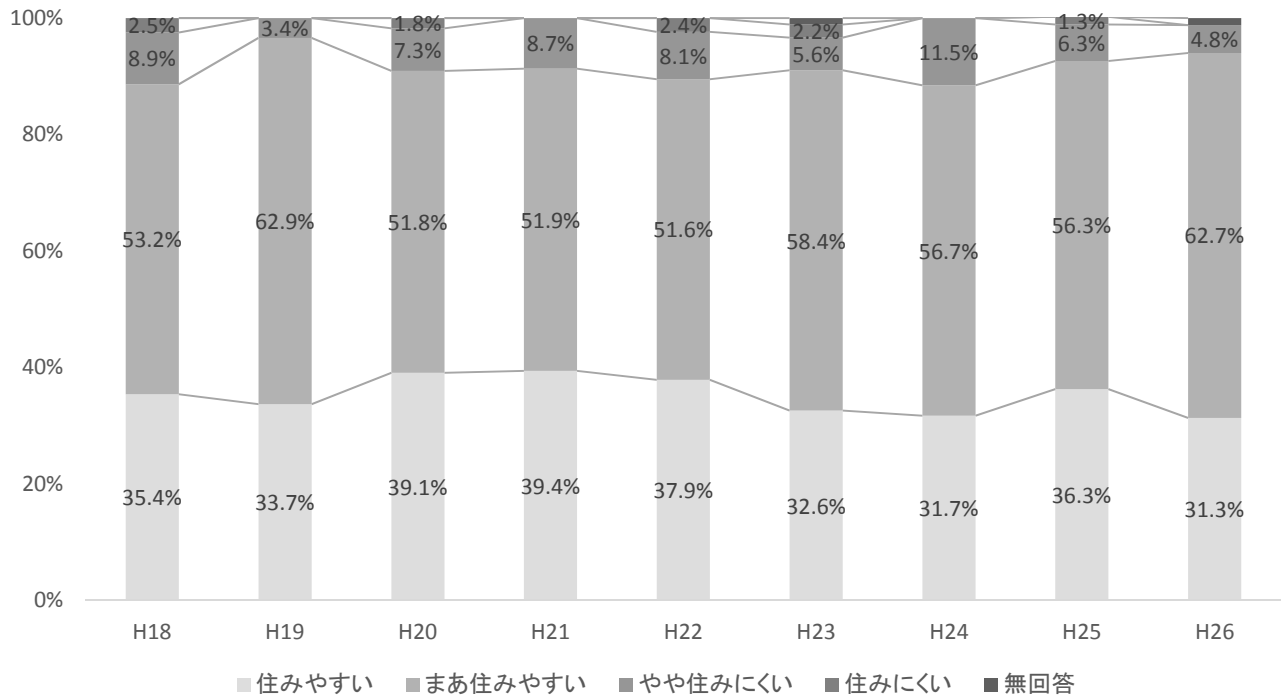
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(地区別の推移)

<姫城地区>



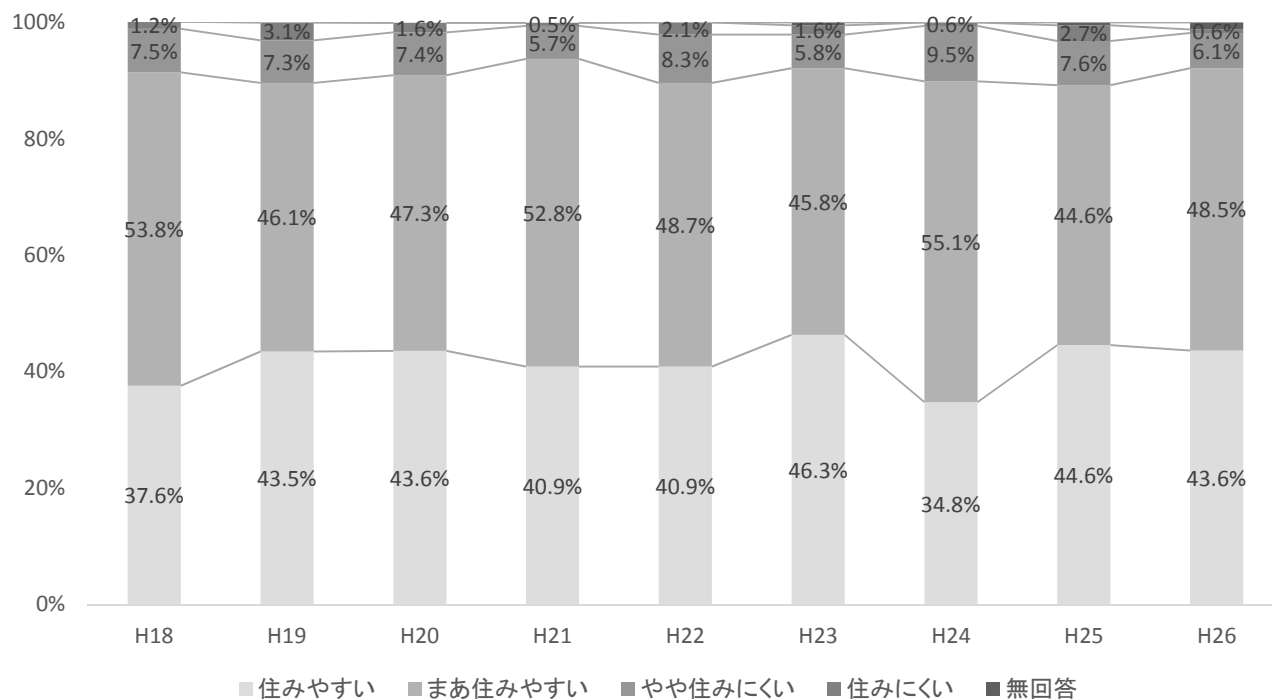
<小松原地区>



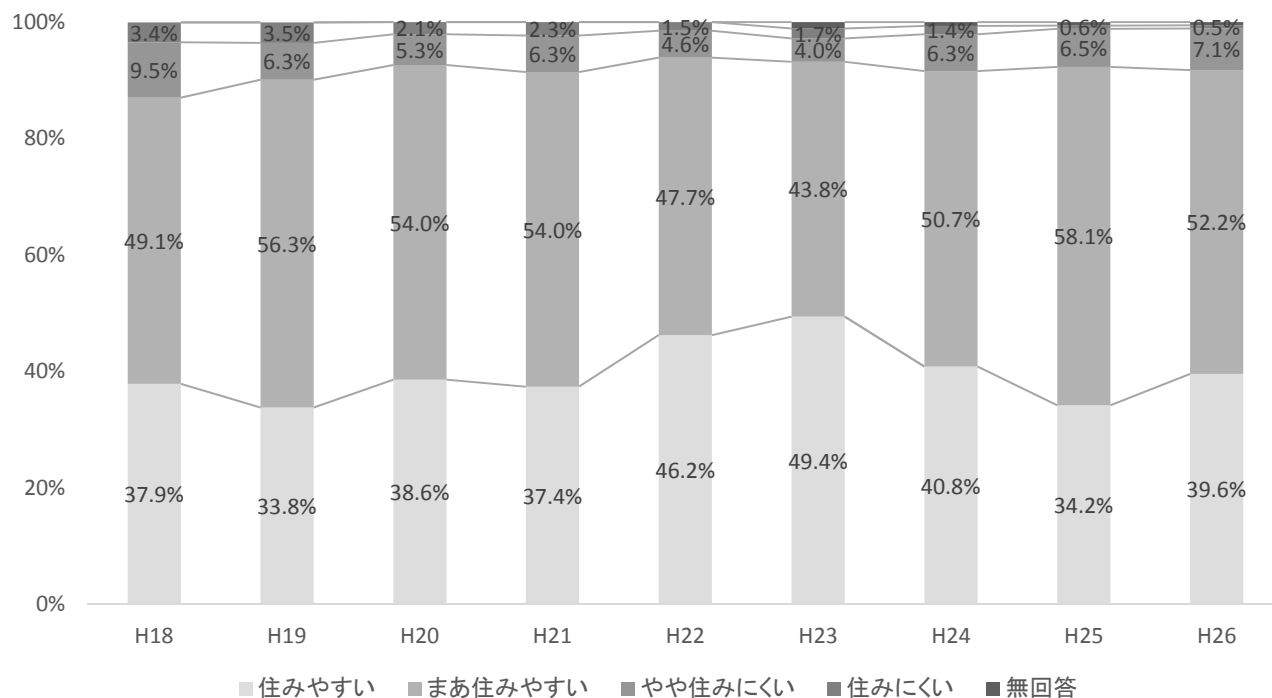
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(地区別の推移)

<妻ヶ丘地区>



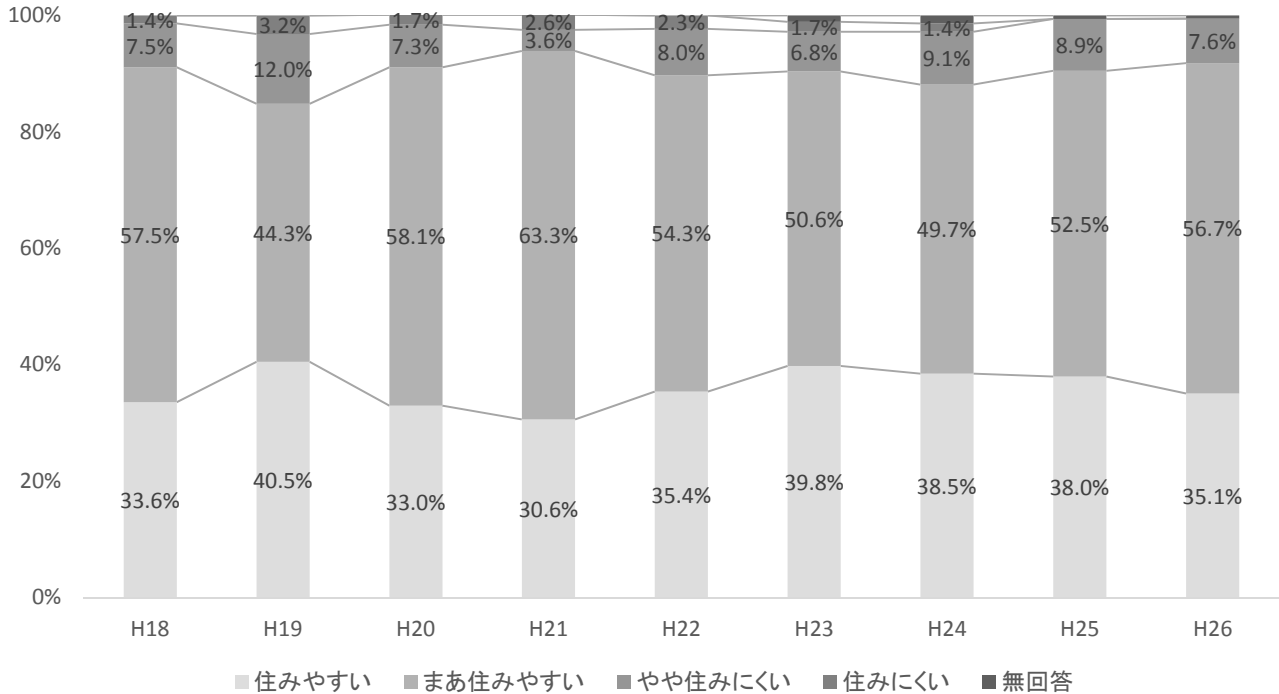
<祝吉地区>



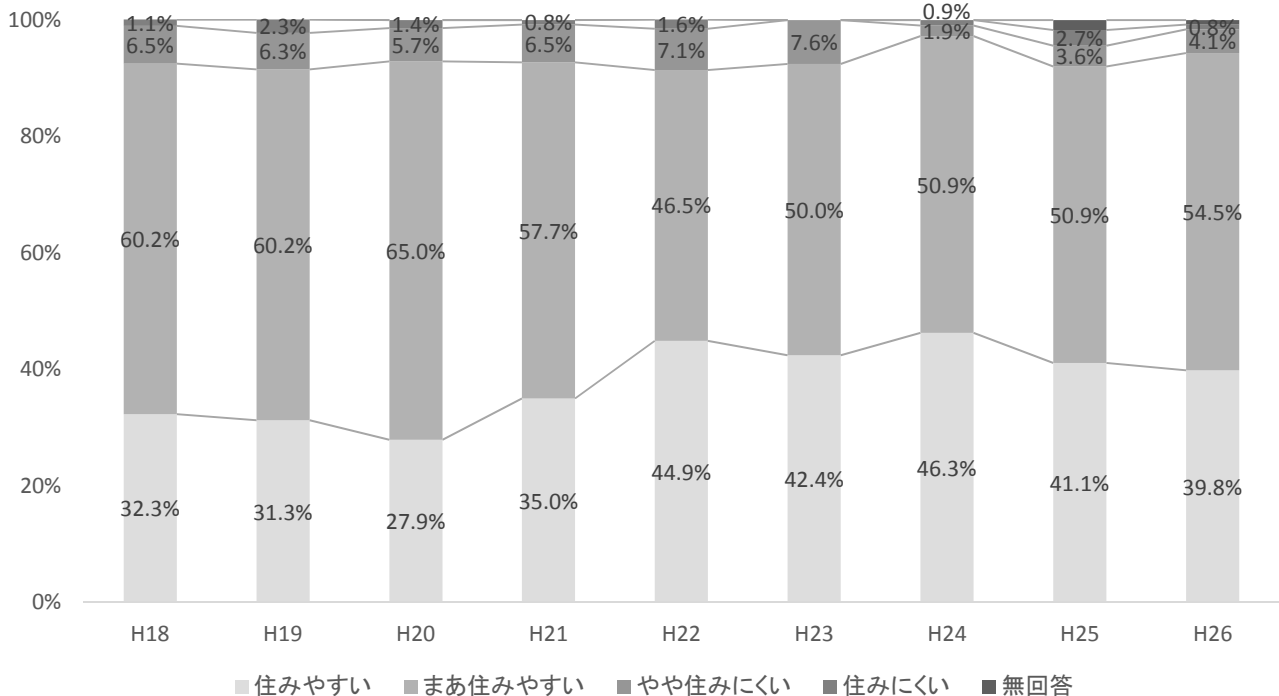
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(地区別の推移)

<五十市地区>



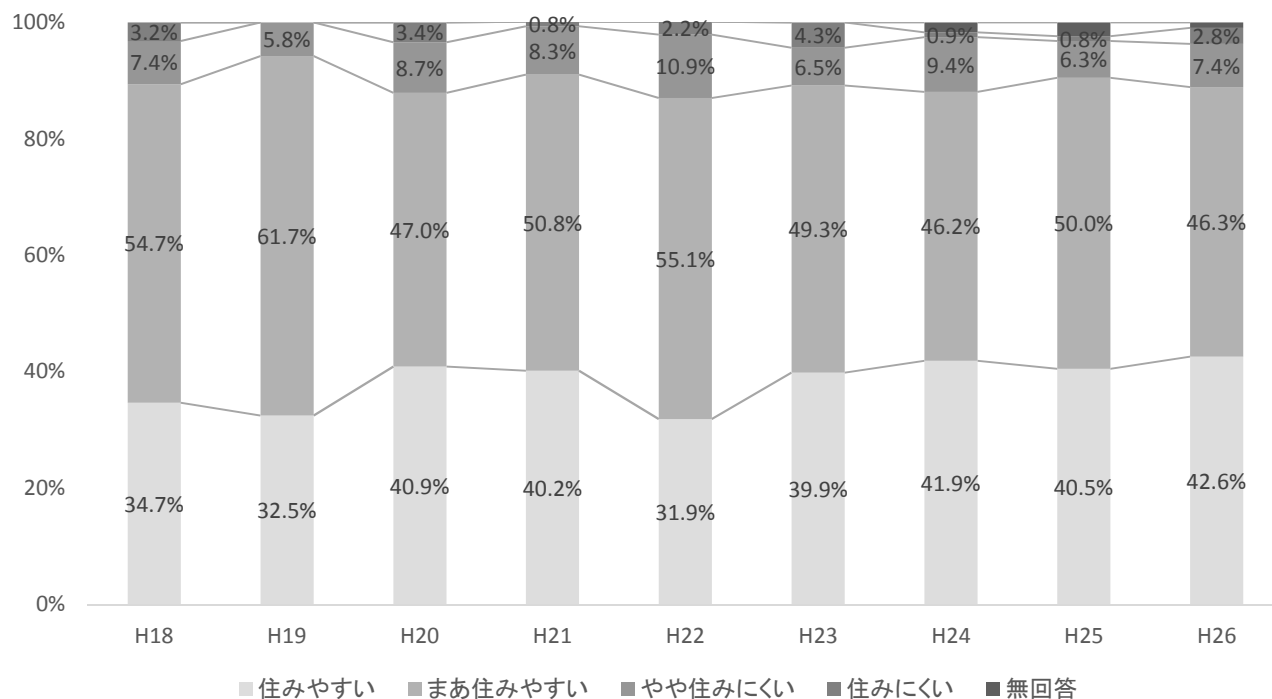
<横市地区>



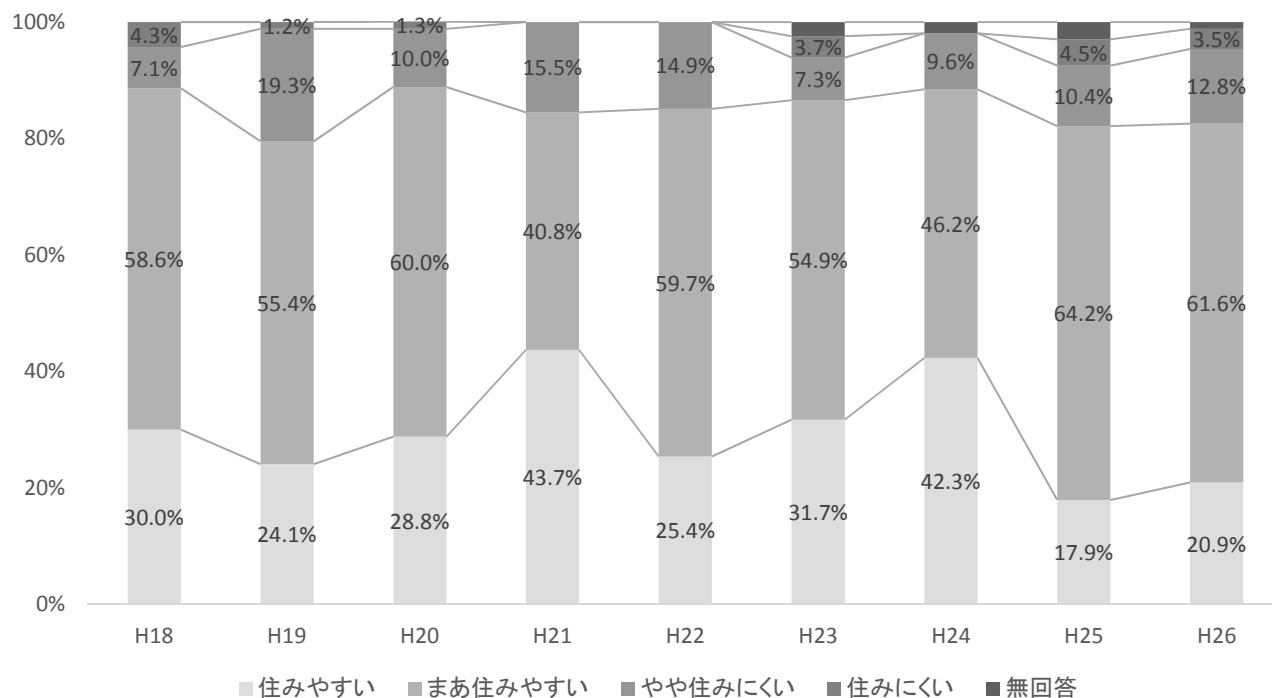
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(地区別の推移)

<沖水地区>



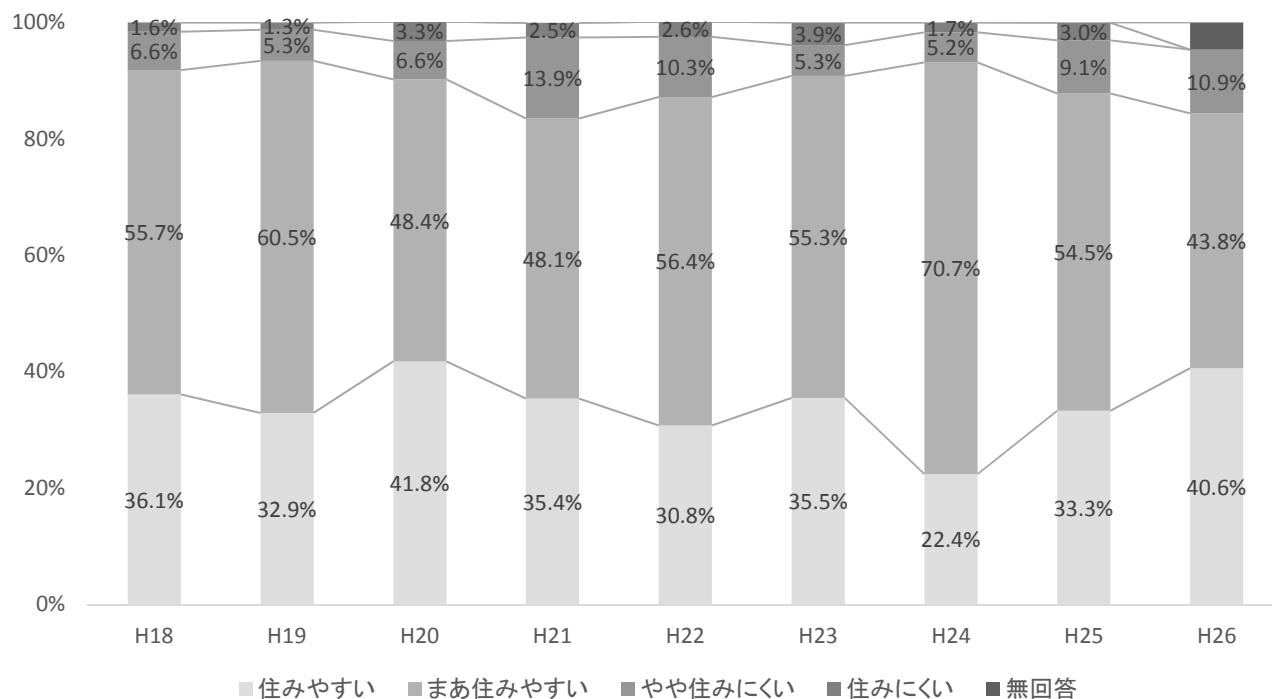
<志和池地区>



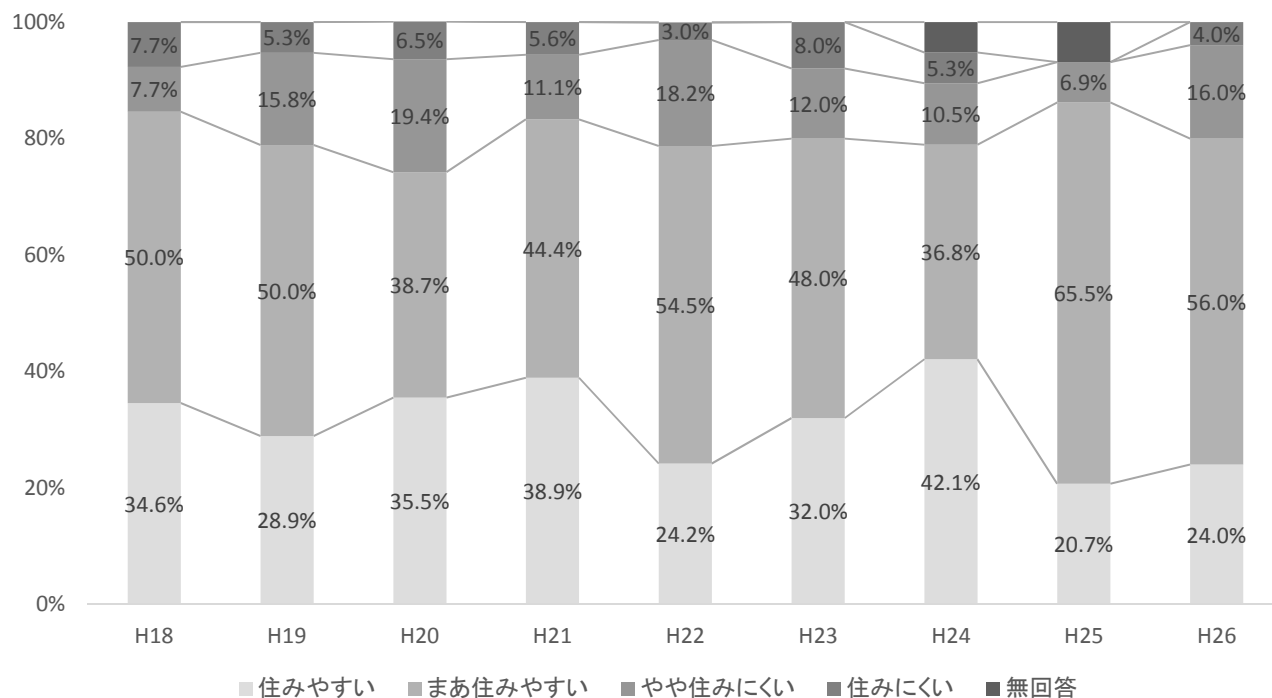
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(地区別の推移)

<庄内地区>



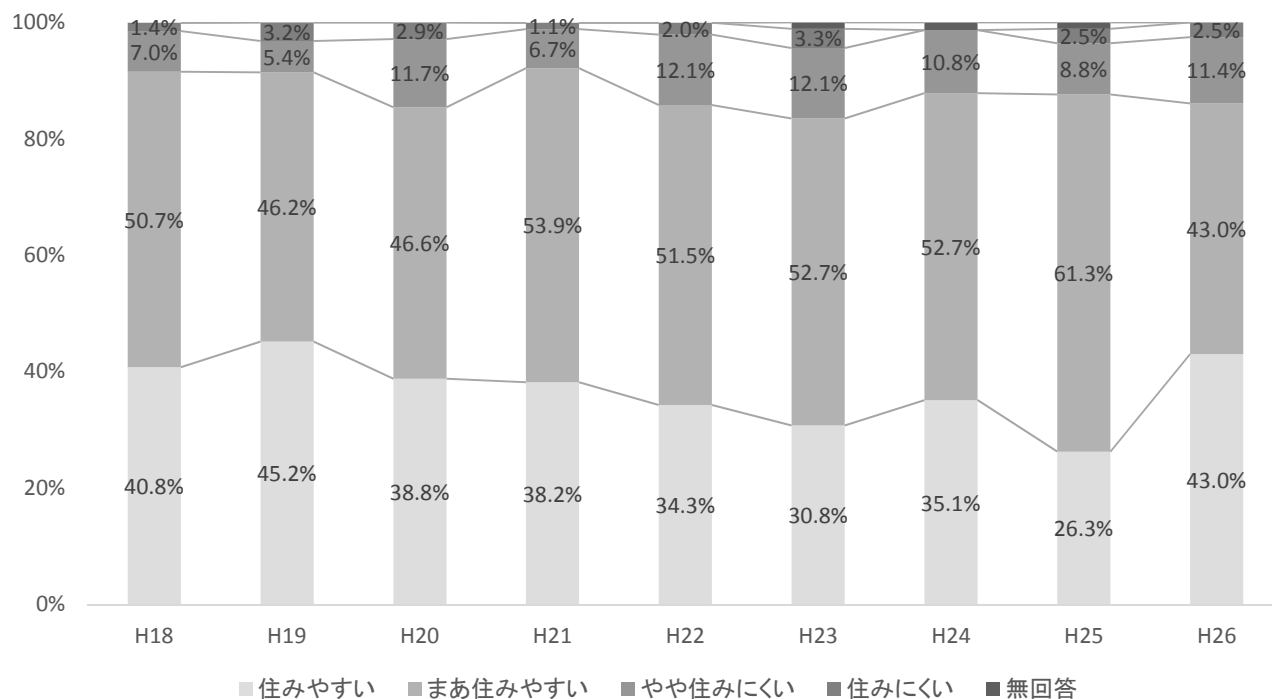
<西岳地区>



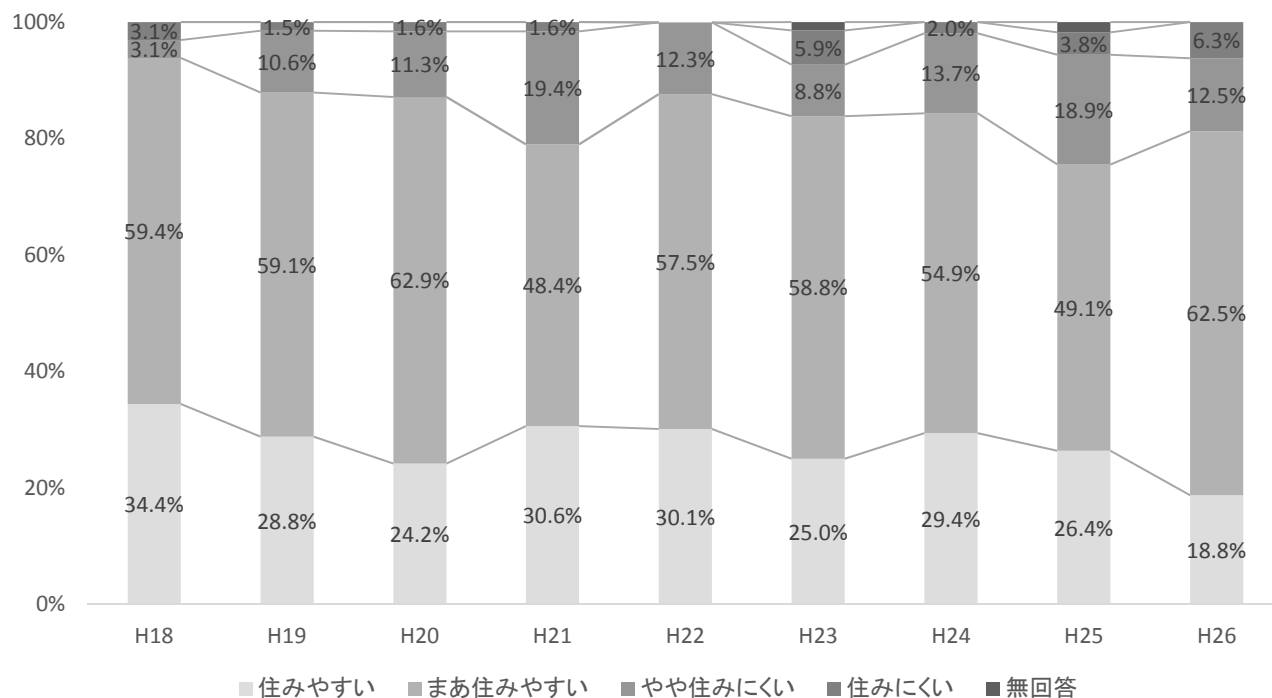
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(地区別の推移)

<中郷地区>



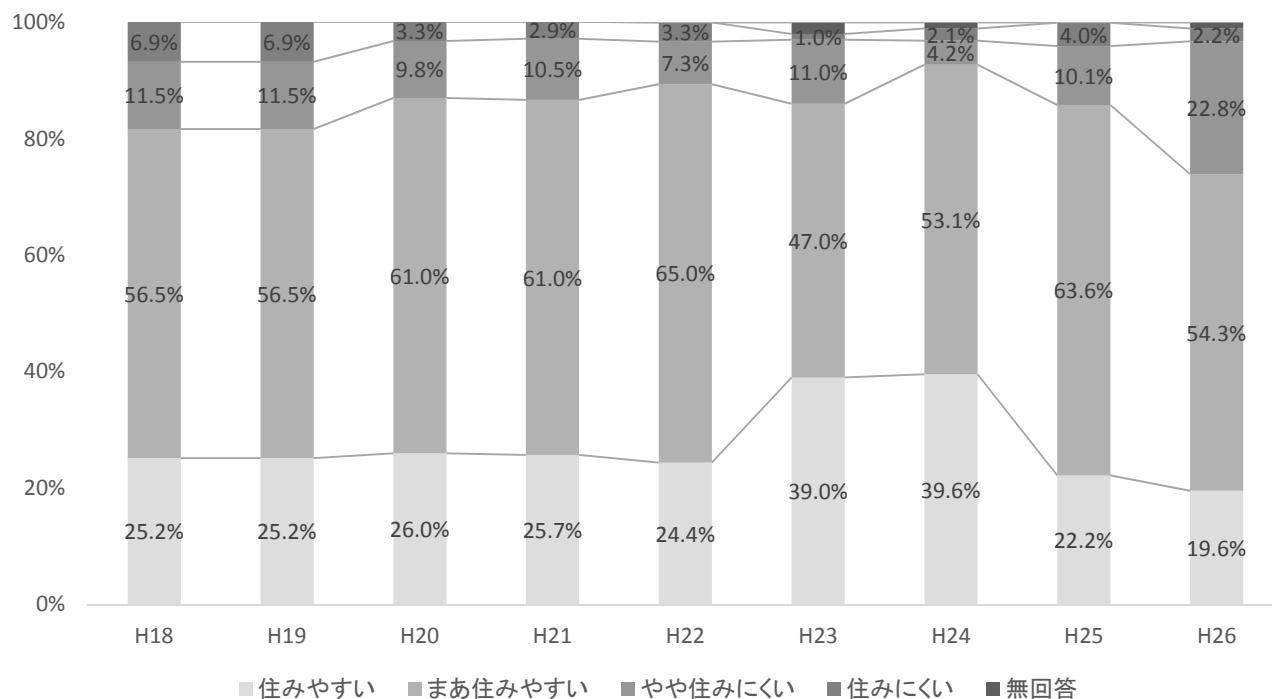
<山之口地区>



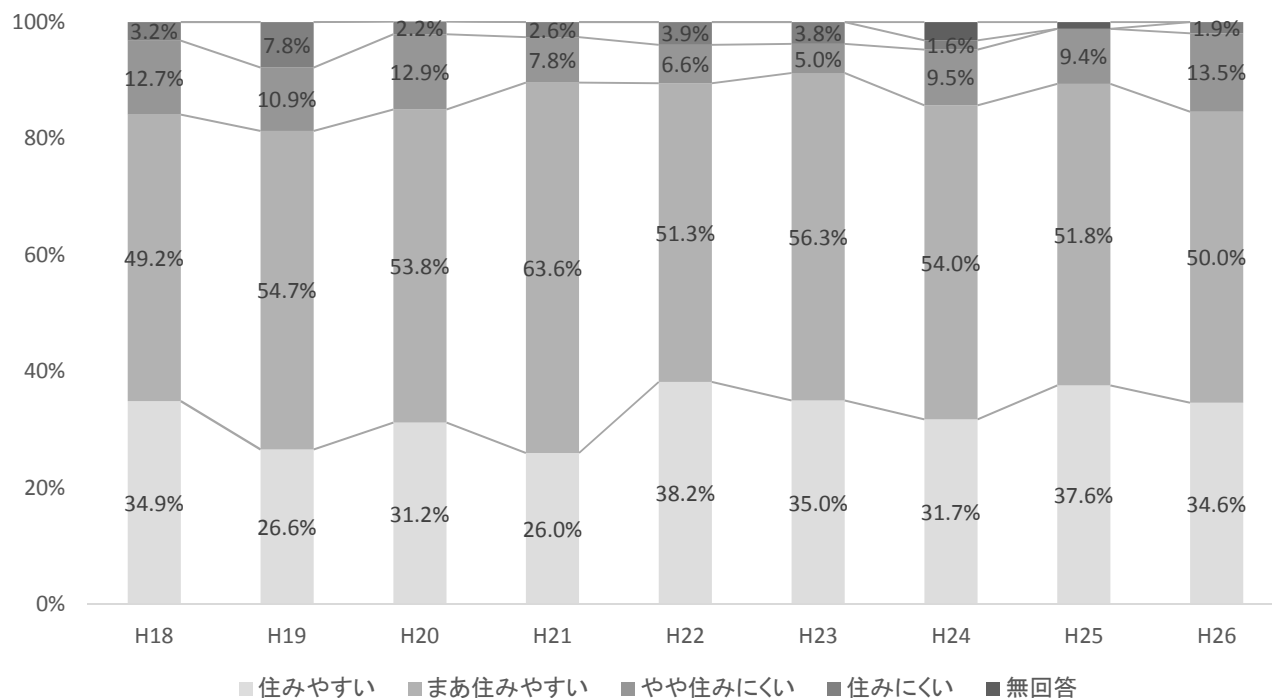
2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(地区別の推移)

<高城地区>



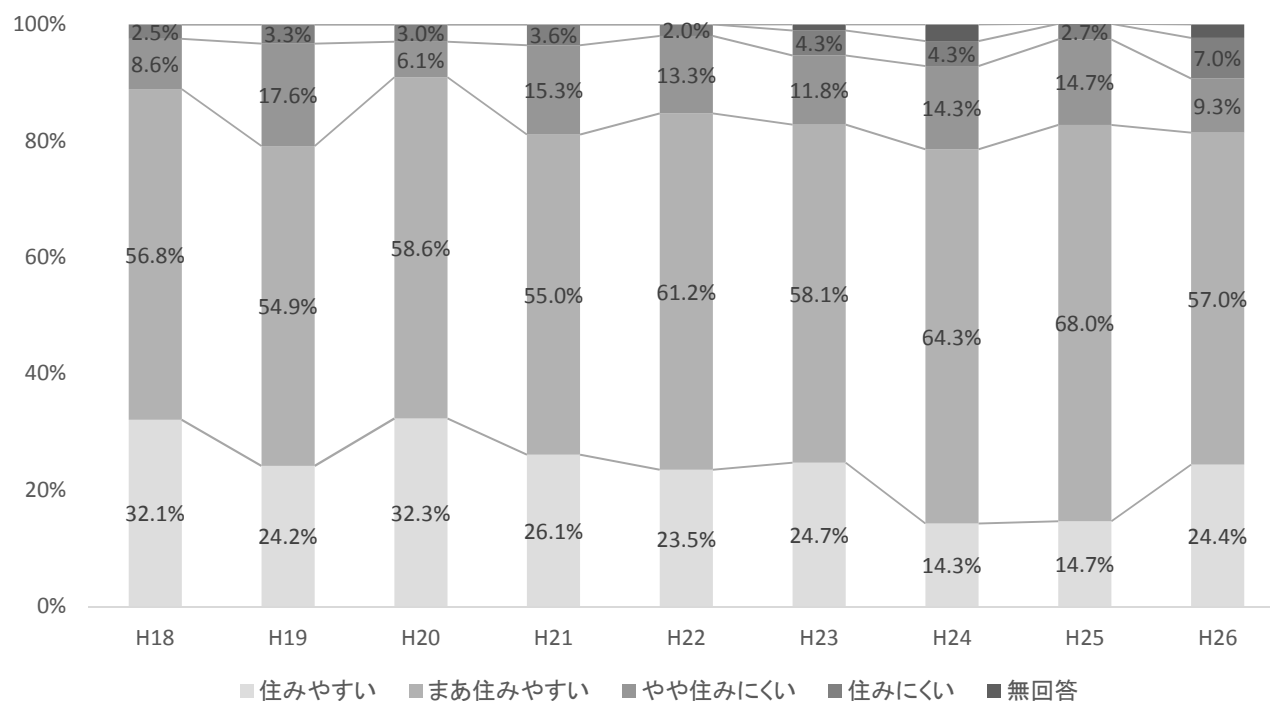
<山田地区>



2 住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。(地区別の推移)

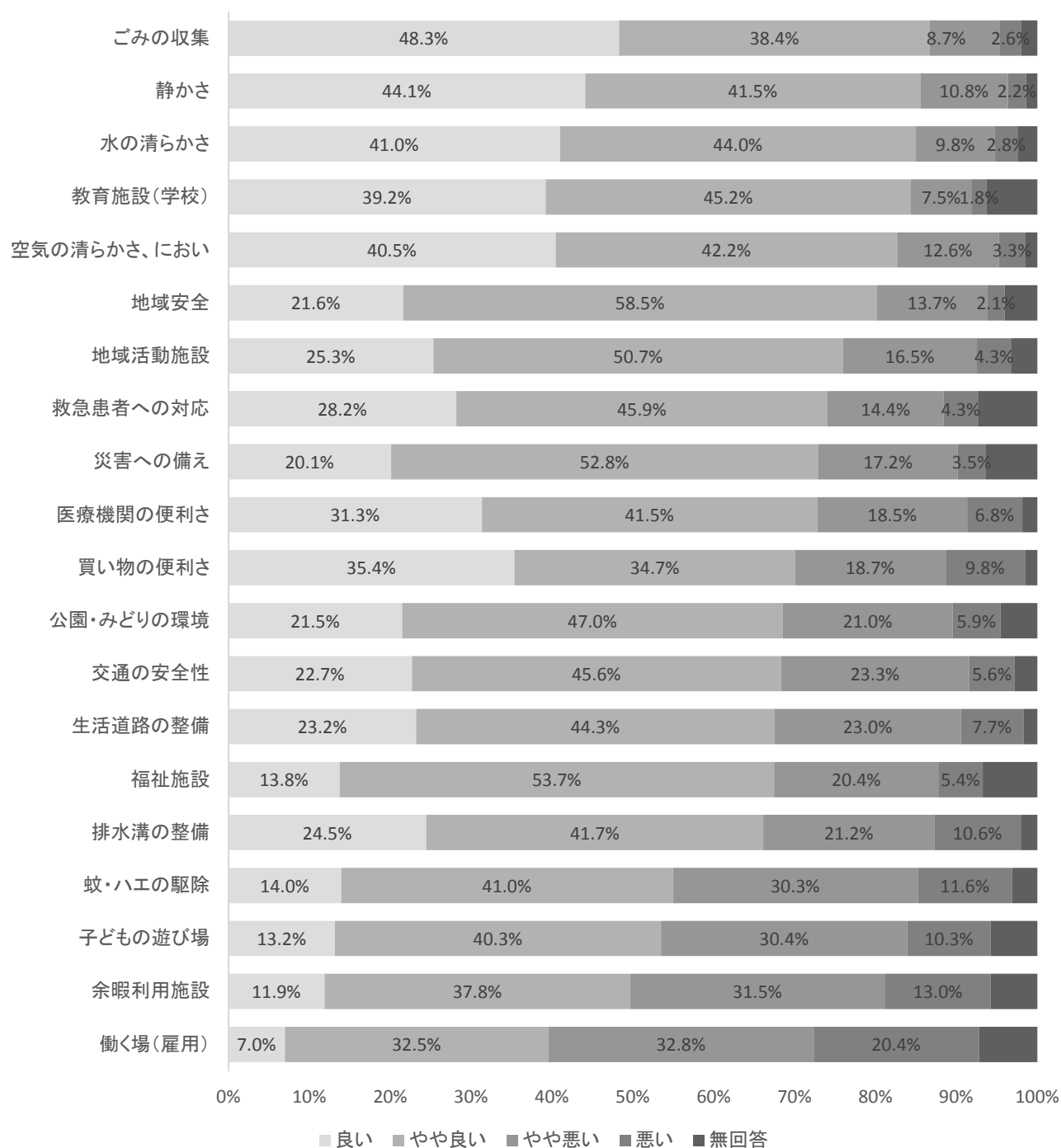
<高崎地区>



第3章 調査結果の分析

2 住み心地

2-2 次の項目についてどのように感じていますか。(項目別)



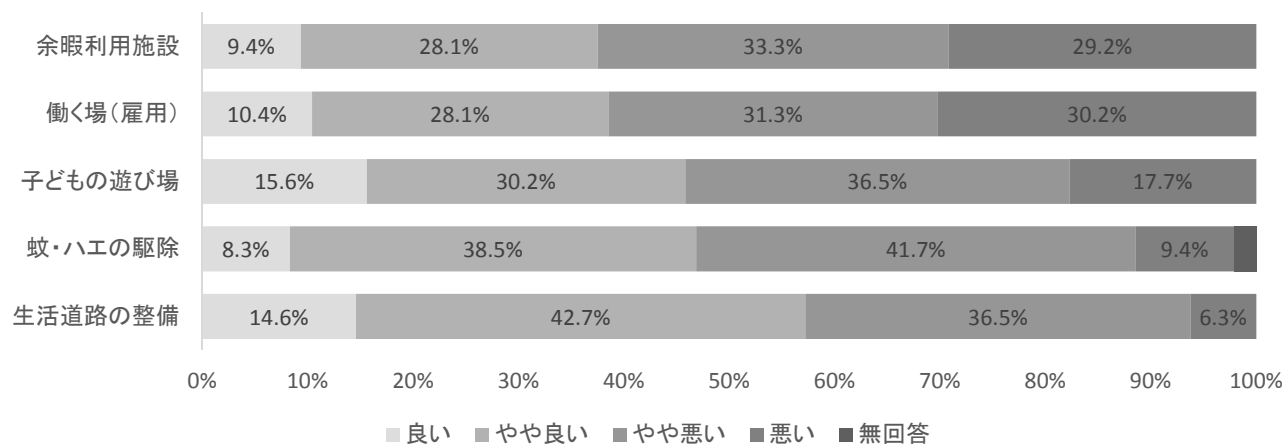
・「良い」、「やや良い」と感じている上位5項目は、「ごみの収集」、「静かさ」、「水の清らかさ」、「教育施設(学校)」、「空気の清らかさ、におい」の順となっており、第6回調査(平成23年度)以降、毎年度同じ結果です。

・また、下位5項目も、「働く場(雇用)」、「余暇利用施設」、「子どもの遊び場」、「蚊・ハエの駆除」、「排水溝の整備」の順となっており、こちらは、第5回調査(平成22年度)以降、毎年度同じ結果であり、順位の変動はありません。

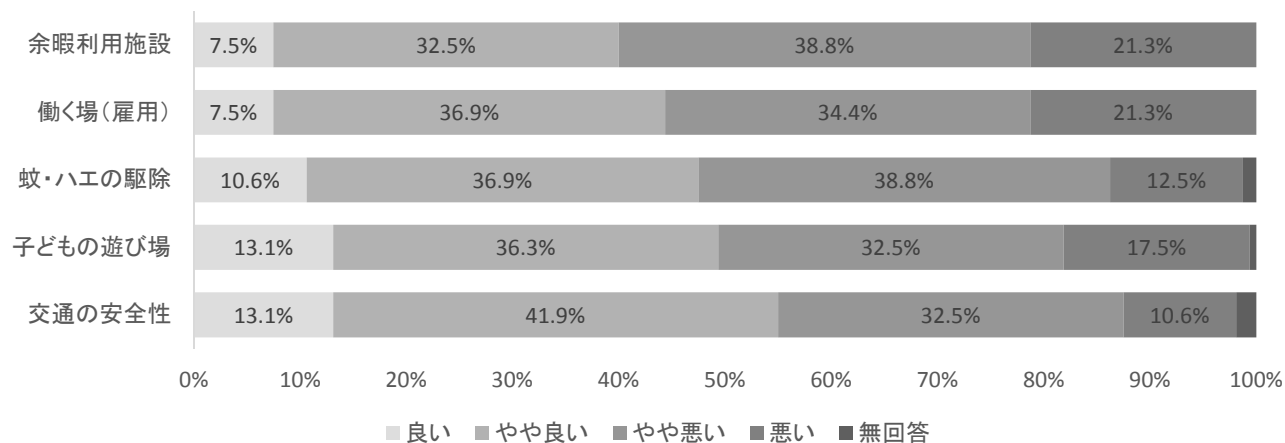
第3章 調査結果の分析

2 住み心地

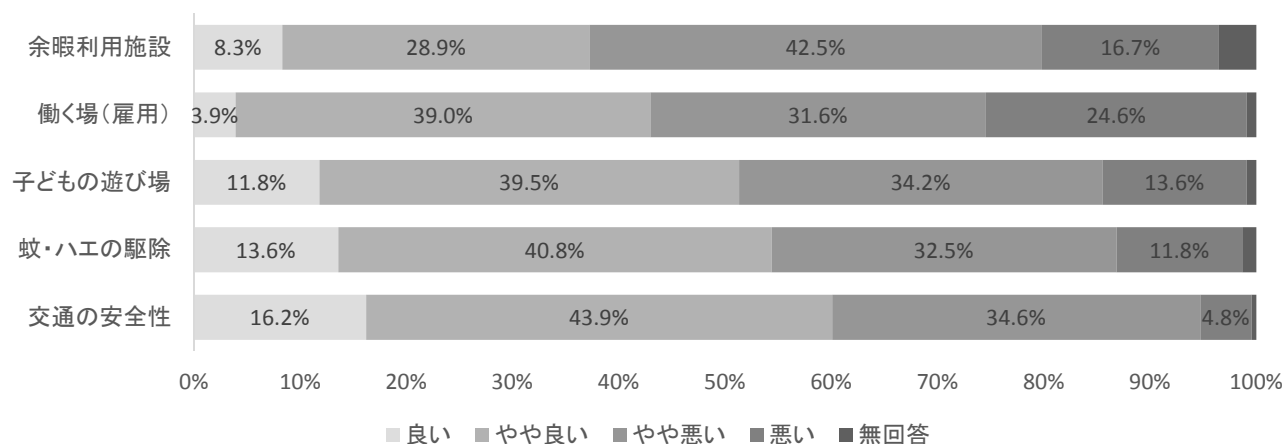
2-2 次の項目についてどのように感じていますか。(「やや悪い」、「悪い」の上位5項目) <20代>



<30代>



<40代>



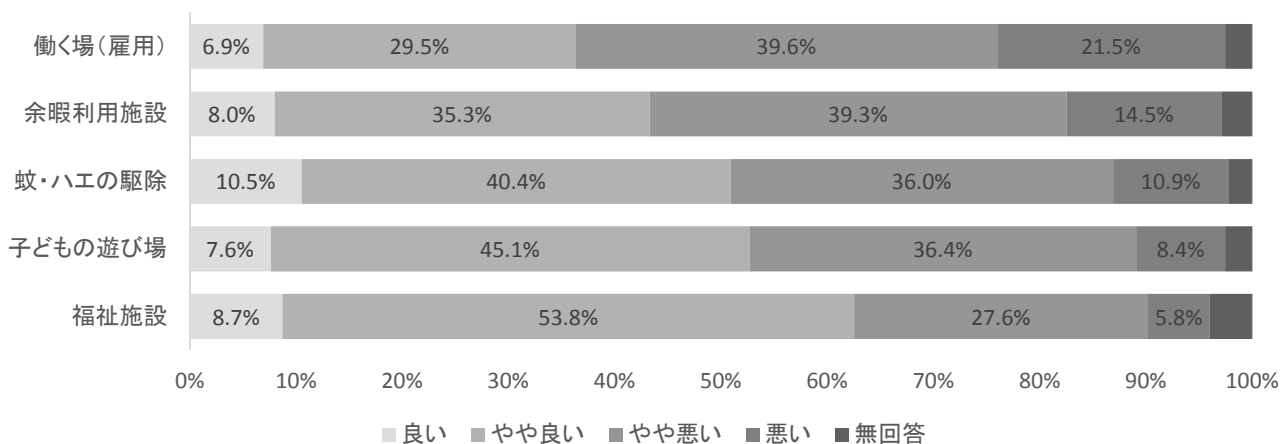
・年代別の住み心地で、20代から40代で共通している「やや悪い」、「悪い」の上位項目は、「余暇利用施設」、「働く場(雇用)」、「子どもの遊び場」、「蚊・ハエの駆除」となっています。

・また、20代では「生活道路の整備」、30代・40代では「交通の安全性」も悪いと感じています。

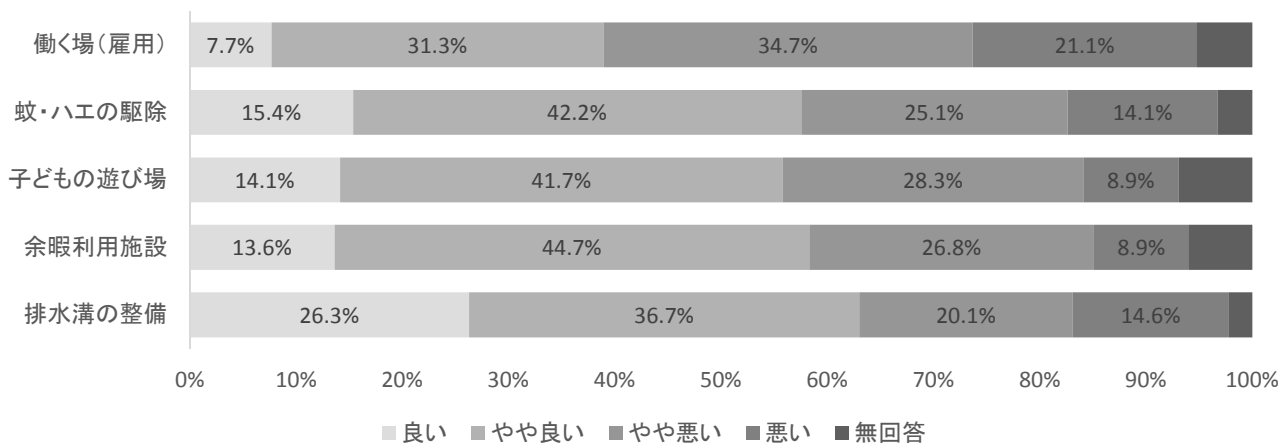
第3章 調査結果の分析

2 住み心地

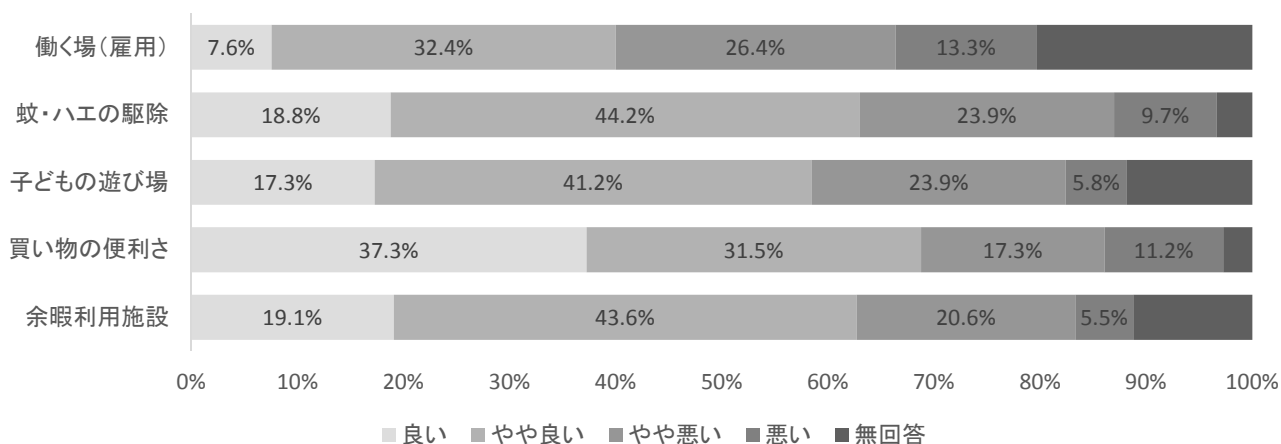
2-2 次の項目についてどのように感じていますか。(「やや悪い」、「悪い」の上位5項目) <50代>



<60代>



<70代>



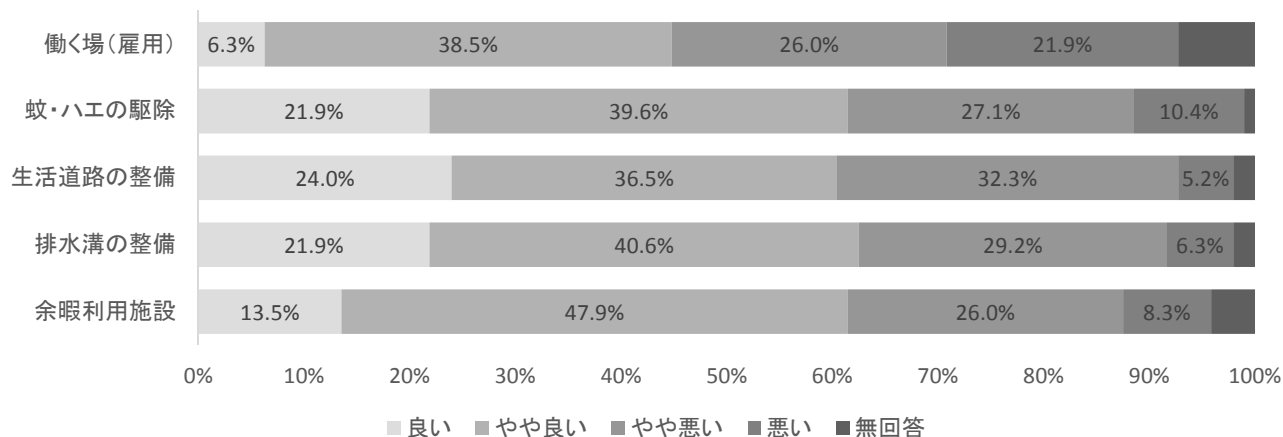
・年代別の住み心地で、50代以上で共通している「やや悪い」、「悪い」の上位項目は、「働く場(雇用)」、「蚊・ハエの駆除」、「子どもの遊び場」、「余暇利用施設」となっています。

・また、50代では「福祉施設」、60代では「排水溝の整備」、70代以上では「買い物の便利さ」も悪いと感じています。

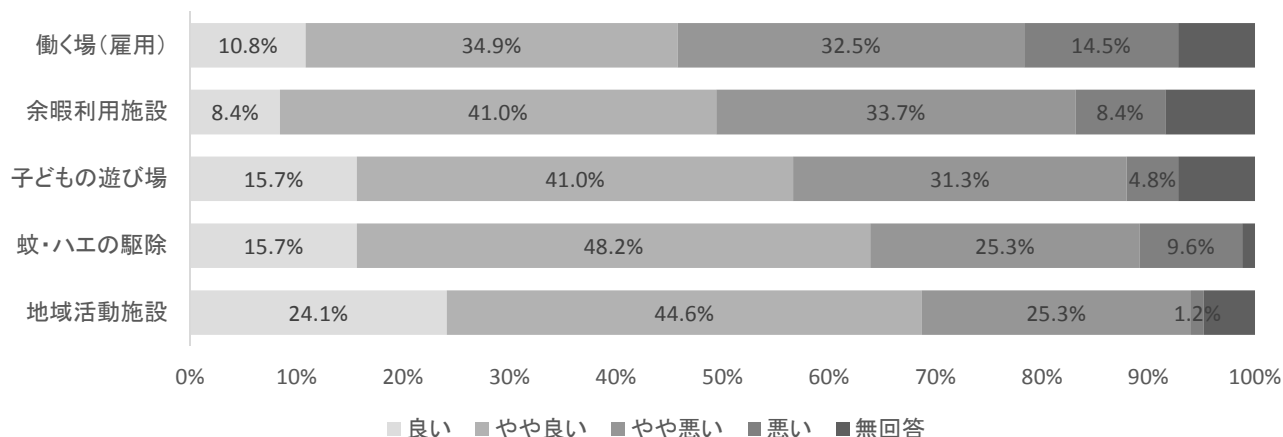
2 住み心地

2-2 次の項目についてどのように感じていますか。(「やや悪い」、「悪い」の上位5項目)

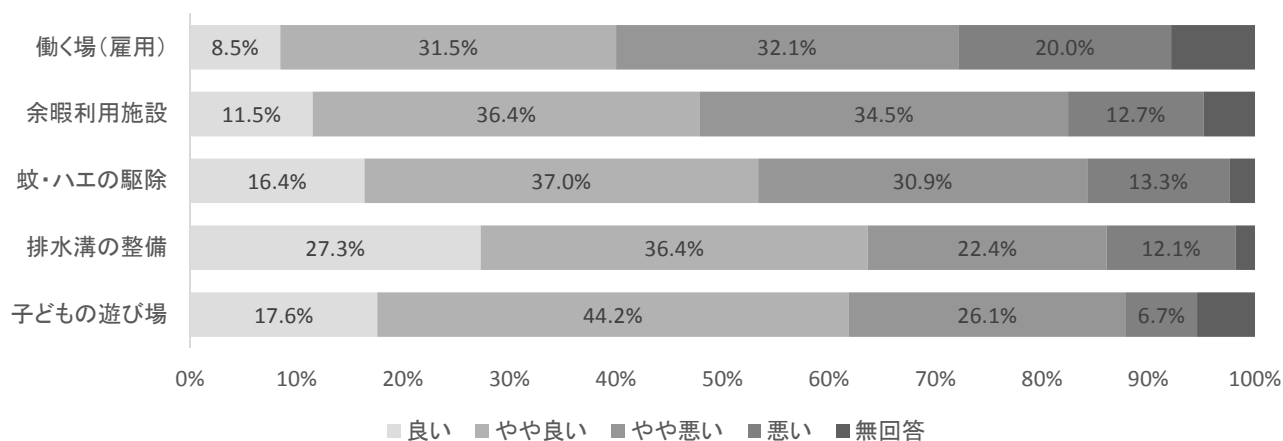
<姫城地区>



<小松原地区>



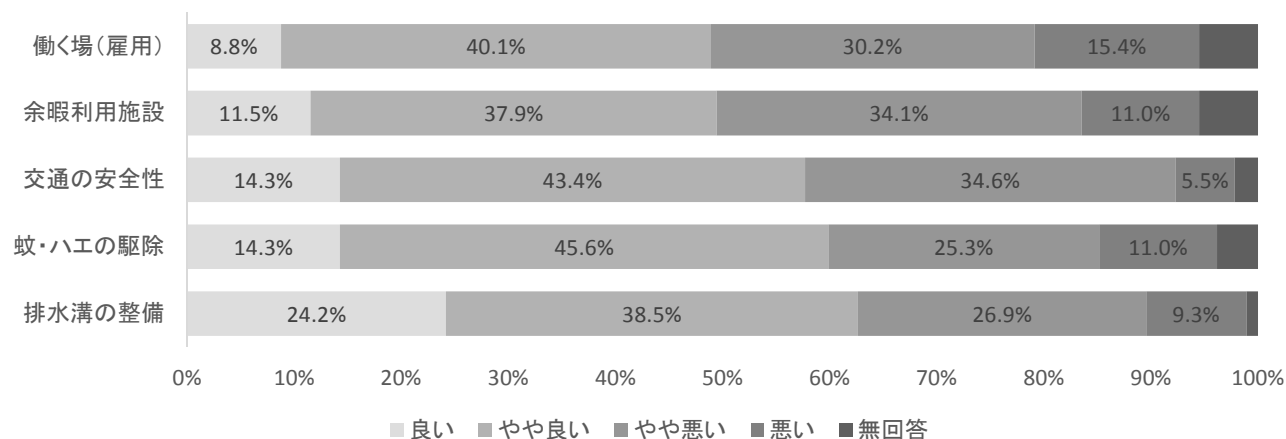
<妻ヶ丘地区>



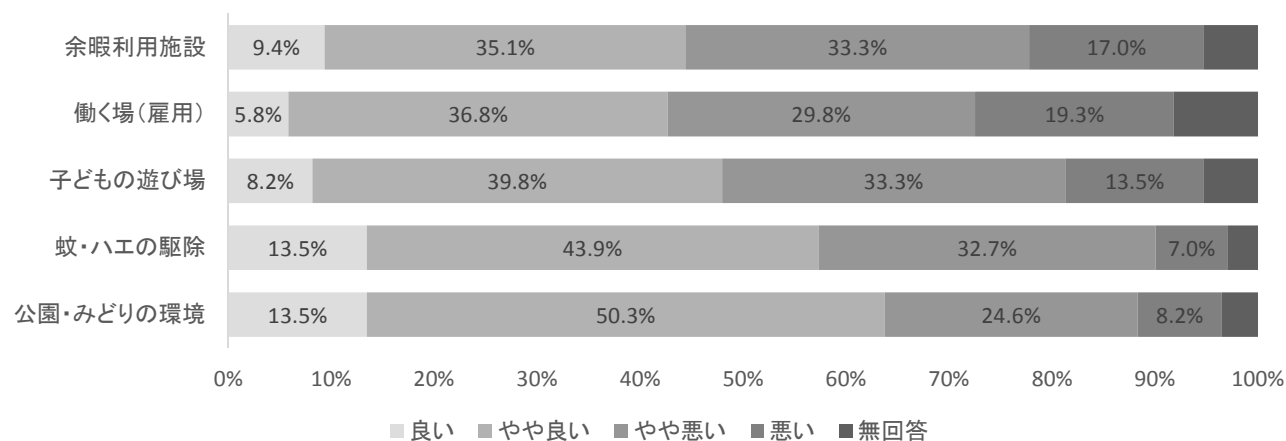
2 住み心地

2-2 次の項目についてどのように感じていますか。(「やや悪い」、「悪い」の上位5項目)

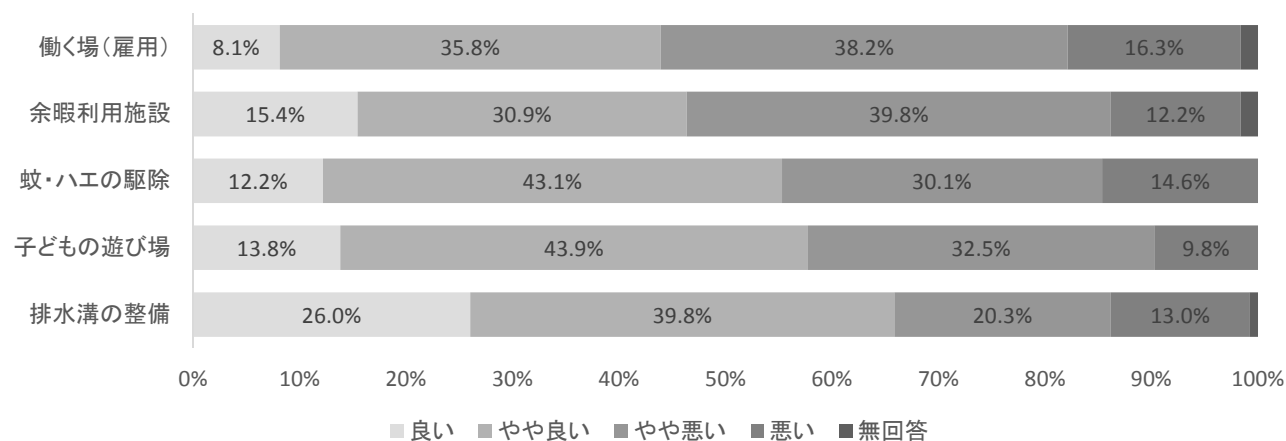
<祝吉地区>



<五十市地区>



<横市地区>

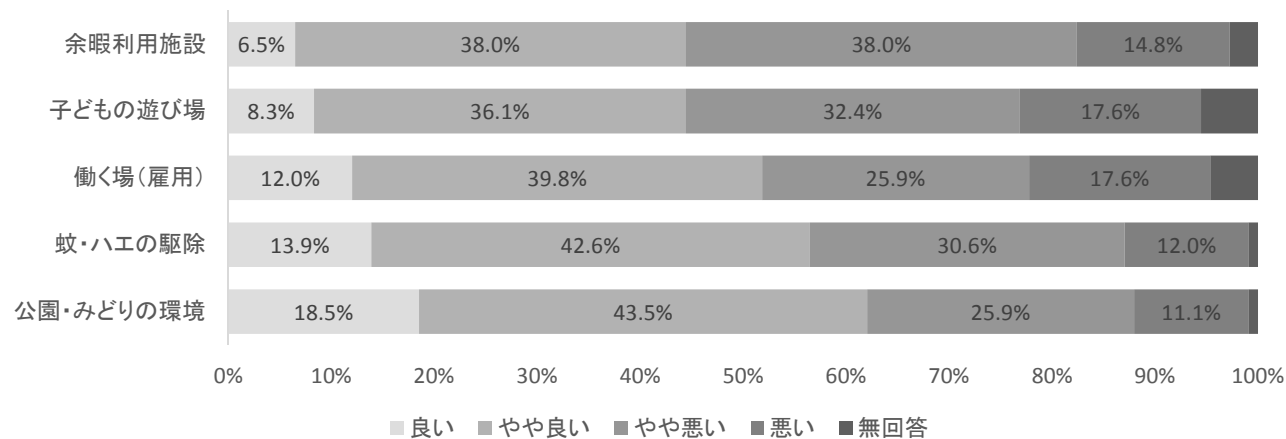


第3章 調査結果の分析

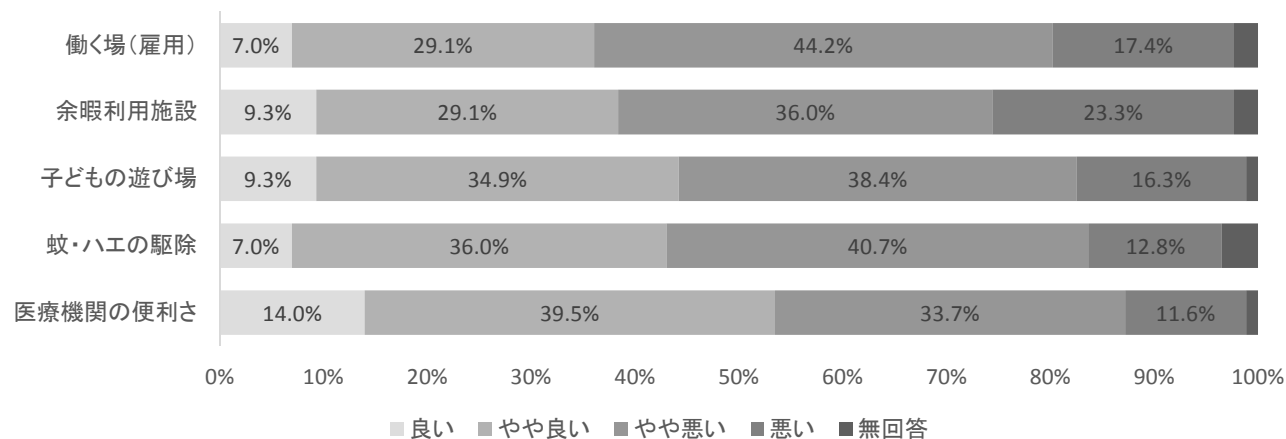
2 住み心地

2-2 次の項目についてどのように感じていますか。(「やや悪い」、「悪い」の上位5項目)

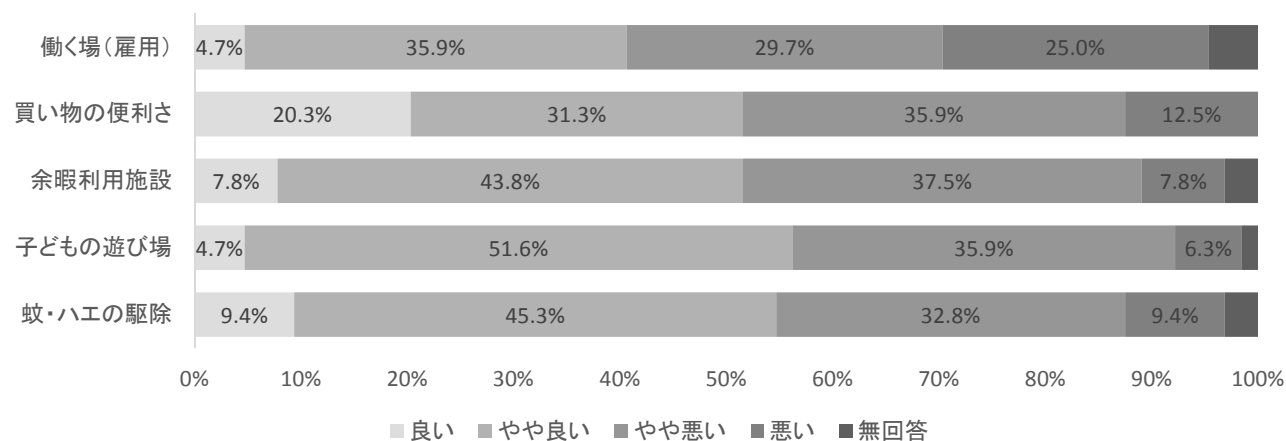
<沖水地区>



<志和池地区>



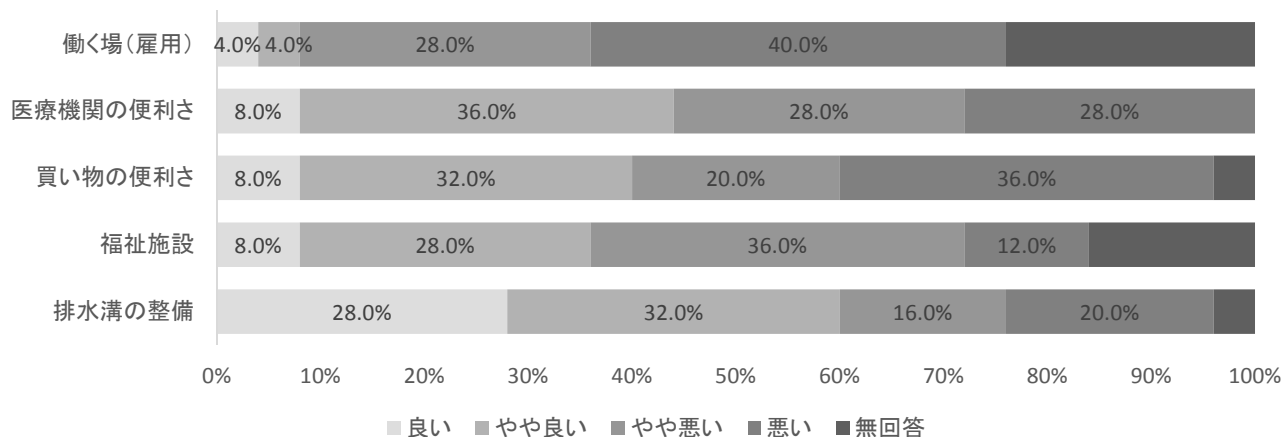
<庄内地区>



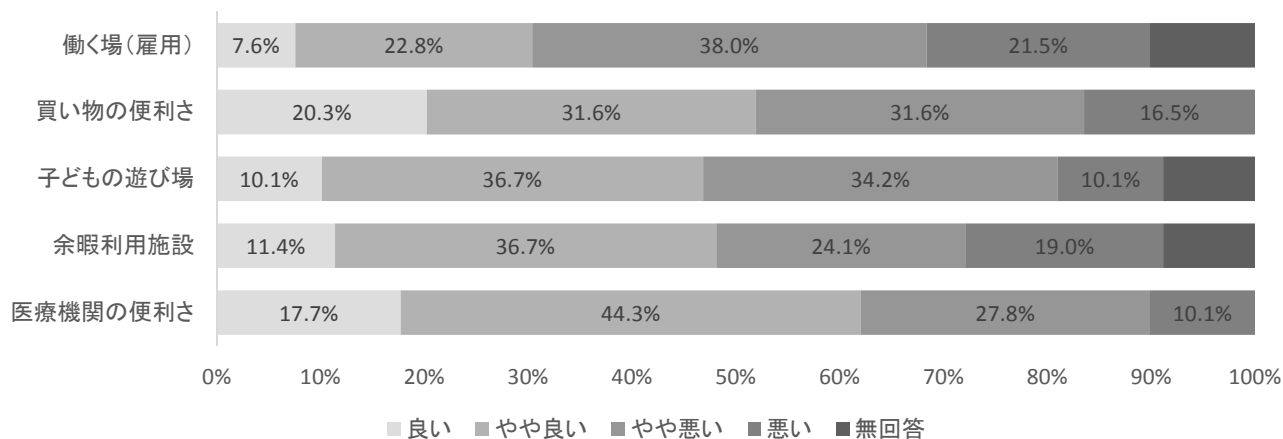
2 住み心地

2-2 次の項目についてどのように感じていますか。(「やや悪い」、「悪い」の上位5項目)

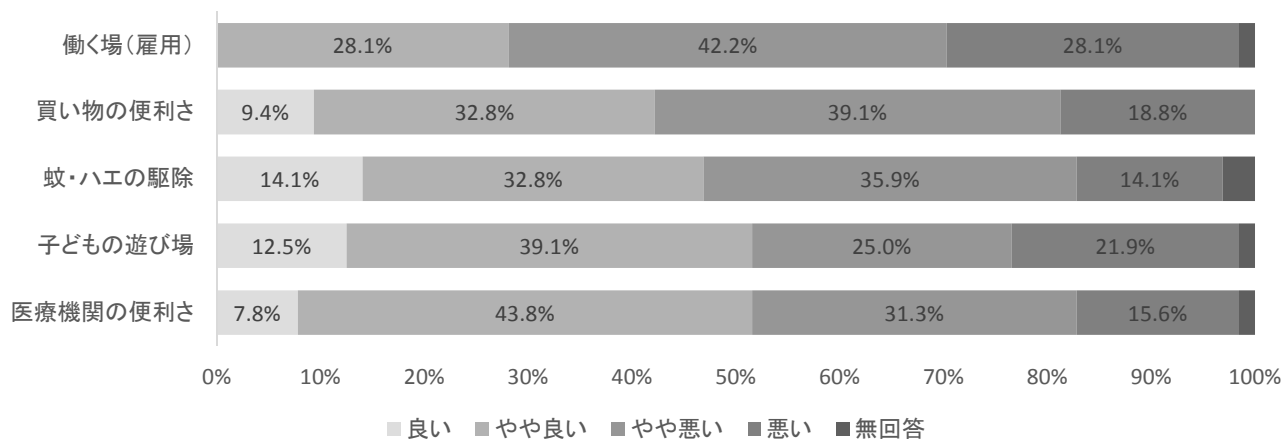
<西岳地区>



<中郷地区>



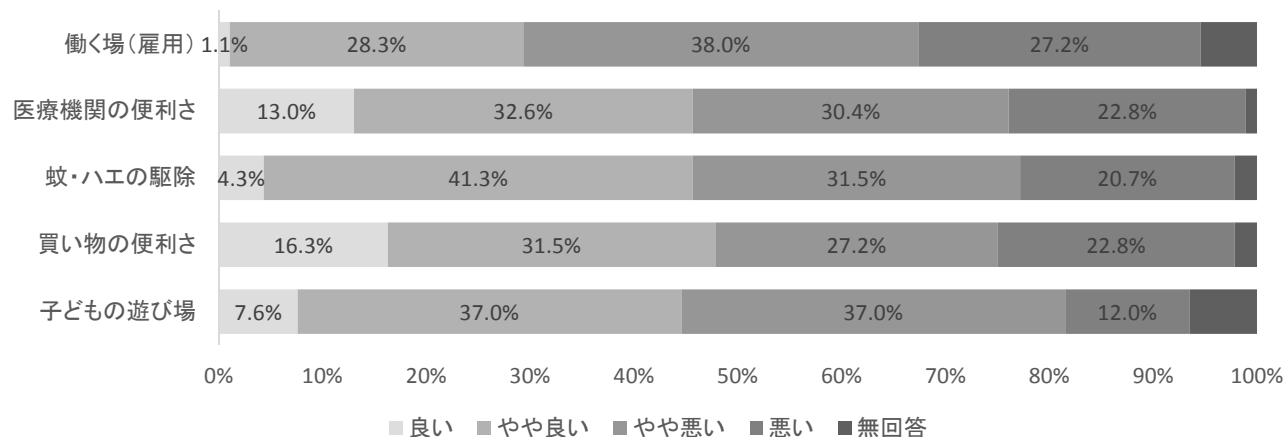
<山之口地区>



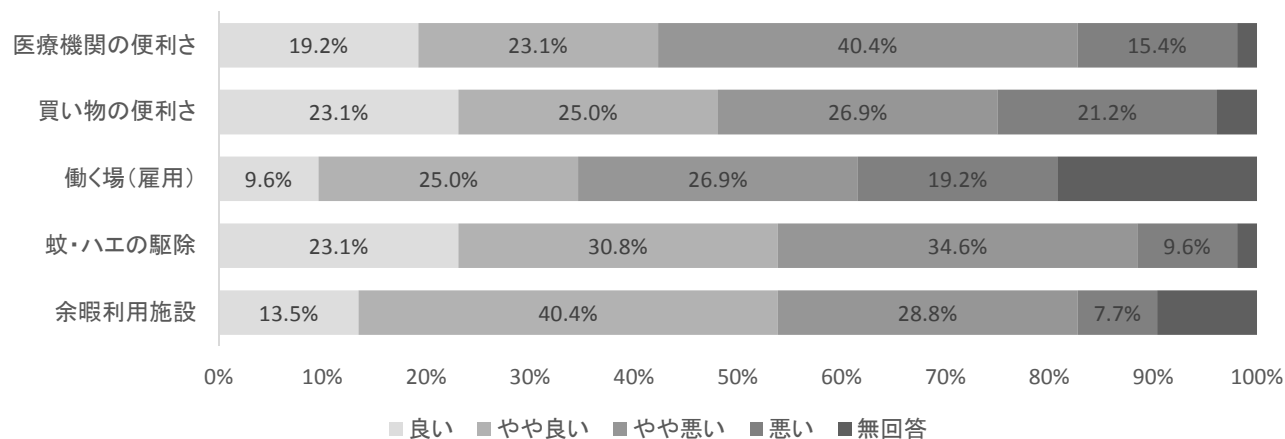
2 住み心地

2-2 次の項目についてどのように感じていますか。(「やや悪い」、「悪い」の上位5項目)

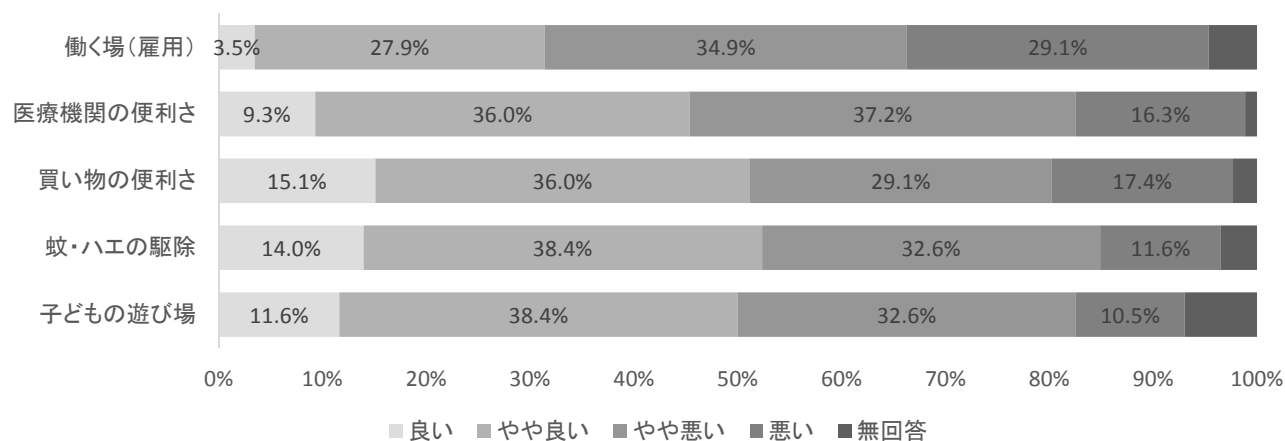
<高城地区>



<山田地区>



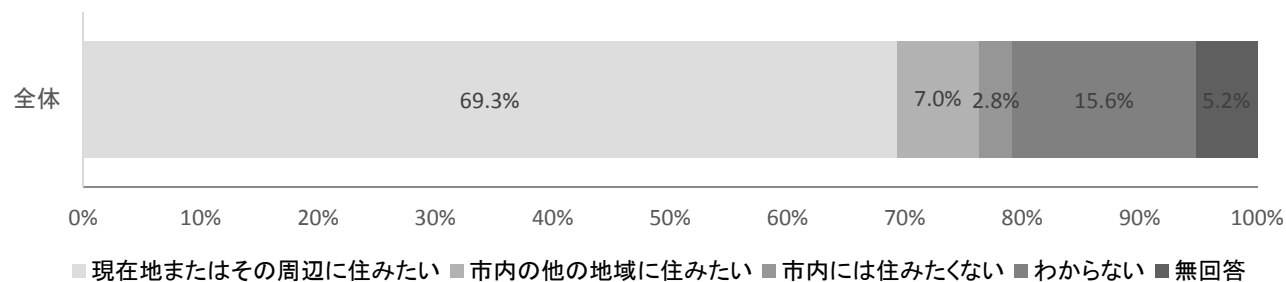
<高崎地区>



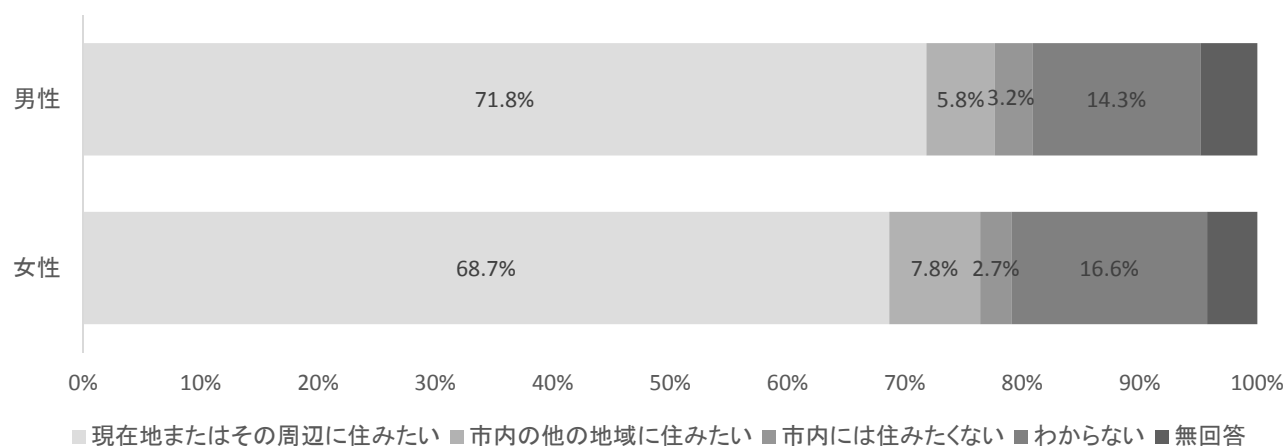
2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。

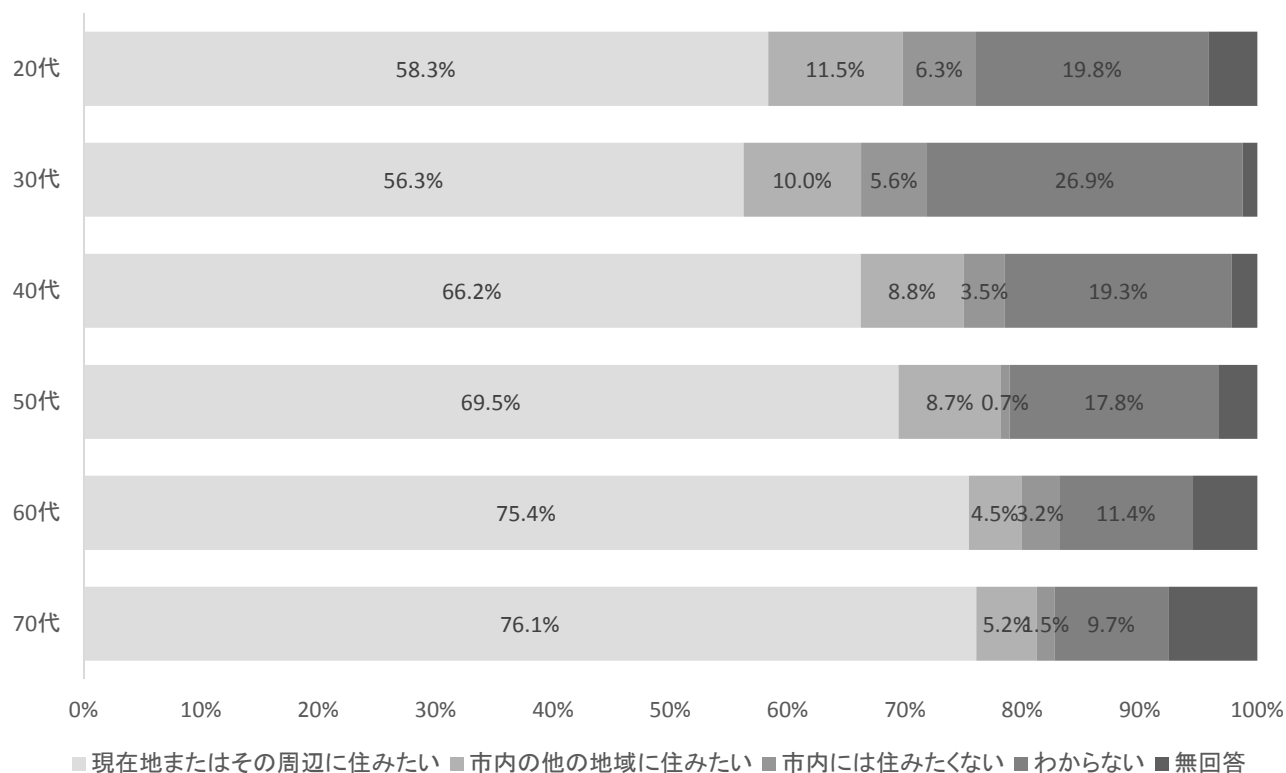
<全体>



<性別>



<年代別>

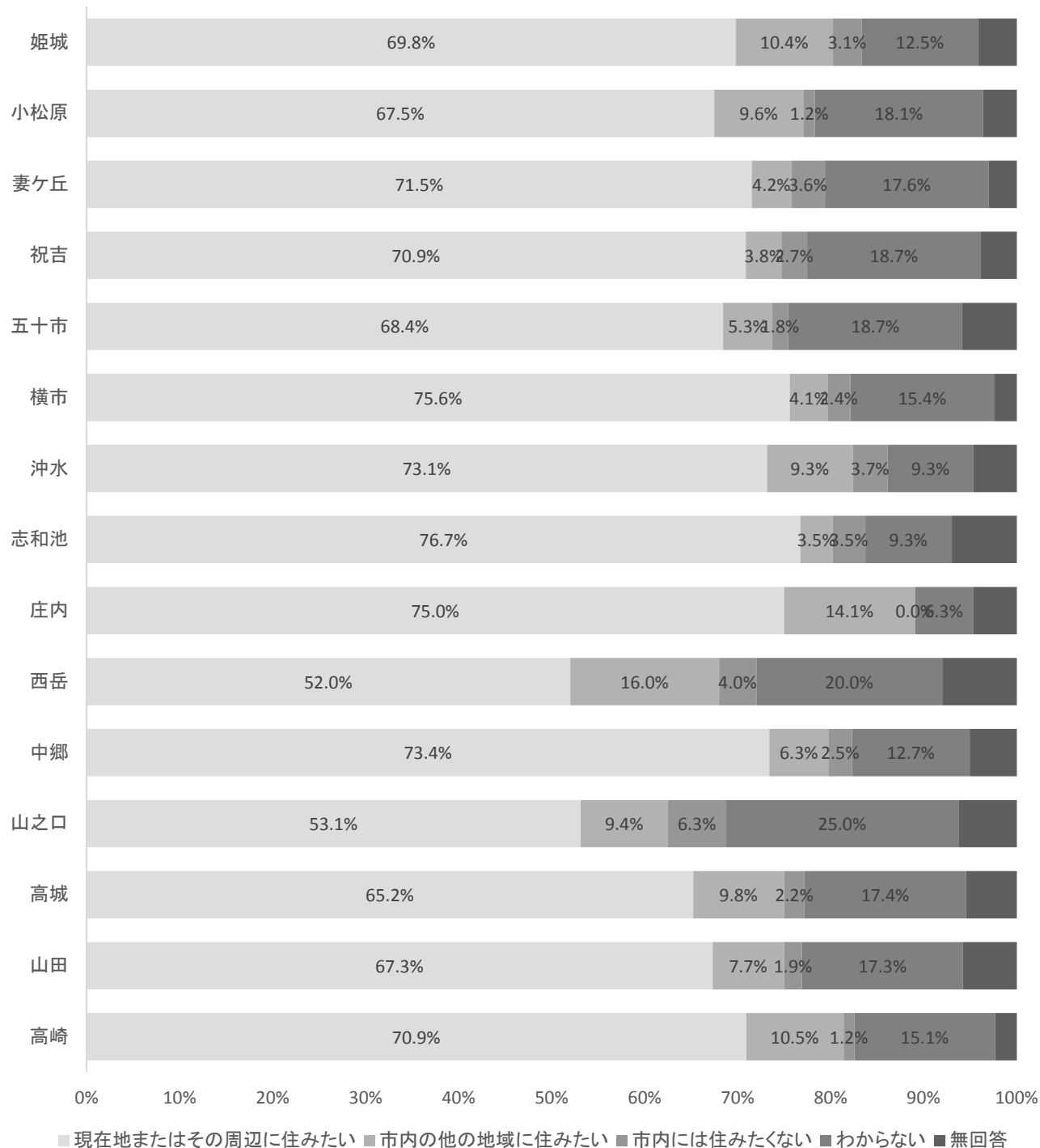


第3章 調査結果の分析

2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。

<地区別>

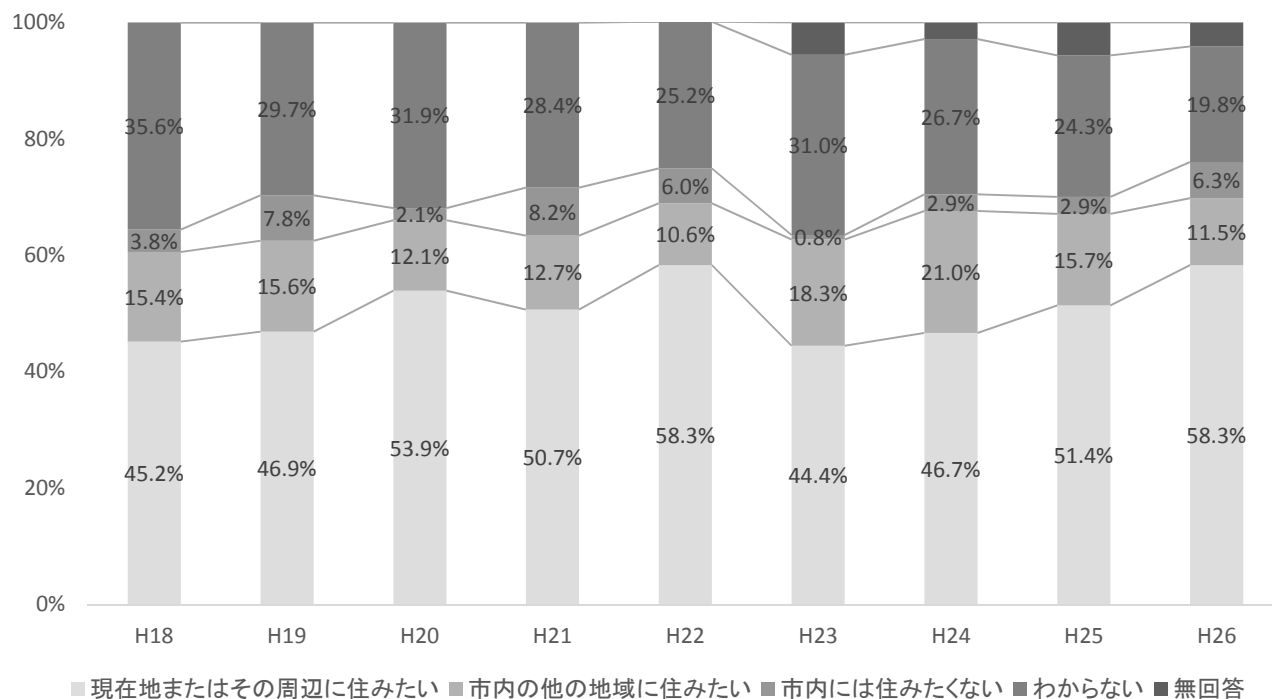


- ・76.3%の人が「現在地またはその周辺に住みたい」、「市内の他の地域に住みたい」と感じています。
- ・年代別では70代以上の81.3%、地区別では庄内地区の89.1%がそれぞれ1位となっています。

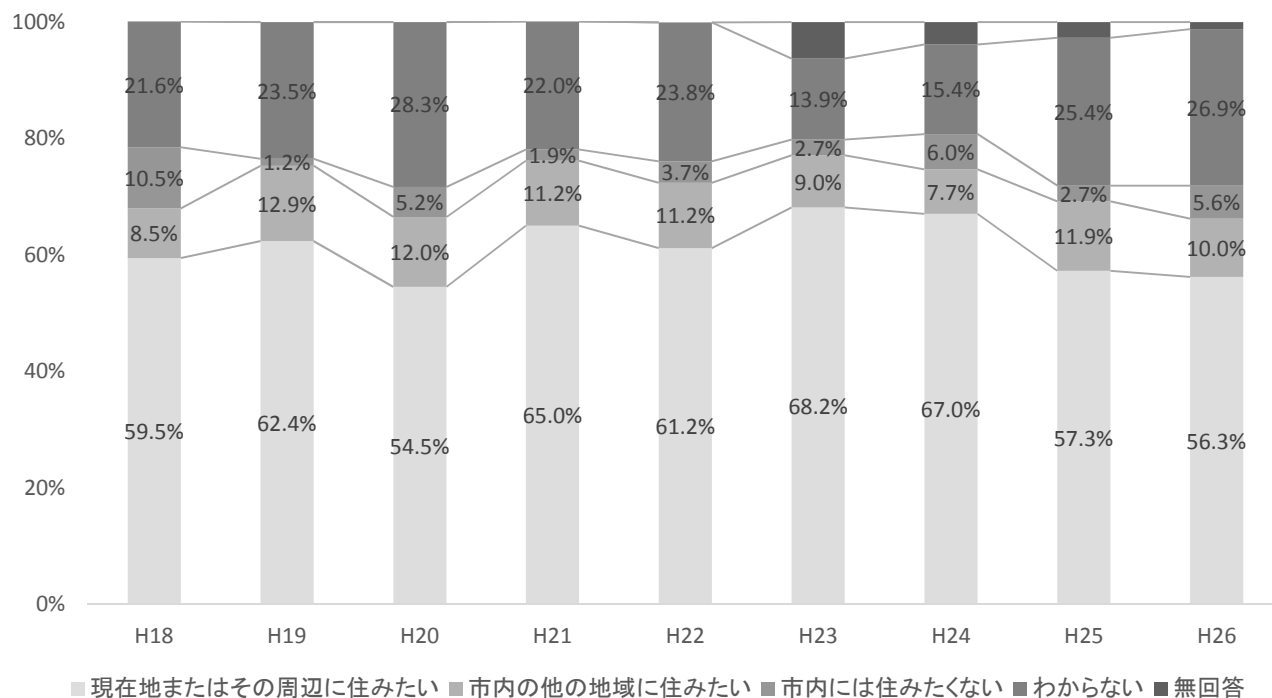
2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)

<20代>



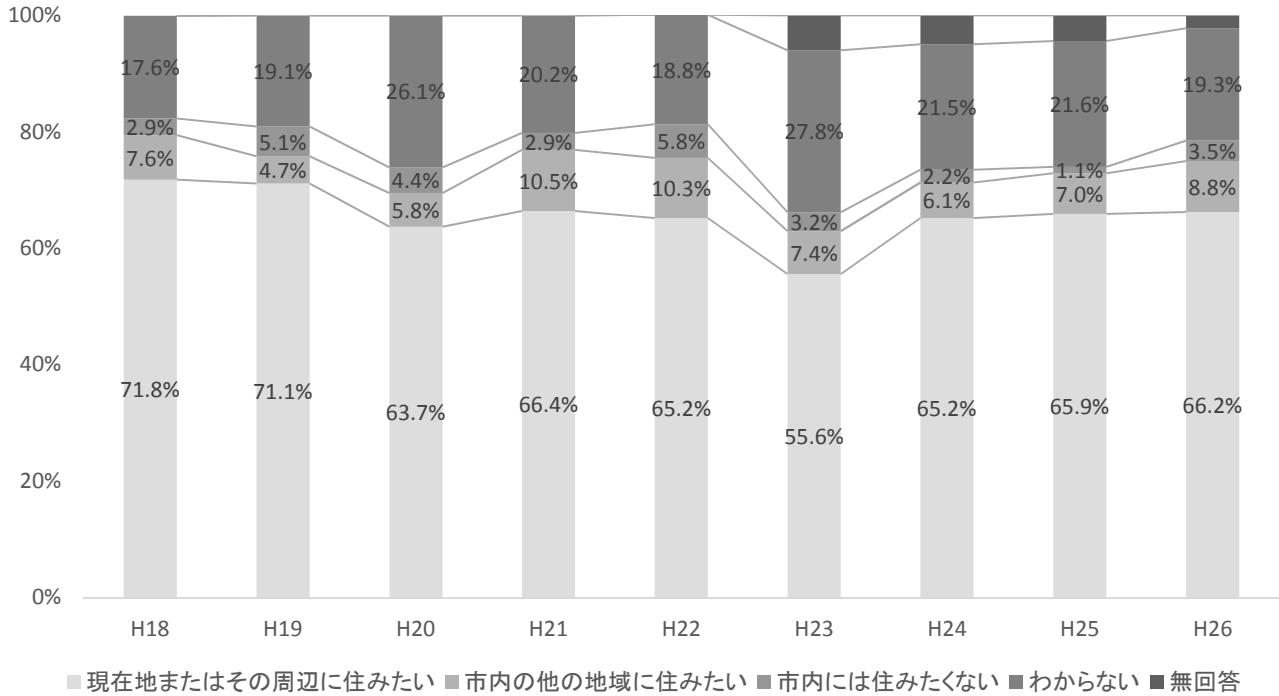
<30代>



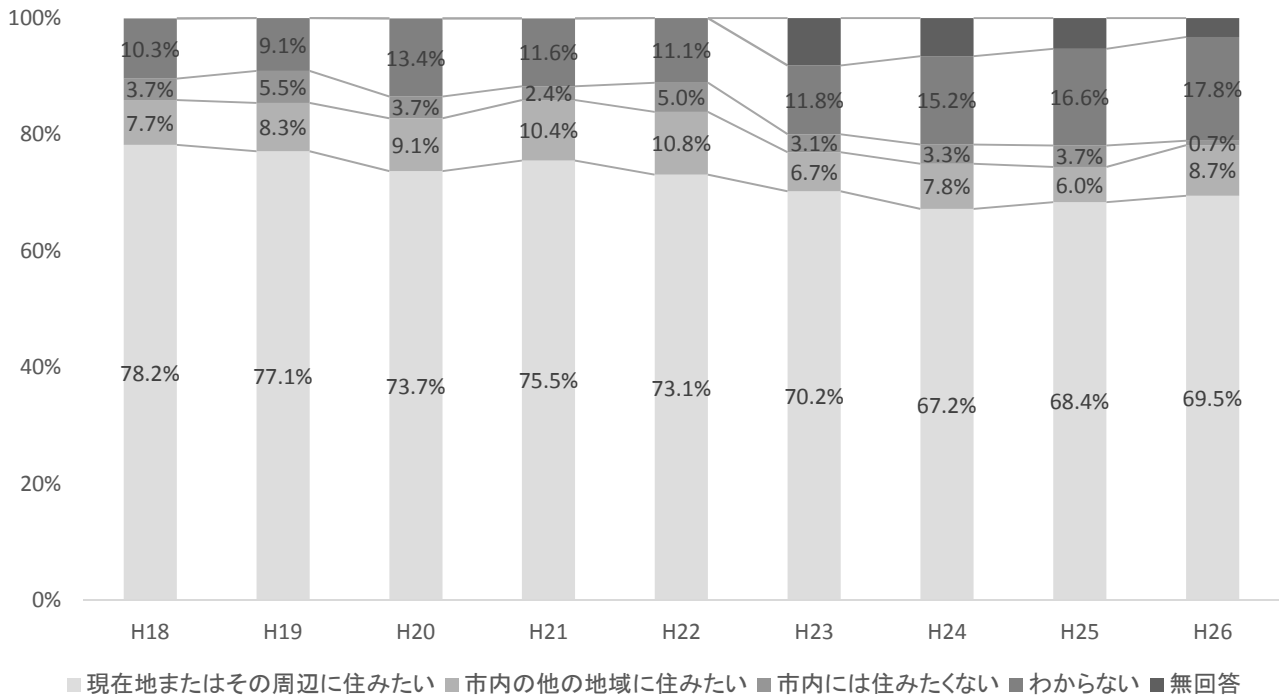
2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)

<40代>



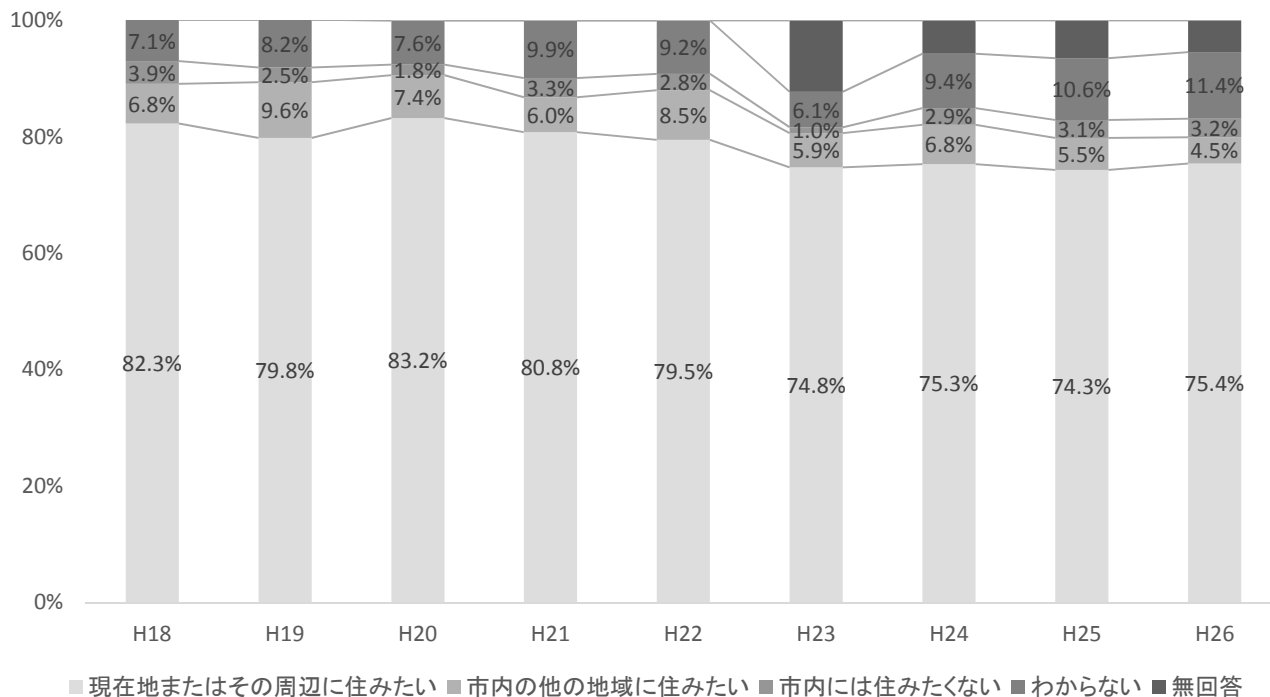
<50代>



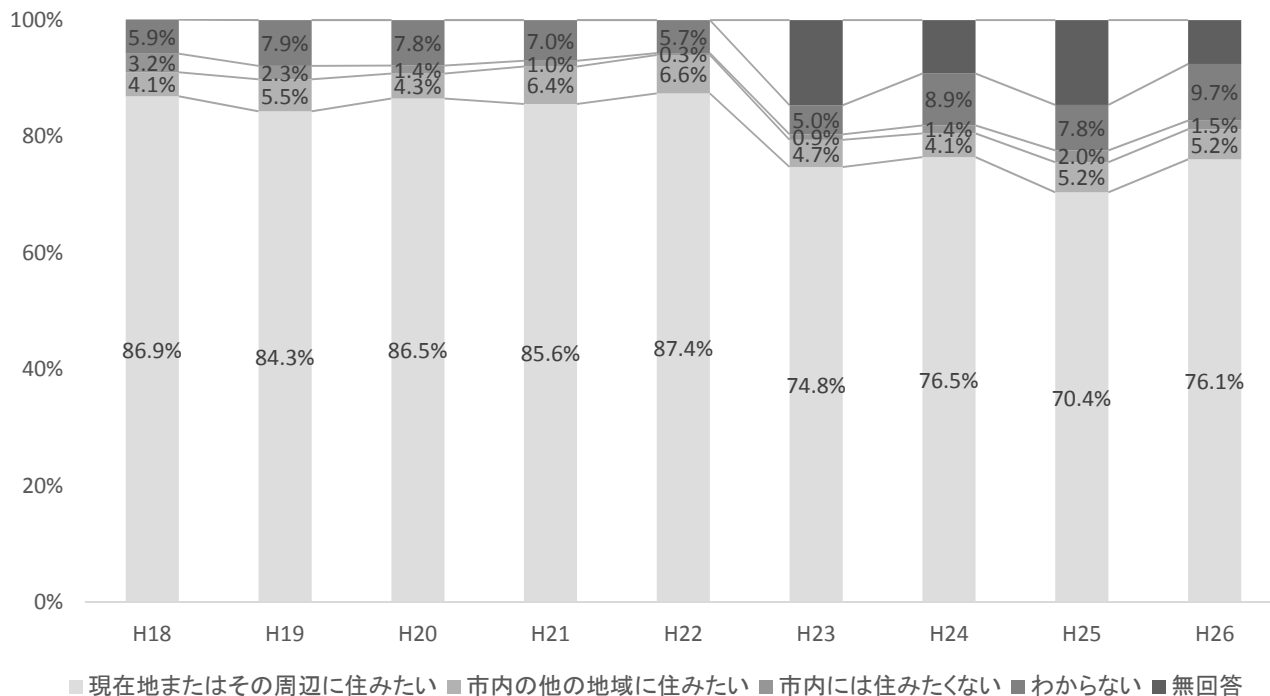
2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)

<60代>



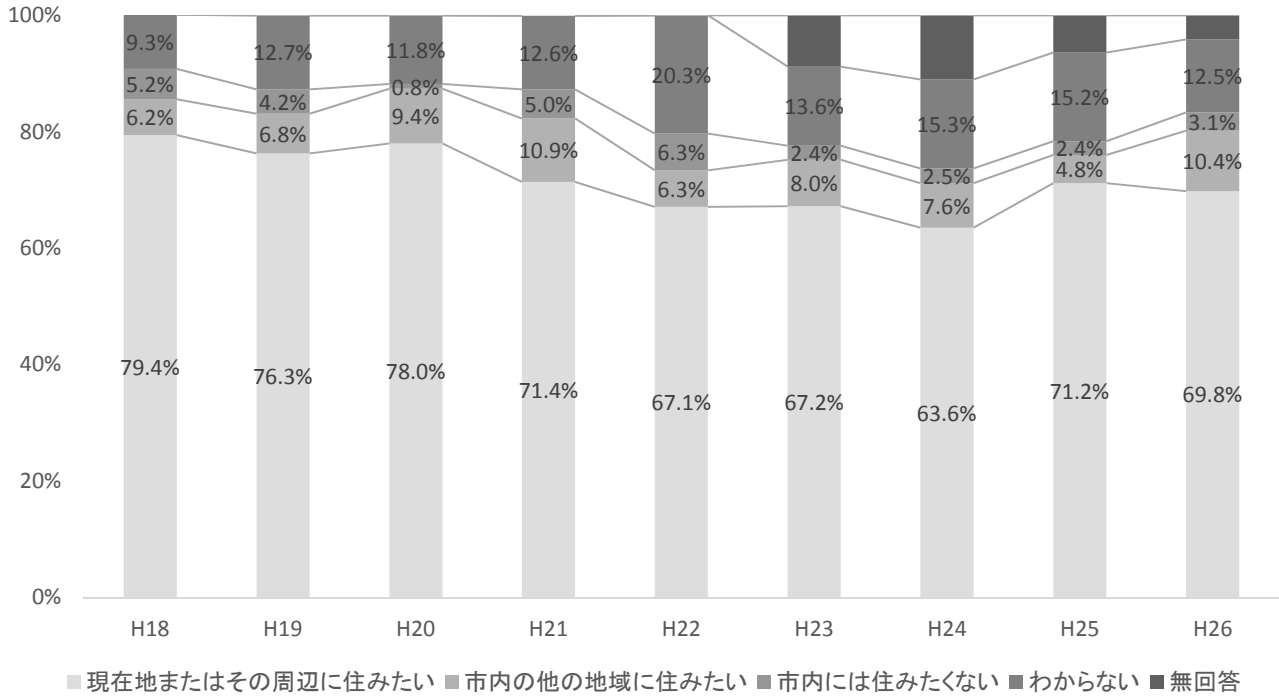
<70代>



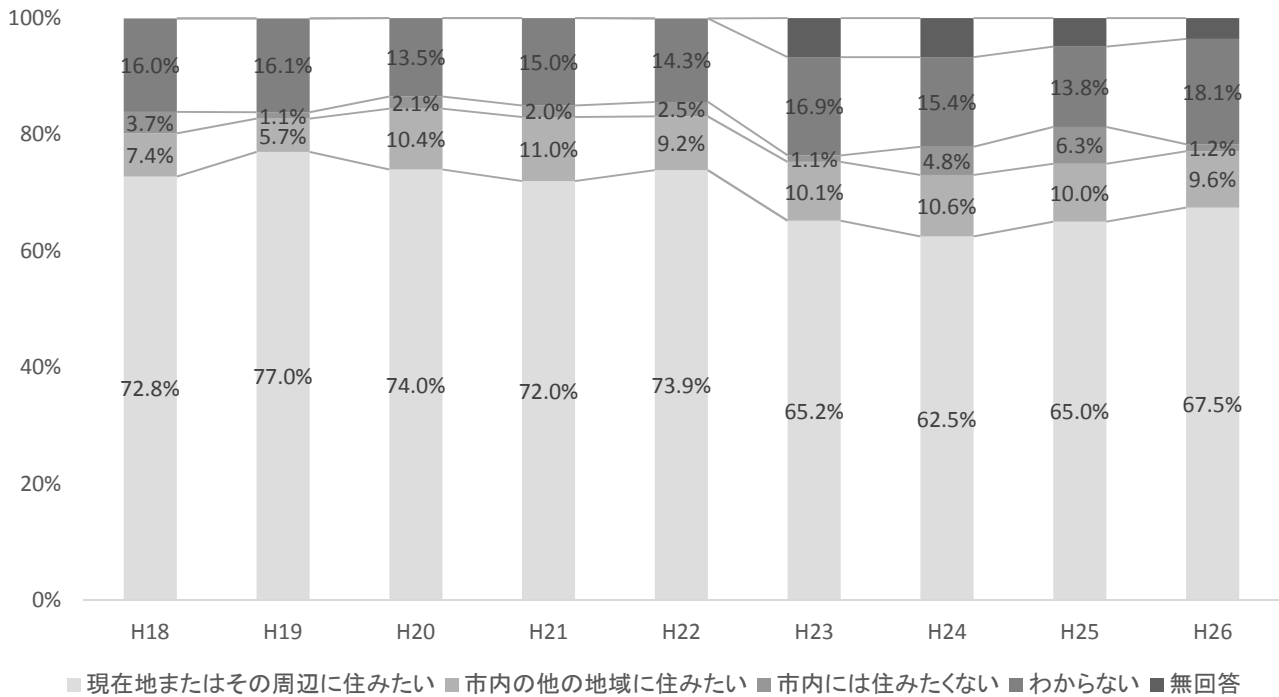
2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)

<姫城地区>

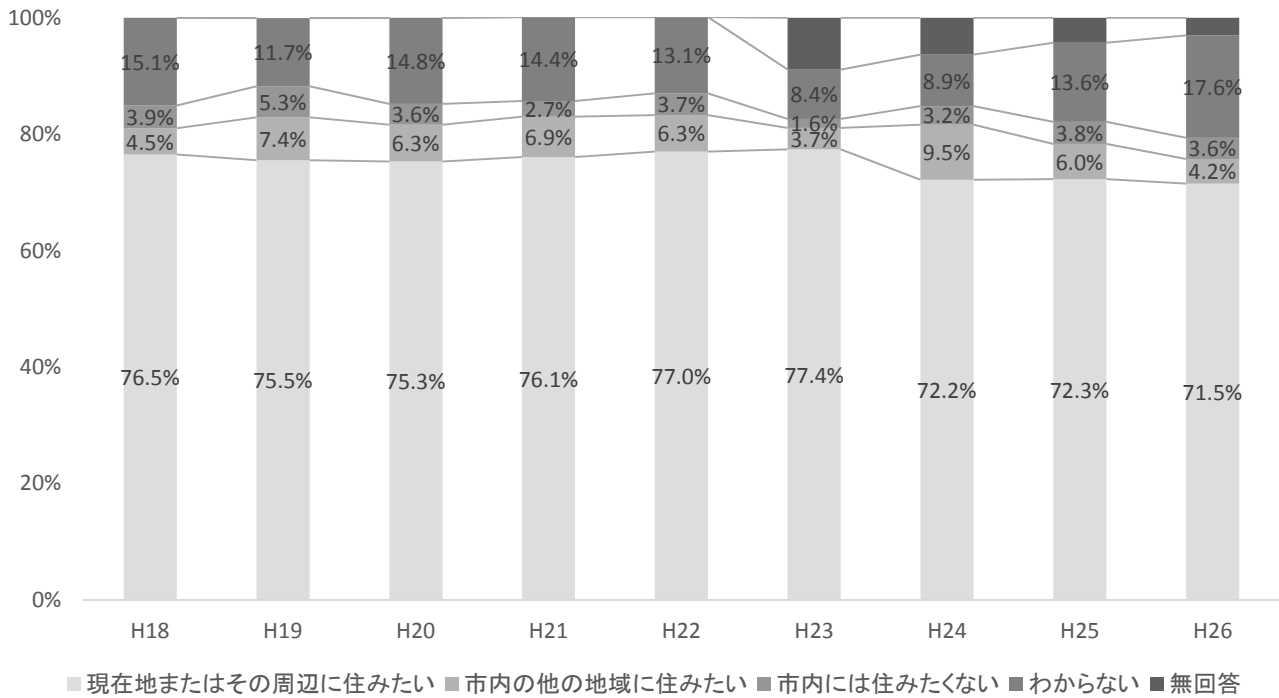


<小松原地区>

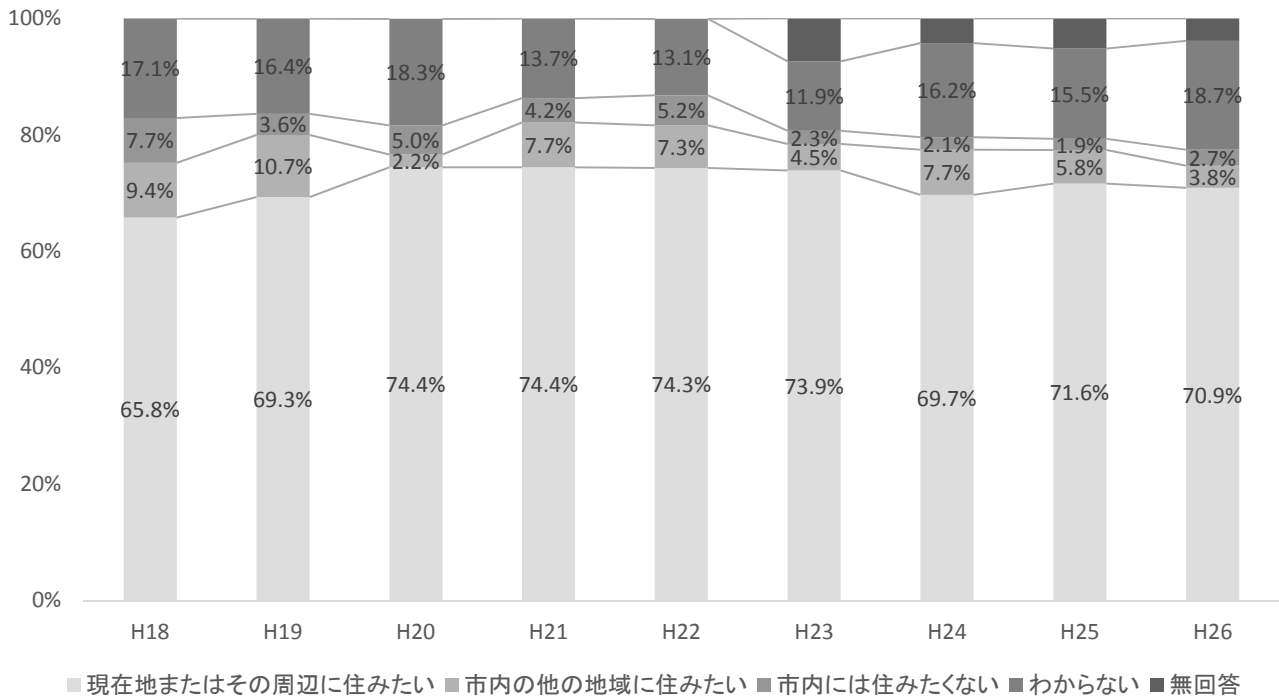


2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)
 <妻ヶ丘地区>



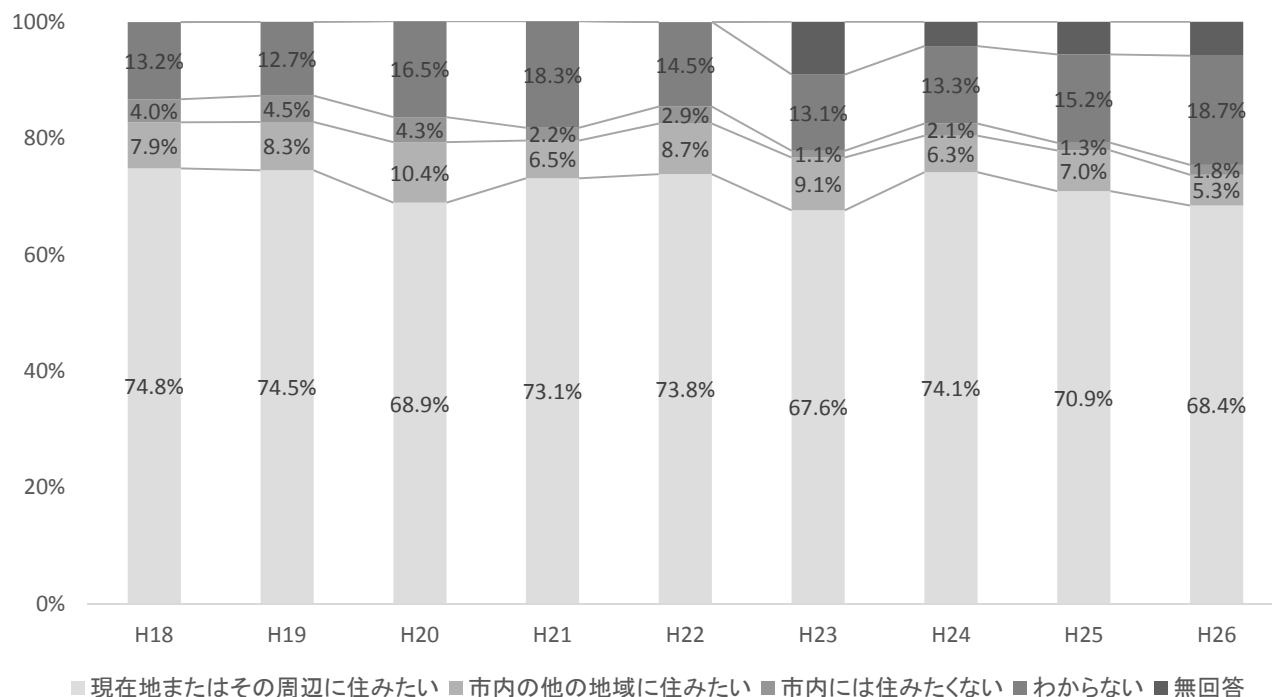
<祝吉地区>



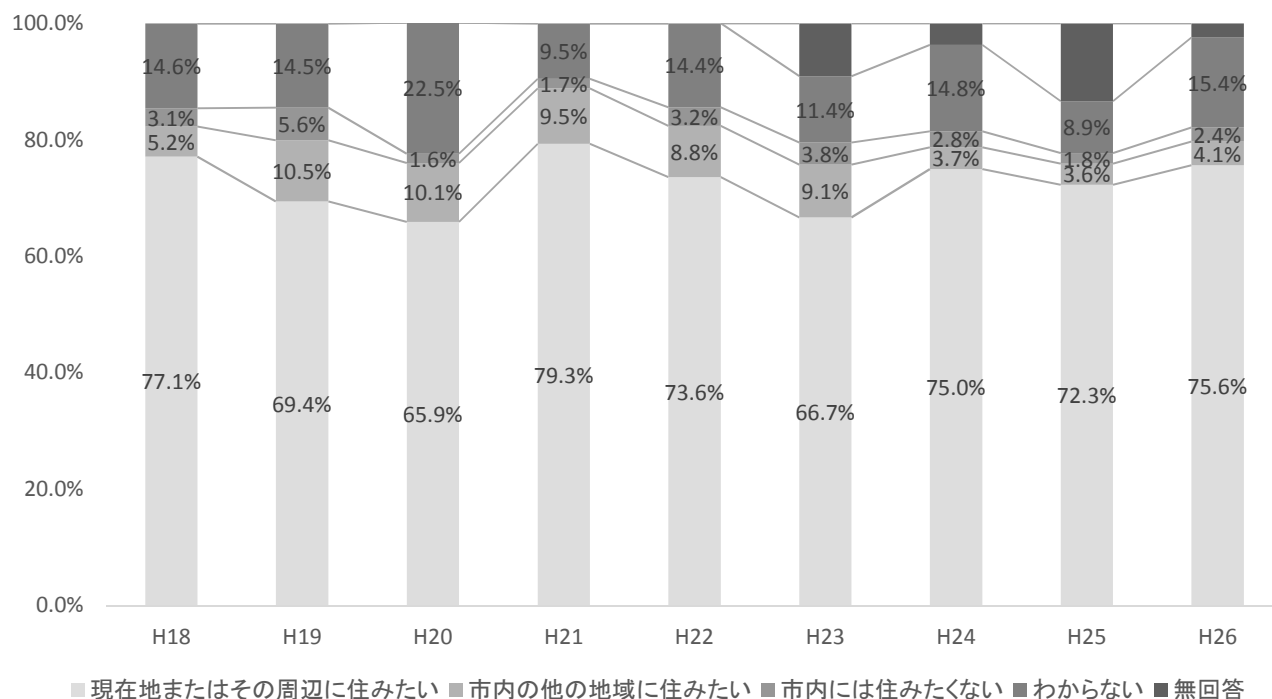
2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)

<五十市地区>



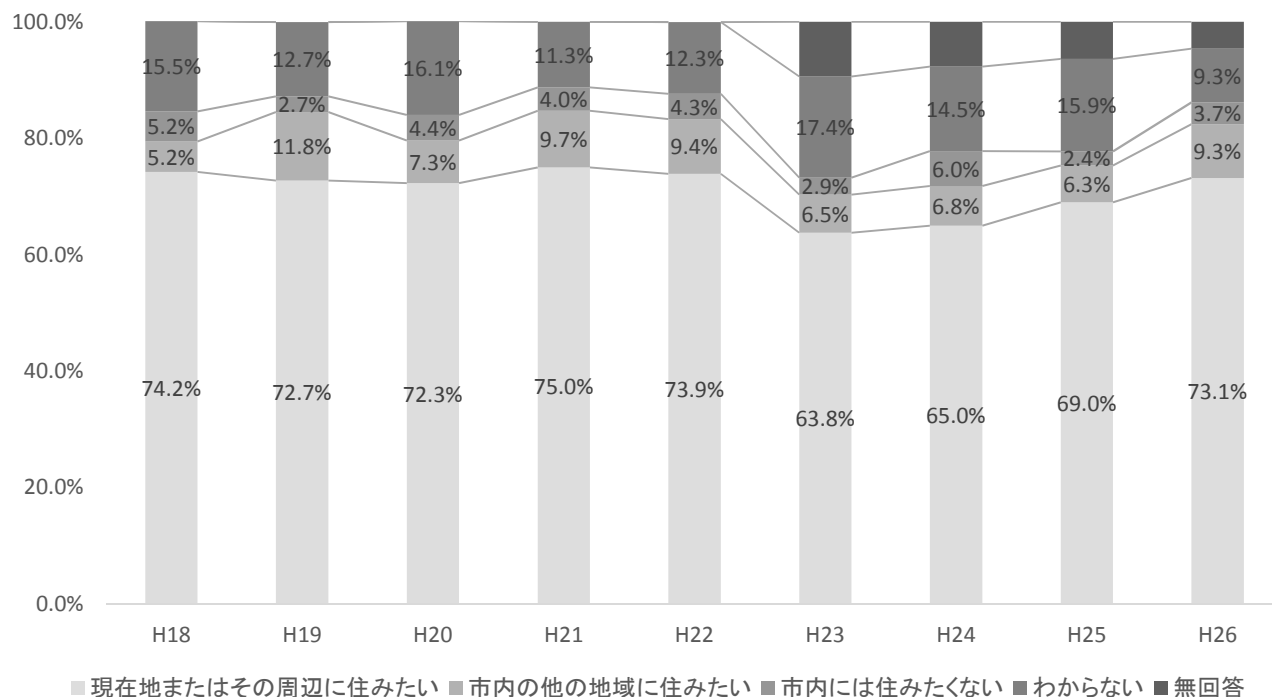
<横市地区>



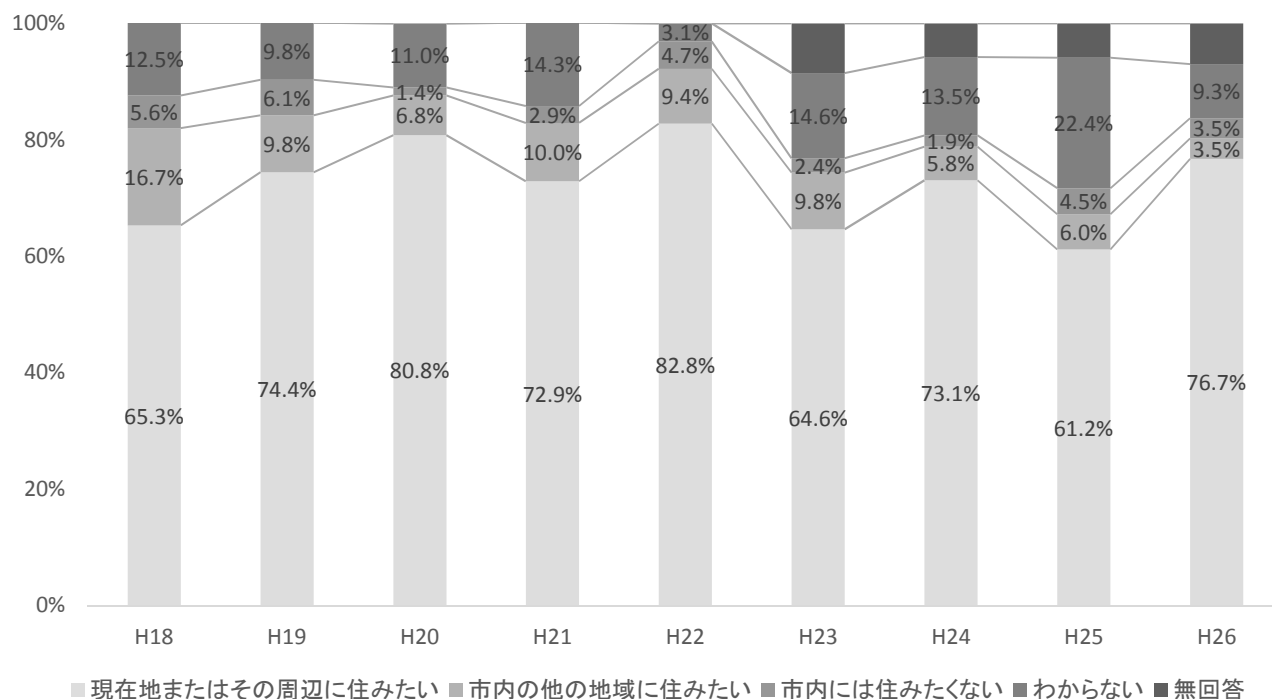
2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)

<沖水地区>

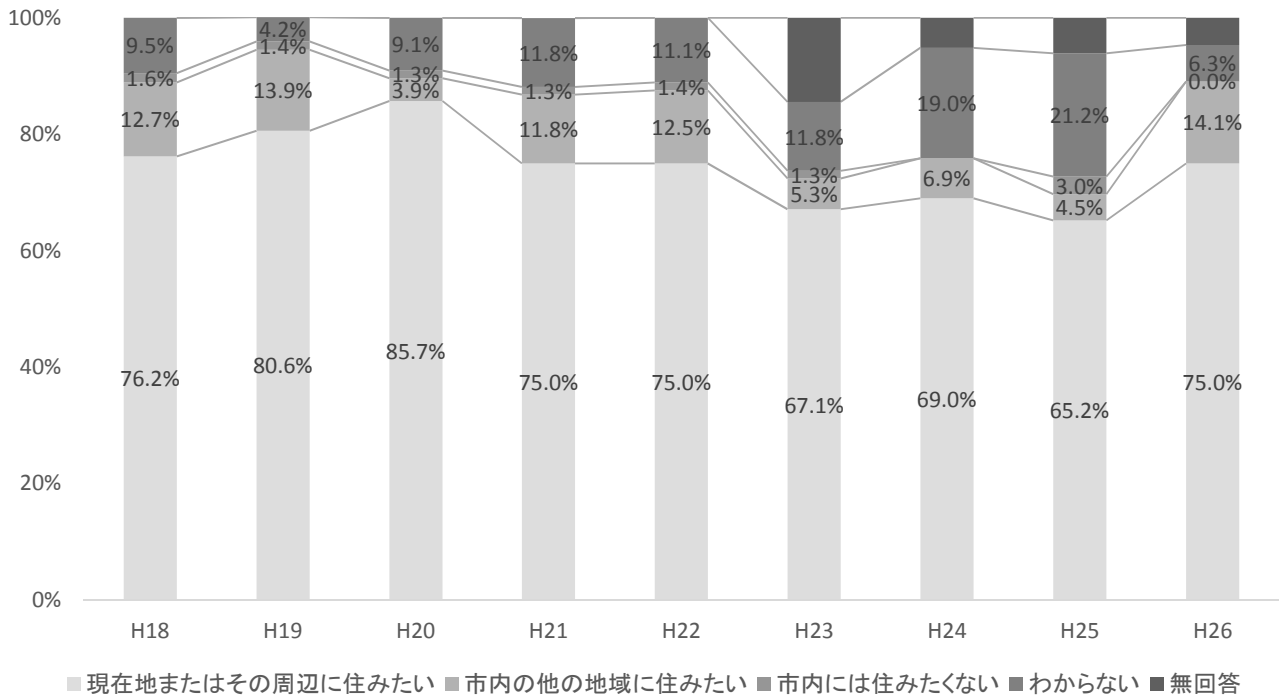


<志和池地区>

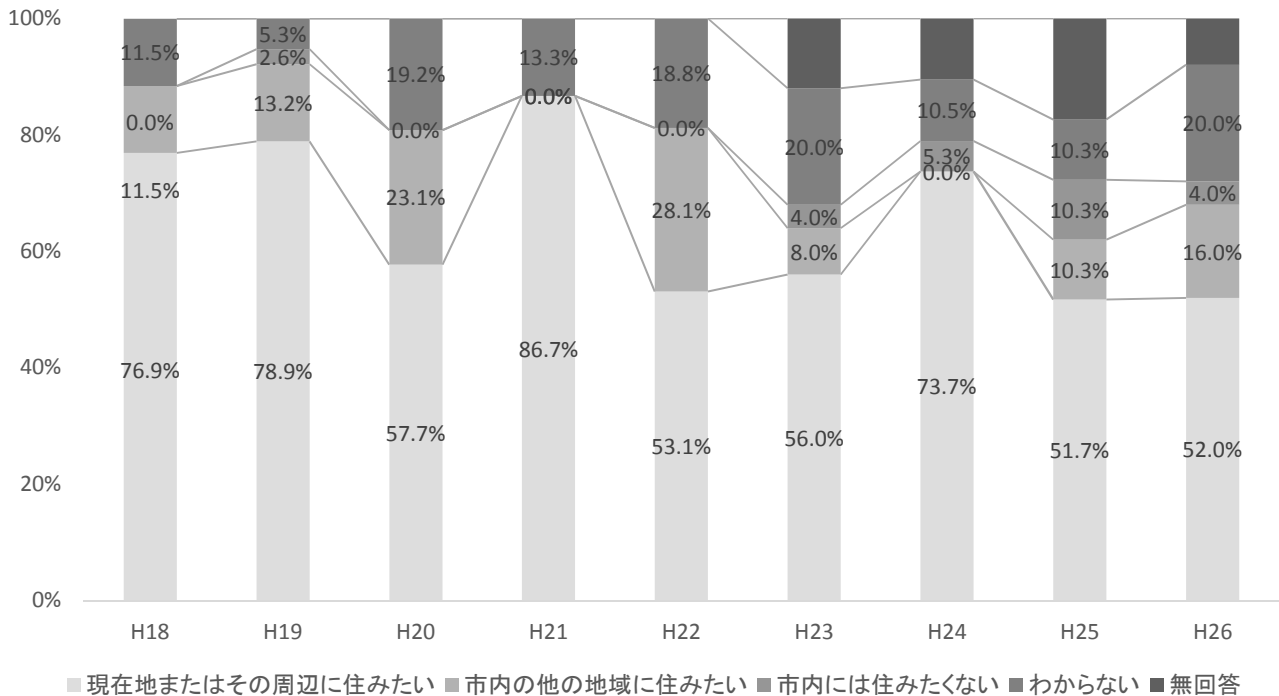


2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)
 <庄内地区>

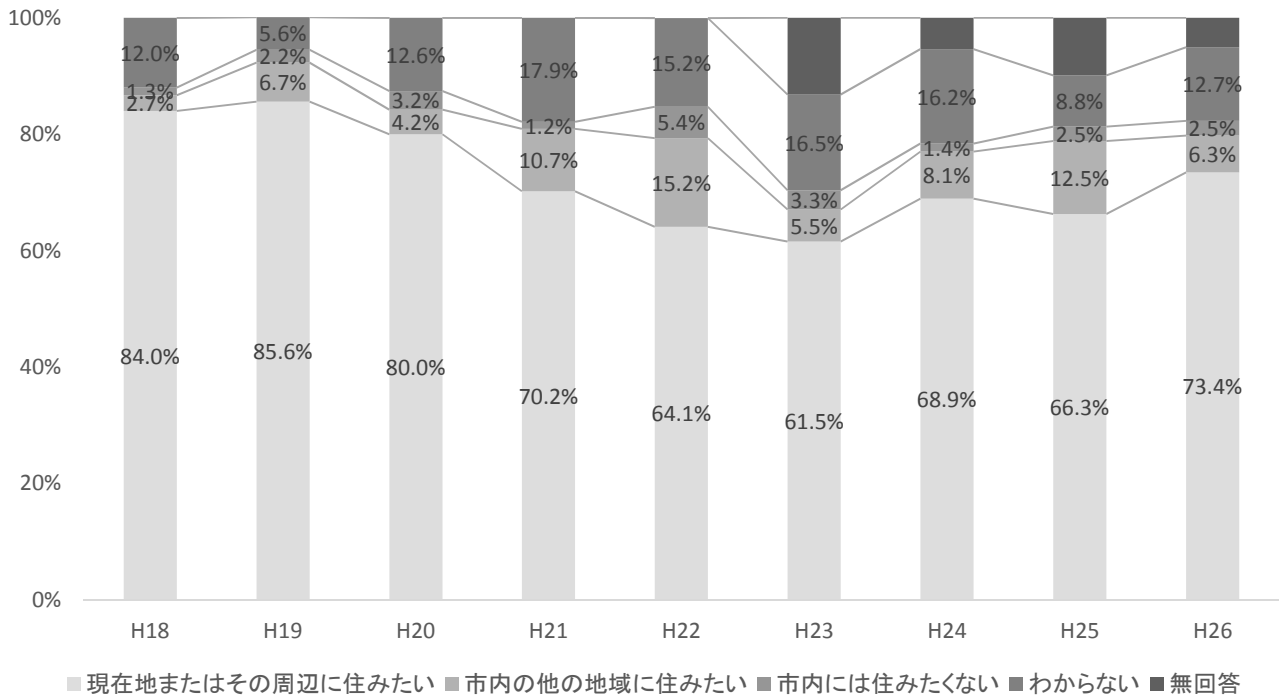


<西岳地区>

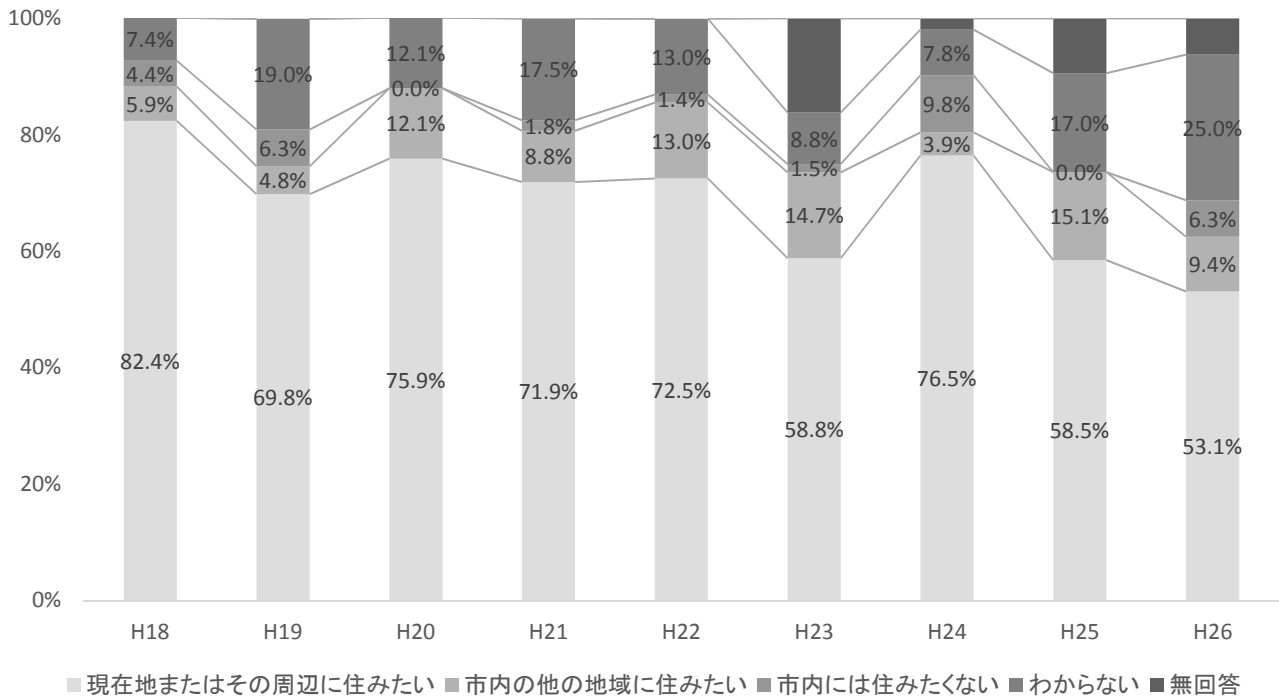


2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)
 <中郷地区>



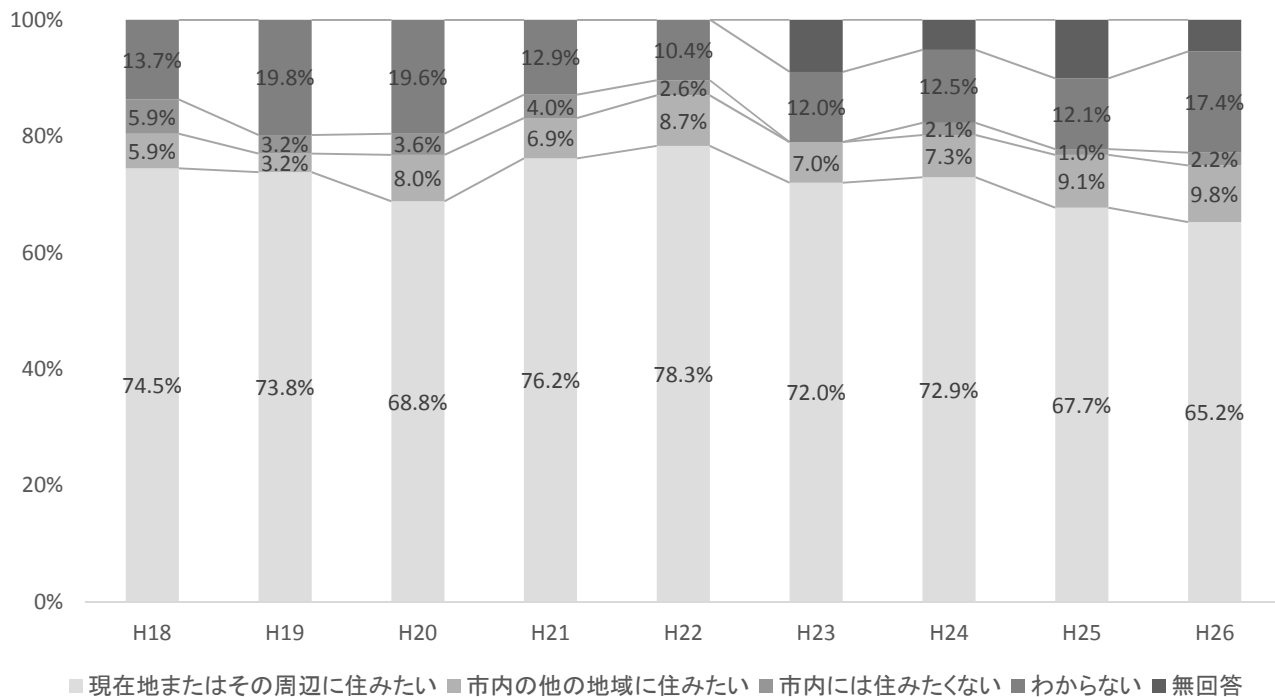
<山之口地区>



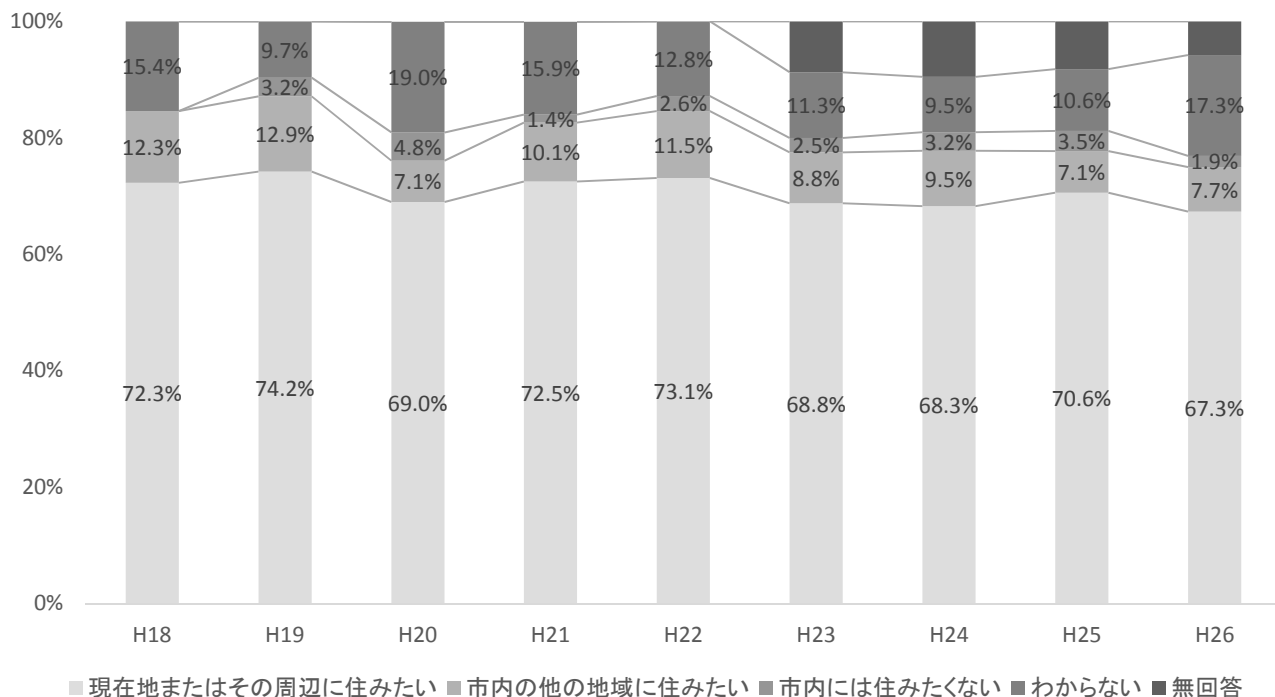
2 住み心地

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)

<高城地区>



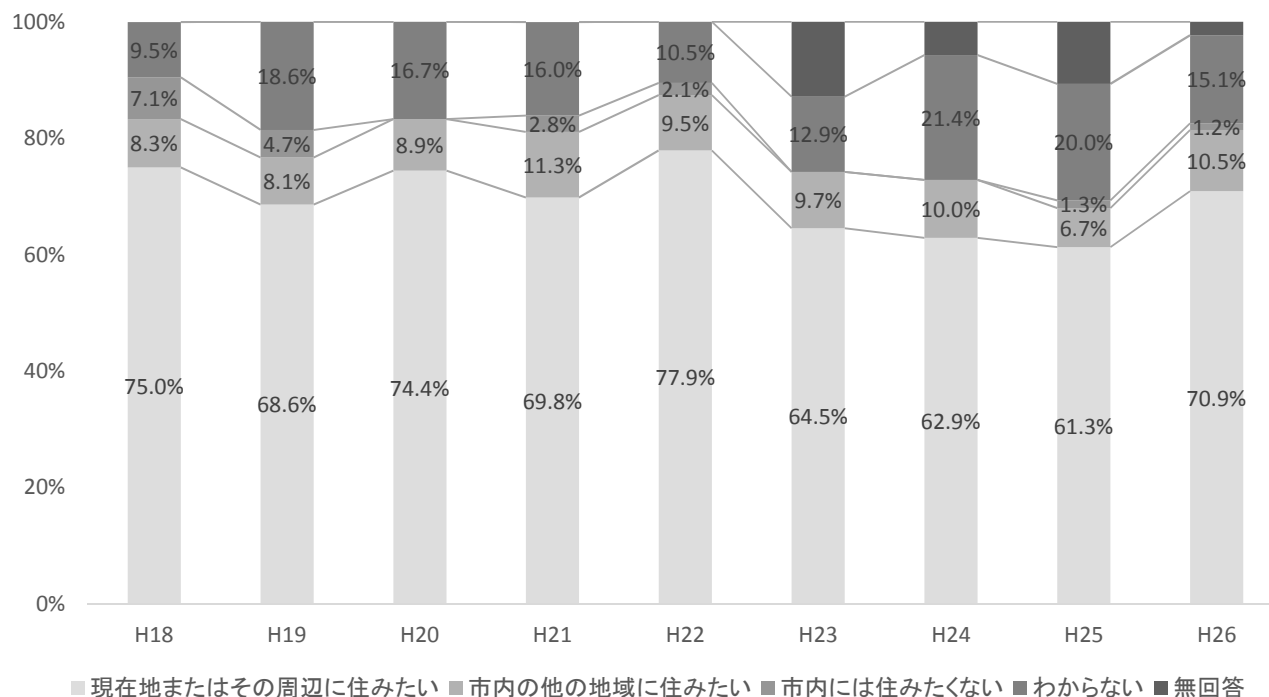
<山田地区>



2 住み心地

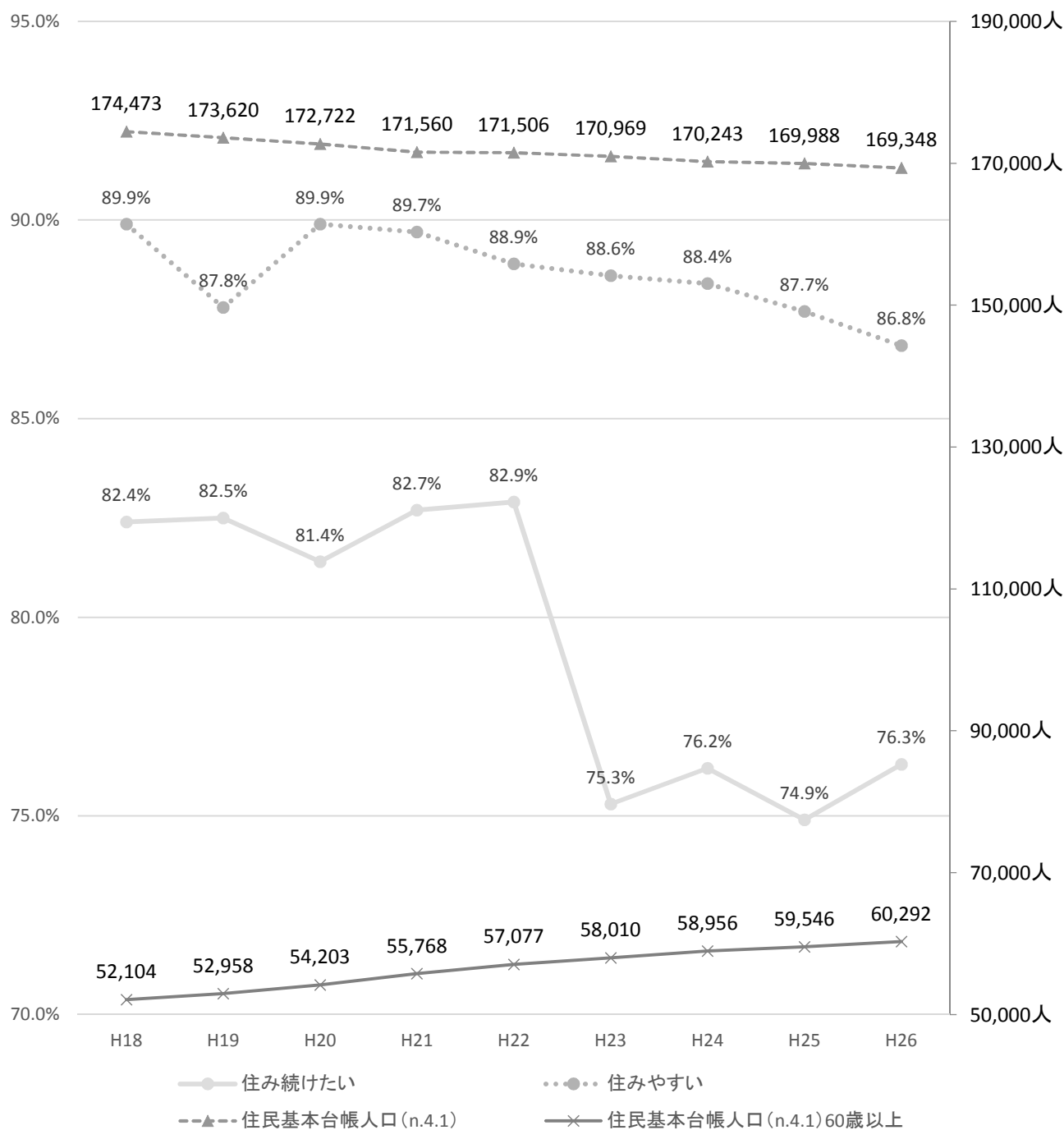
2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。(年代別)

<高崎地区>



2 住み心地

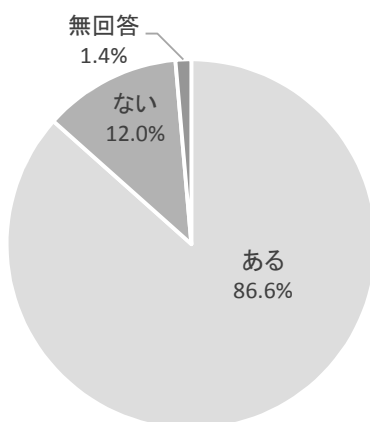
<「住み心地」と「人口」の関係>



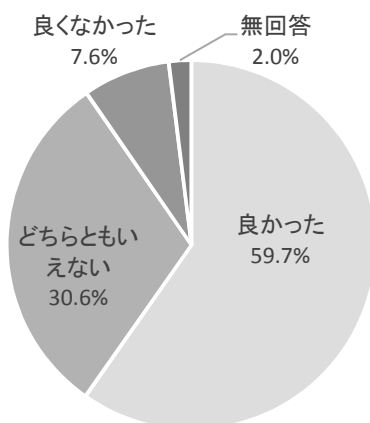
- ・「住みやすさ」については、第3回調査(平成20年度)以降、下落傾向が続いています。
- ・「これからも都城市に住み続けたいかどうか」については、第6回調査(平成23年度)での落ち込みが、なかなか回復されない状況にあります。

3 市民サービスについて

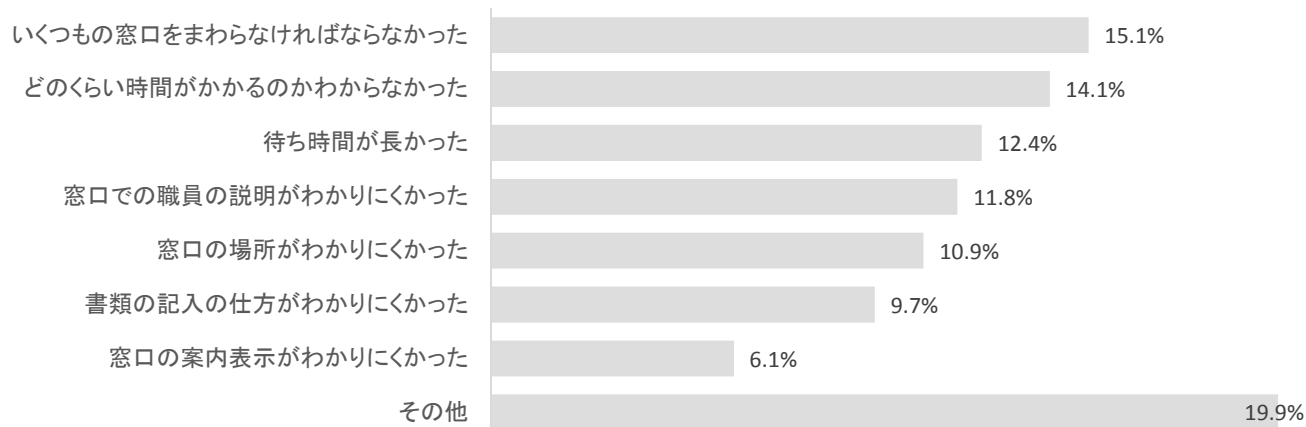
3-1 本市の窓口について、これまでに利用したことがありますか。



3-2 窓口を利用したときの印象は、どのようなものでしたか。

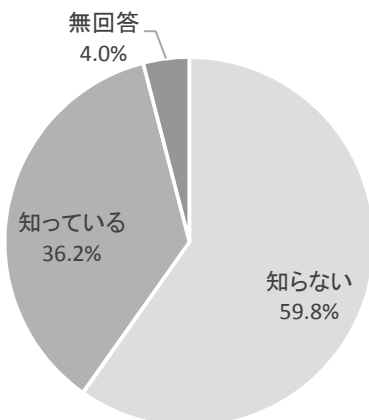


3-3 窓口を利用して、どのような点が良くなかったですか。(複数回答)

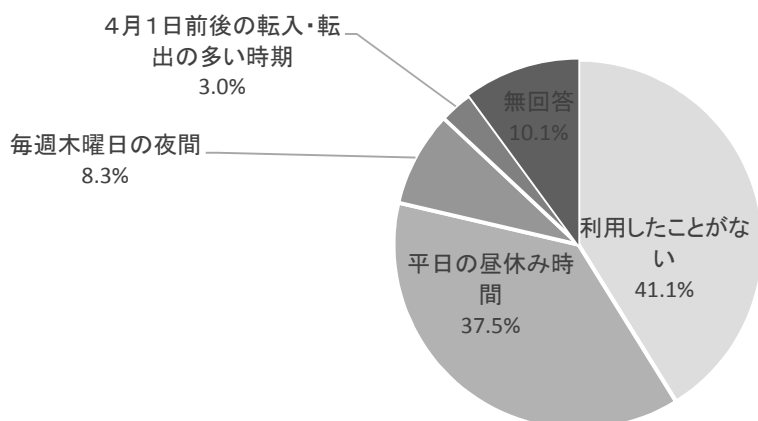


3 市民サービスについて

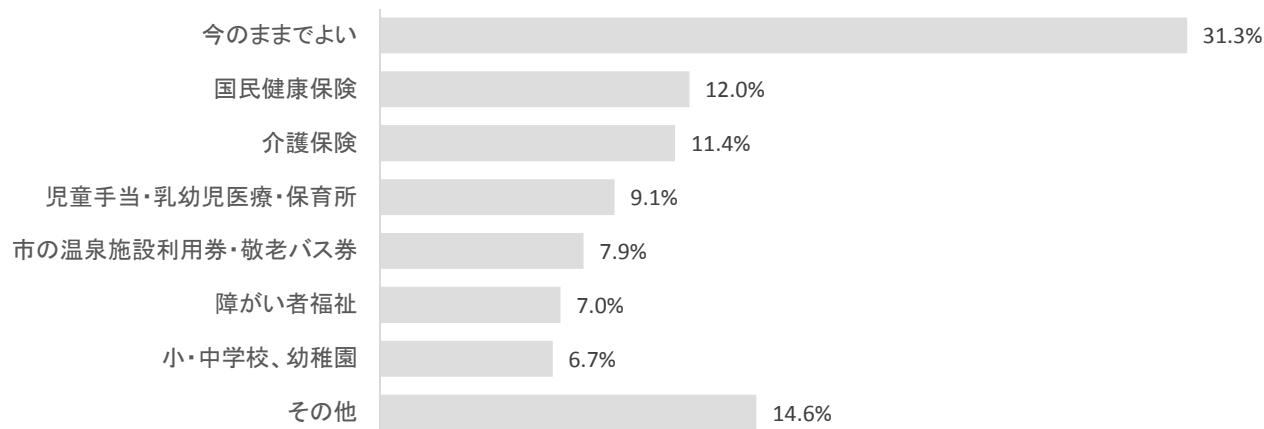
3-4 本市では、行政サービスの利便性の向上を図るために、市民課窓口業務の時間延長に取り組んでいます。これらのサービスを知っていますか。



3-5 利用したことのある時間帯はありますか。(複数回答)



3-6 現在、市民課の窓口では、戸籍・住民異動届出などの他、税証明書の発行も行っています。それ以外に、どのようなサービスが受けられたらよいと思いますか。(複数回答)



3 市民サービスについて

【結果の分析及び活用計画】 担当:総合政策部総合政策課

○結果の分析

【窓口の利用について】

これまでの利用の有無については、40代の90.8%が最も多く、2番目が60代の87.8%となっています。逆に、20代は、唯一80%未満の76.0%となっています。

【窓口利用の印象について】

全体としては、59.7%の人が印象が「良かった」と回答しています。平成24年度の調査では、どのように思ったかについて、満足31.3%となっており、今回は、28.4ポイント高くなっています。

地区別では、15地区のうち、13地区では50%以上が「良かった」と回答していますが、残りの2地区は、50%以下となっていました。(50%以下の地区:山之口地区45.5%、高城地区39.7%)

【良くなかった点について】

全体としては、良くなかった項目順に、「手続きに複数の窓口をまわらなければならない(15.1%)」、「手続きにかかる時間がわからない(14.1%)」、「待ち時間が長い(12.4%)」、「窓口での職員の説明がわかりにくい(11.8%)」の順になっています。

年代別では、20～30代が、「手続きにかかる時間がわからない」や「待ち時間が長い」などの項目で共通して高いポイントとなっています。

【窓口業務の時間延長について】

窓口業務の時間延長の取組みについて、サービスがあることを「知っている」と回答した人は、36.2%に留まっていますが、平成24年度より4.9ポイント高くなっています。

地域別で見ると、知っているとの回答が低かった順に、高崎地区(17.4%)、高城地区(22.8%)、西岳地区(24.0%)、山田地区(25.0%)となっています。

【時間延長の利用について】

時間延長の取組みを知っていると回答した人の中でも、41.1%の人は、利用したことがない結果となっています。利用したことのある時間帯順では、「平日の昼休み時間(37.5%)」、「毎週木曜日の夜間(8.3%)」、「4月1日前後の転入・転出の多い時期(3.0%)」となっていました。

【市民課窓口での新たなサービスについて】

新たなサービスとして希望する順に、「国民健康保険(12.0%)」、「介護保険(11.4%)」、「児童手当・乳幼児医療・保育所(9.1%)」、「市の温泉施設利用券・敬老バス券(7.9%)」、「障がい者福祉(7.0%)」、「小・中学校、幼稚園(6.7%)」となっています。平成24年度の調査を上回った主な項目は、「障がい者福祉のサービス」を希望すると回答した人で、1.2ポイント高くなっていました。

○活用計画

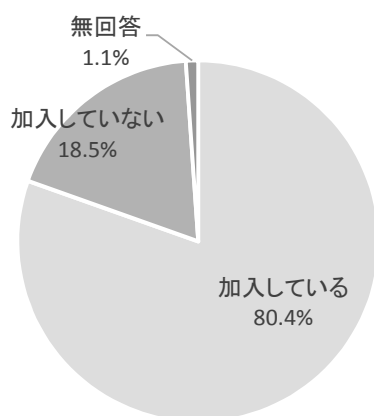
行政改革推進委員会の下部組織として設置した「総合窓口導入専門部会」において、総合窓口導入の検討を行っており、本アンケートは、市民ニーズを把握する上で、重要な役割を担っています。

また、昨年度までの専門部会の報告書等にもアンケート結果を資料として掲載し、活用しています。

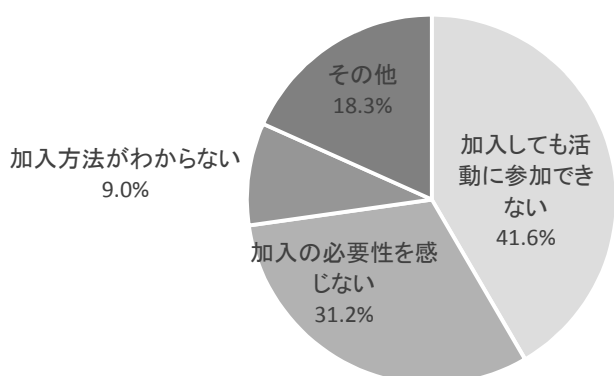
今後は、総合窓口導入前後の市民ニーズ、市民満足度を図る手段として、ふれあいアンケートを活用していきたいと考えています。

4 自治公民館について

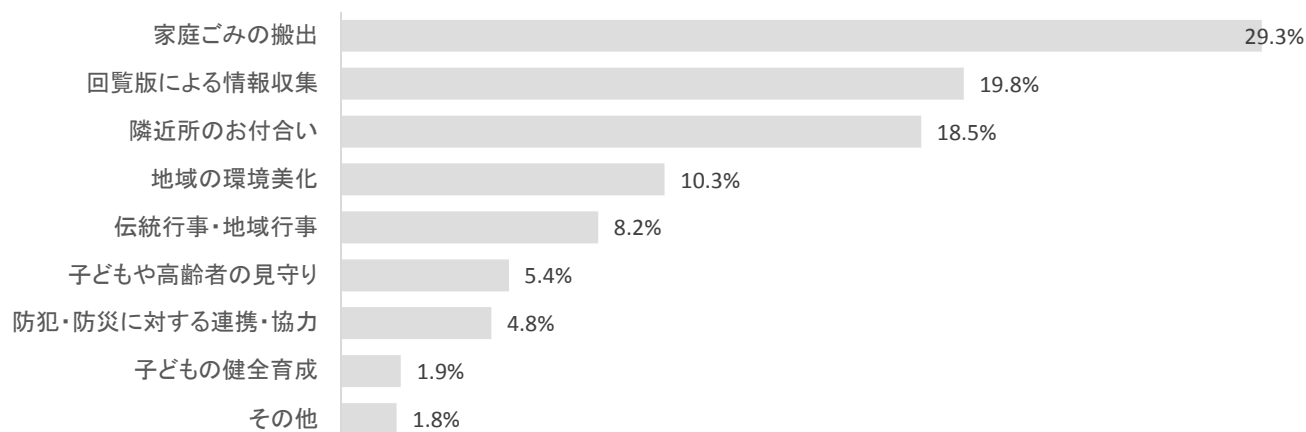
4-1 自治公民館に加入していますか。



4-2 加入していない理由は何ですか。



4-3 加入することで、特に良いと思うことは何ですか。



4 自治公民館について

【結果の分析及び活用計画】 担当:市民生活部コミュニティ課

○市民意識の経年変化を把握・分析し、今後の加入啓発促進に活用します。

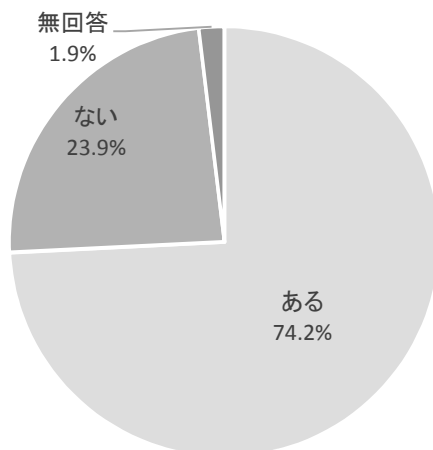
自治公民館への加入状況は、昨年とほぼ同様でした。

自治公民館への未加入の理由としては、「加入しても参加できない」、「加入の必要性を感じない」が7割を占めています。

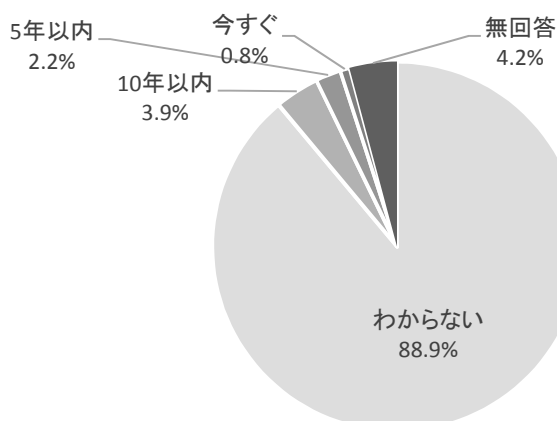
公民館離れが目立つため、魅力ある地域づくりの推進や関係団体との情報共有を図り、さらなる加入促進に向けて取り組んでいきます。

5 墓地・納骨堂等について

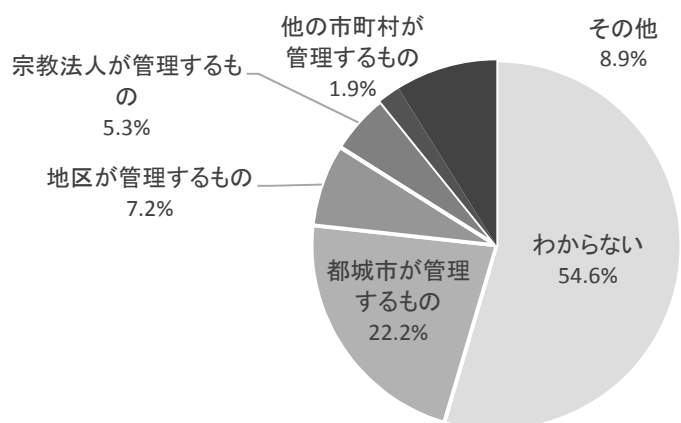
5-1 あなた自身の入るお墓はありますか。



5-2 お墓を求める時期はいつ頃の予定ですか。

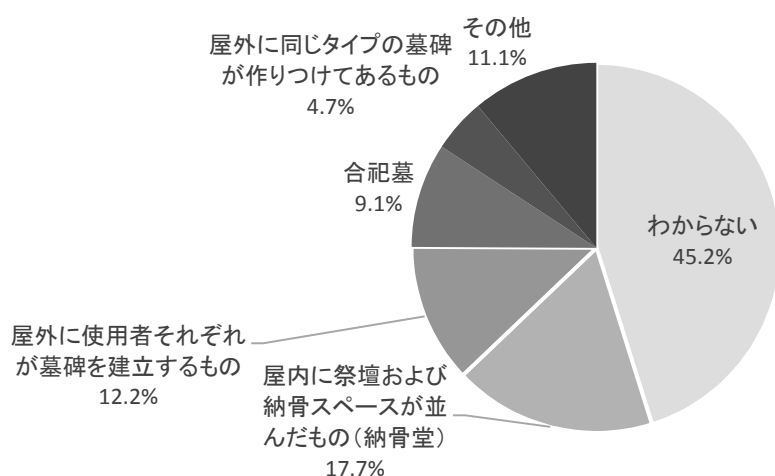


5-3 どのような墓地を求めたいですか。

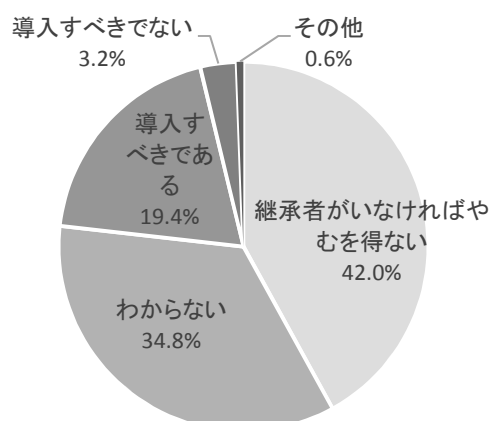


5 墓地・納骨堂等について

5-4 どのような形態のお墓を求めたいですか。



5-6 本市が合祀墓のような合葬式の共同墓を導入することについてどう思いますか。



【結果の分析及び活用計画】 担当:環境森林部環境政策課

今後の市営墓地の経営のあり方について、市民の墓地に対するニーズを把握し計画に活かすためふれあいアンケートを行いました。

特に近年、窓口・電話等で問い合わせが増加している合祀墓の必要性を意識してアンケートを行いました。

問5-6で、市における合祀墓の導入について、「導入すべきではない」との意見は3.2%で少なく、全体の約60%の方が導入に肯定的でした。

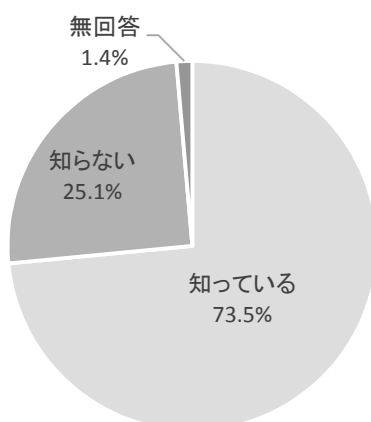
更に肯定的な回答は、年代別においても48~71%となっており、世代別に意識のばらつきも少なく、逆に否定的な回答は0.9~7.3%と低いことから、合祀墓は長期的な展望としても理解を得られる墓地の形態ではないかと考えます。

また、今後墓地を求める必要がある方のうち、約9.1%が「合祀墓を求めたい」との回答となっており、一定数の需要があることも分かりました。ただし、問5-1で墓地の必要な人は全体の約4分の1となっており、合祀墓を導入する際に、必要な建設規模を十分に留意し検証する必要があります。

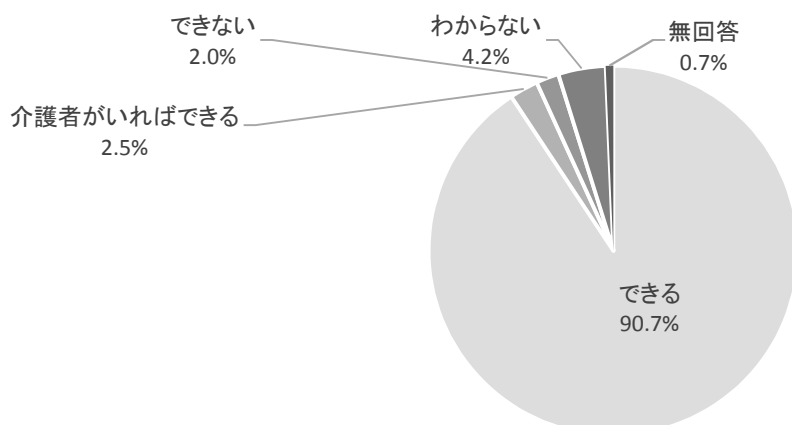
このほか、全体的に「わからない」との回答も多く、墓地に関する知識や意識は低いことも考えられるため、広報紙・ホームページ等を利用し更なる周知に努めます。

6 防災意識について

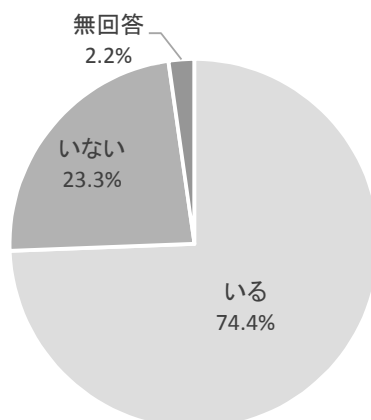
6-1 近くの避難所を知っていますか。



6-2 地震・火事などが発生した場合、自分で逃げることができますか。

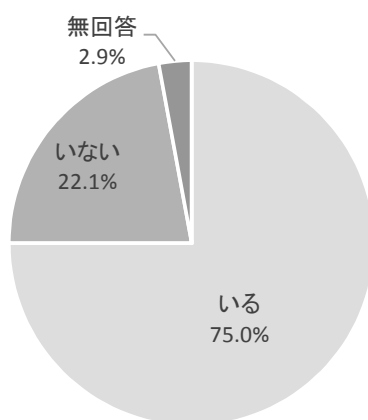


6-3 地震・火事などが発生した場合、助けてくれる人が近くにいますか。

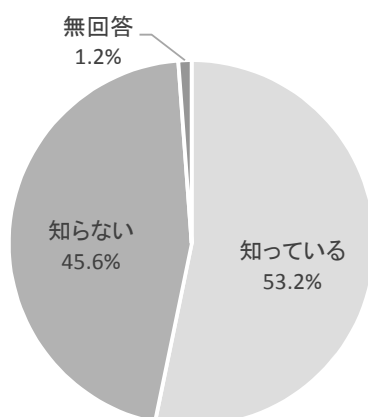


6 防災意識について

6-4 災害について不安に思うことを、相談できる人が近くにいますか。



6-5 あなたの地域を担当する民生委員を知っていますか。



【結果の分析及び活用計画】 担当：福祉部福祉課

○結果の分析

6-1 近くの避難所を知っていますか。

知っている 73.5%

女性 74.0%、男性 73.8%

西岳地区 96.0%、高城地区 85.9%、山之口地区 82.8%

50歳代 81.5%、60歳代 77.7%、70歳以上 76.1%

知らない 25.1%

男性 25.2%、女性 24.7%

小松原地区 33.7%、祝吉地区 31.3%、横市地区 29.3%

20歳代 42.7%、30歳代 38.8%、40歳代 28.5%

6 防災意識について

【結果の分析及び活用計画】 担当:福祉部福祉課

6-2 地震、火事などが発生した場合、自分で逃げることができますか。

できる 90.7%

男性 93.3%、女性 89.7%

高崎地区 94.2%、横市地区 93.5%、妻ヶ丘地区 93.3%

40歳代 95.6%、50歳代 95.3%、60歳代 92.8%

介護者がいればできる 2.5%

男性 3.0%、女性 2.1%

山田地区 9.6%、中郷地区 6.3%、高城地区 2.2%

70歳以上 7.9%、60歳代 1.2%、50歳代 1.1%

できない 2.0%

女性 2.1%、男性 1.3%

姫城地区 5.2%、西岳地区 4.0%、高城地区 3.3%

70歳以上 3.9%、40歳代 1.8%、60歳代 1.2%

6-3 地震、火事などが発生した場合、助けてくれる人が近くにいますか。

いる 74.4%

男性 75.8%、女性 74.2%

志和池地区 84.9%、高崎地区 84.9%、山田地区 84.6%

30歳代 77.5%、60歳代 76.4%、20歳代 76.0%

いない 23.3%

女性 23.8%、男性 22.0%

小松原地区 32.5%、西岳地区 32.0%、姫城地区 29.2%

70歳以上 25.2%、40歳代 24.6%、20歳代 24.0%

6-4 災害について不安に思うことを、相談できる人が近くにいますか。

いる 75.0%

女性 77.3%、男性 72.3%

庄内地区 82.8%、高崎地区 82.6%、中郷地区82.3%

20歳代 81.3%、30歳代 76.9%、60歳代 74.9%

いない 22.1%

男性 24.5%、女性 20.2%

小松原地区 31.3%、山之口地区 28.1%、姫城地区 25.0%

40歳代 25.0%、30歳代 23.1%、50歳代 2.9%

6-5 あなたの地域を担当する民生委員を知っていますか。

知っている 53.2%

男性 53.7%、女性 53.1%

西岳地区 92.6%、志和池地区 74.4%、山田地区 73.1%

70歳以上 76.7%、60歳以上 67.5%、50歳以上 59.3%

知らない 45.6%

女性 45.6%、男性 45.5%

横市地区 62.6%、妻ヶ丘地区 60.0%、小松原地区59.0%

20歳代 87.5%、30歳代 85.0%、40歳代 65.8%

6 防災意識について

【結果の分析及び活用計画】 担当:福祉部福祉課

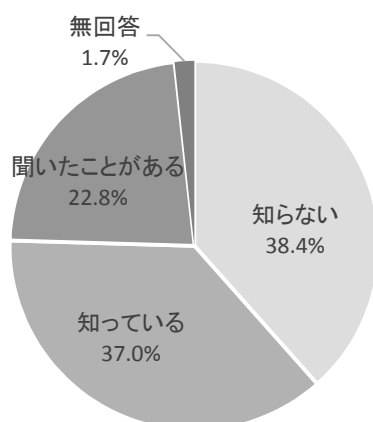
○活用計画

災害時要援護者避難支援プランでは、要援護者とは、一般的には高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦、難病患者、外国人等をいい、特に、家族以外の第三者の支援がなければ避難できない在宅の者を避難行動要支援者として位置づけています。

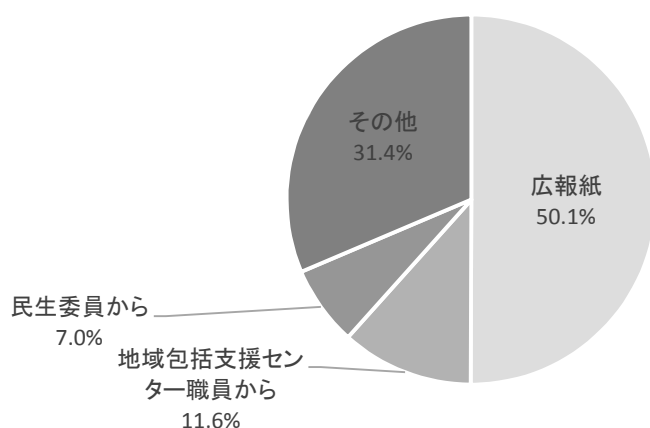
今回のアンケート結果では、全体的に防災意識は高いものの、6-3の問いに対する回答で、70歳以上の方が全体の25.2%となっているので、関係機関が連携して支援するための具体的施策を講じる必要があります。

7 地域包括支援センターについて

7-1 地域包括支援センターを知っていますか。



7-2 どのようにして地域包括支援センターのことを知りましたか。



【結果の分析及び活用計画】 担当:健康部介護保険課

○結果の分析

「地域包括支援センターを知っていますか。」については、59.8%の人が「知っている」、「聞いたことがある」と答えています。

年代別では、「知っている」、「聞いたことがある」と答えたのは、50歳代の70.6%が最も多く、最も少ないのが20歳代の44.8%となっています。

地区別では、「知っている」、「聞いたことがある」と答えた地区の上位は、庄内地区(68.8%)、中郷地区(68.3%)、高崎地区(67.5%)の順に多くなっています。逆に少ないのは、山之口地区(54.7%)、小松原地区(50.6%)、横市地区(47.2%)の順になっています。

7 地域包括支援センターについて

【結果の分析及び活用計画】 担当:健康部介護保険課

「どのようにして地域包括支援センターのことを知りましたか。」については、50.1%の人が「広報紙」からと答え、次に11.6%の「地域包括支援センター職員」から、7.0%の「民生委員」からとなっています。

年代別では、「広報紙」からと答えたのは、60歳代の55.7%が最も多く、最も少ないのが20歳代の39.5%となっています。「地域包括支援センター職員」からと答えたのは、70歳以上の16.1%が最も多く、最も少ないのが、30歳代の6.3%となっています。「民生委員」からと答えたのは、70歳以上の15.6%が最も多く、最も少ないのが、40歳代の2.3%となっています。

地区別では、「広報紙」からと答えた地区の上位は、高崎地区(63.8%)、沖水地区(54.7%)、祝吉地区(54.3%)の順に多くなっています。逆に少ないのは、庄内地区(40.9%)、西岳地区(37.5%)、山田地区(37.1%)の順になっています。「地域包括支援センター職員」からと答えた地区の上位は、山田地区(25.7%)、山之口地区(22.9%)、中郷地区(18.5%)の順に多くなっています。逆に少ないのは、妻ヶ丘地区(5.4%)、祝吉地区(5.2%)、小松原地区(4.8%)の順になっています。

「民生委員」からと答えた地区の上位は、西岳地区(25.0%)、庄内地区(15.9%)、高崎地区(13.8%)の順に多くなっています。逆に少ないのは、祝吉地区(2.6%)、妻ヶ丘地区(2.2%)、姫城地区(0%)となっています。

以上から、地域包括支援センターの認知度は、年代別、地区別とも上位と下位の差が大きいことが分かります。

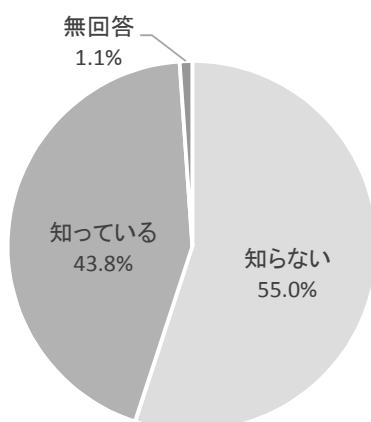
また、どのように地域包括支援センターのことを知ったかについては、5割の人が「広報紙」からと答え、「地域包括支援センター職員」及び「民生委員」からの約2割を大きく上回っています。

○活用計画

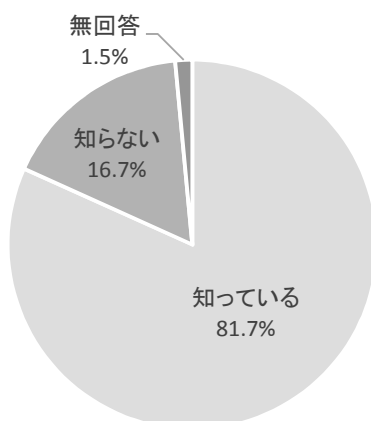
- ①メディアを活用した地域包括支援センターの広報を強化していきます。(若年層も対象)
- ②地域住民へ地域包括支援センター業務を紹介する機会を増やします。
- ③各地域包括支援センターが、地区ごとの分析を反映させた広報活動を展開していきます。

8 「家庭の日」について

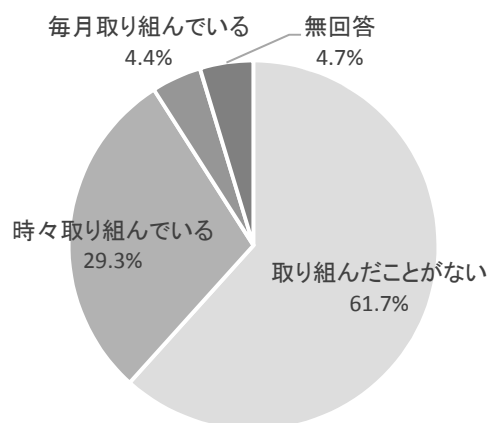
8-1 毎月第3日曜日が「家庭の日」であることを知っていますか。



8-2 「家庭の日」の意味を知っていますか。

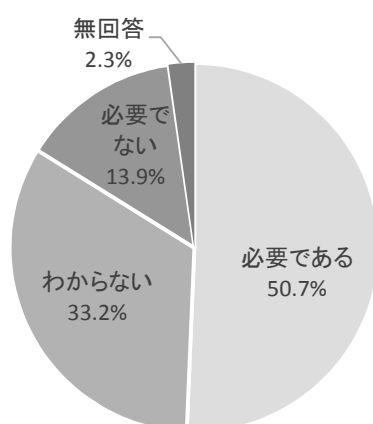


8-3 「家庭の日」に取り組んだことがありますか。

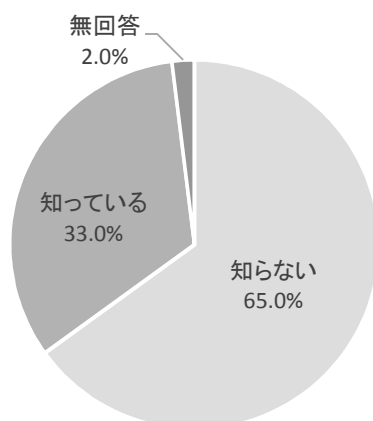


8 「家庭の日」について

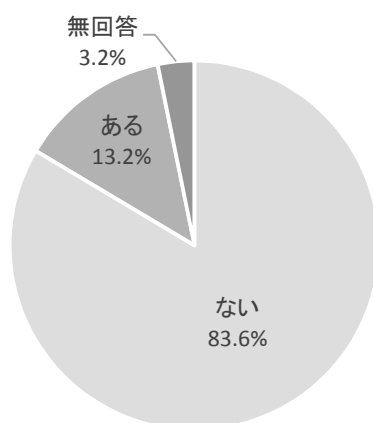
8-4 「家庭の日」についてどう思いますか。



8-5 「家庭の日」に県内各地の施設・店舗で料金割引などのサービスがある「優待制度」を知っていますか。



8-6 「優待制度」を利用したことがありますか。



8 「家庭の日」について

【結果の分析及び活用計画】 担当:教育委員会生涯学習課

「家庭の日」は、昭和30年に鹿児島県さつま町(旧鶴田町)で、家庭の大切さを見直すことと、農業従事者の休日を設ける動きがきっかけとなり誕生しました。

宮崎県では、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定める県条例を昭和52年に制定。本市においては、市長自ら率先して「家庭の日」に取り組むと発表し、教育委員会では基本方針を定め、この運動を推進しています。

「家庭の日」の認知度について、55.0%が「知らない」と回答しており、取組状況については、61.7%が「取り組んだことがない」と回答しています。

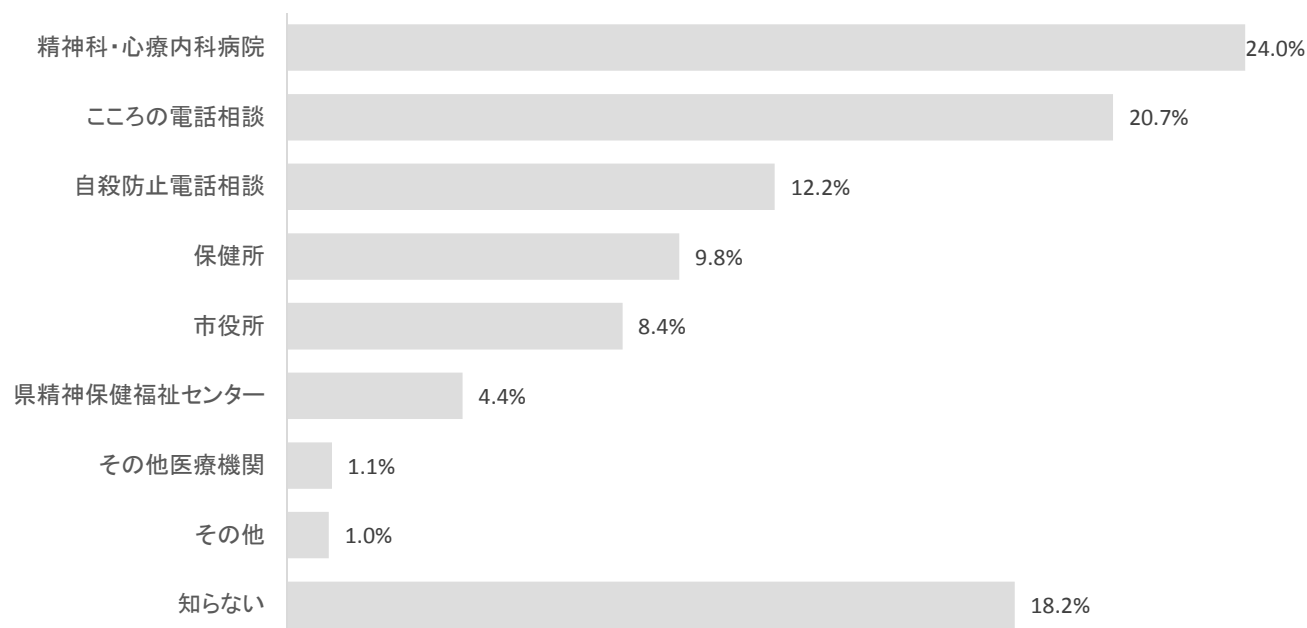
また、啓発の一環として県が取り組んでいる「優待制度」については、65.0%が「知らない」と回答し、利用についても83.6%が「ない」と回答しています。

一方、「家庭の日」の意味については、81.7%が「知っている」と回答し、必要性については、50.7%が「必要である」と回答しています。

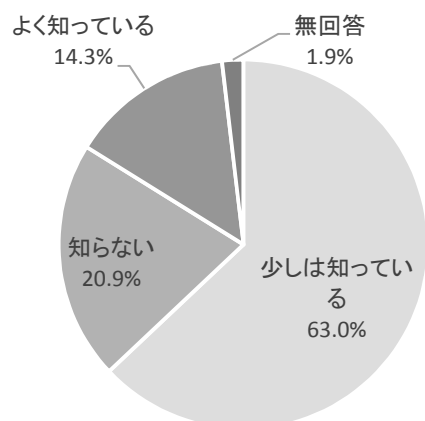
以上のことにより、「家庭の日」の有用性は認めているものの、市民への周知が不十分であるとの調査結果が得られたため、今後とも「家庭の日」の目的である青少年の健全育成に果たす家庭の役割の重要性について市民の理解が得られるよう、広報・啓発活動に努めていきます。

9 心の健康について

9-1 こころの悩みの相談先として知っている窓口はどこですか。(複数回答)



9-2 自殺で亡くなった方は、うつ病の方が多いと言われています。「うつ病のサイン」を知っていますか。



【結果の分析及び活用計画】 担当:福祉部福祉課

こころの悩みの相談先として知っているのは「精神科・心療内科病院24.0%」が最も高く、次いで「こころの電話相談20.4%」となっておりますが、保健所や市役所等での相談先の周知度は低く、加えて相談先を知らない方がまだ多数いるという状況でした。

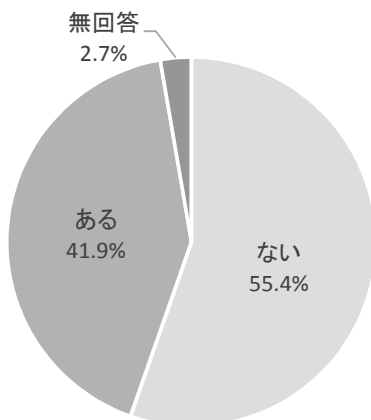
こころの悩み相談先の周知のために、相談先を掲載したカードの設置を広げるとともに、その啓発に努めます。

「「うつ病のサイン」を知っていますか。」については、「よく知っている。少しは知っている。」合わせて77.3%の方が答えています。「うつ病と自殺」は関係していることが周知されているといえます。

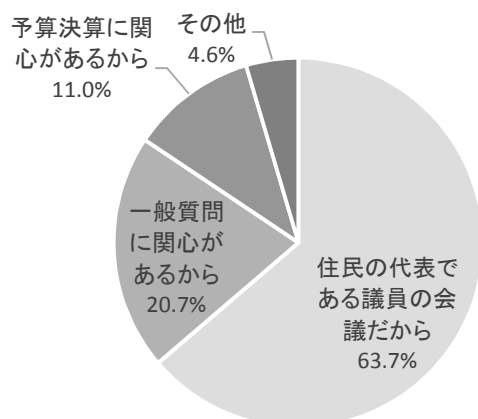
自殺予防には、「うつ病の理解とその予防」が大切であり、その対策が必要といえます。

10 市議会について

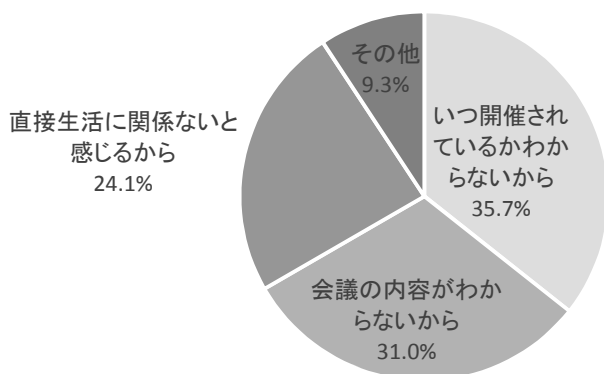
10-1 市議会に関心がありますか。



10-2 市議会に関心がある理由は何ですか。

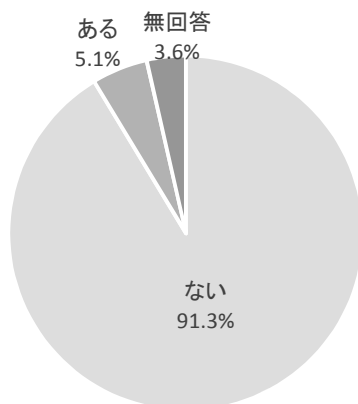


10-3 市議会に関心がない理由は何ですか。(複数回答)

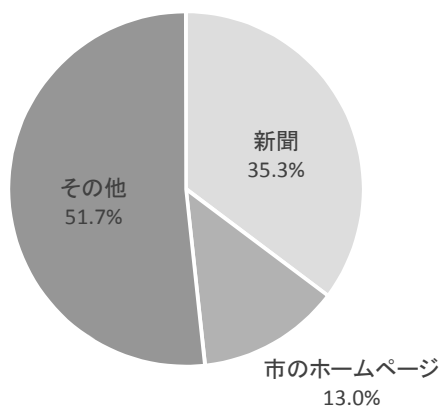


10 市議会について

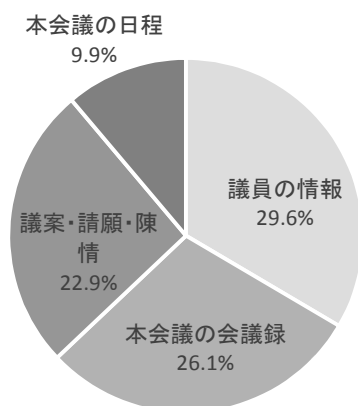
10-4 市議会の本会議を傍聴したことがありますか。



10-5 市議会に関する情報は何かから得ていますか。

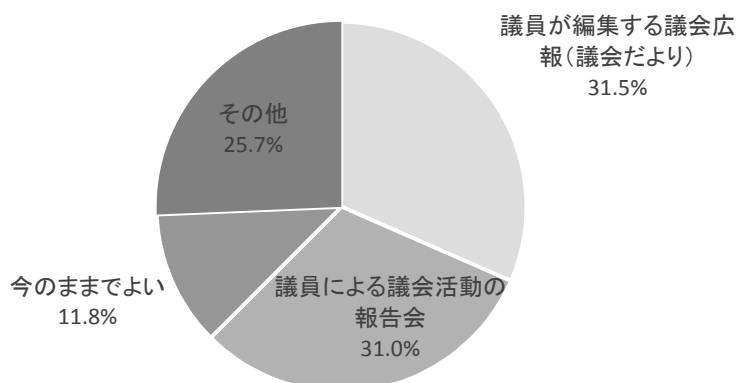


10-6 市のホームページでは市議会のどのような情報を得ていますか。(複数回答)



10 市議会について

10-7 「市民のための開かれた議会」にするために必要なものは何だと思いますか。



【結果の分析及び活用計画】 担当:議会事務局

市議会への関心の有無等についての調査をしましたが、関心の有無については、「ない」と答えたのが過半数で、その男女の比では、圧倒的に女性の方が多い結果となりました。「関心がない理由」については「開催されているかわからない」、「内容がわからない」という回答をあわせると全体の3分の2を占めています。

一方、「関心がある」理由については、「住民の代表である議員の会議だから」と「一般質問に関心がある」とで8割を占めており、関心の高い人もいることがわかります。

しかしながら、本会議の傍聴については、「したことがない」という回答が9割を占めており、実際に傍聴に訪れる人が少ないことが示されています。ただ、今回はケーブルテレビに関する設問がなかったため、ケーブルテレビで視聴している人は相当数いるのではないかと考えられます。

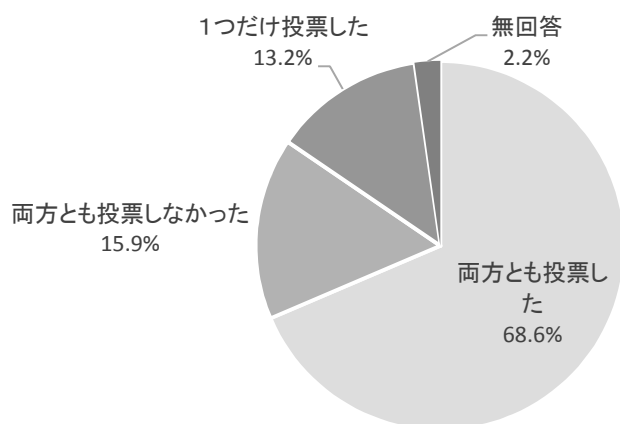
また、議会の情報については、「新聞」「市のホームページ」から得ている人が約半数で、得ている情報の内容は、「議員の情報」「本会議の会議録」「議案・請願・陳情」「本会議の日程」にわかれています。

「市民のための開かれた議会」にするためには、「議員による議会活動の報告会」、「議員が編集する議会広報(議会だより)」が、それぞれ3割でした。議会報告会は、本年度市内15地区で実施する予定です。

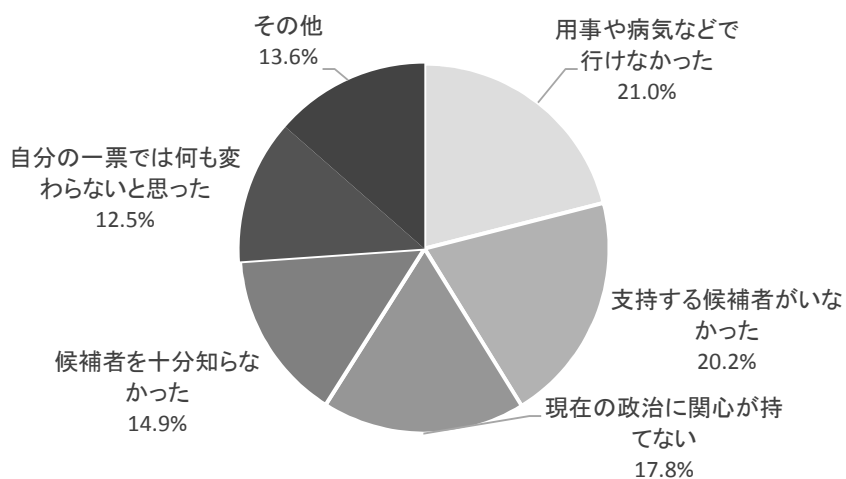
また、議会だよりは年4回発行する予定ですが、議員が主体となって、すでに第1号、第2号を発行しています。

11 選挙について

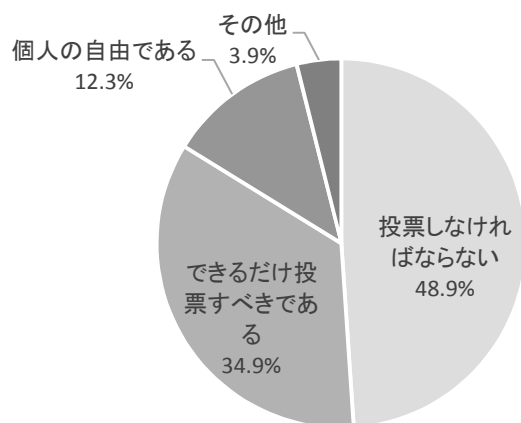
11-1 昨年7月の参議院議員選挙と今年1月の市議会議員選挙で投票しましたか。



11-2 投票しなかった理由は何ですか。(複数回答)

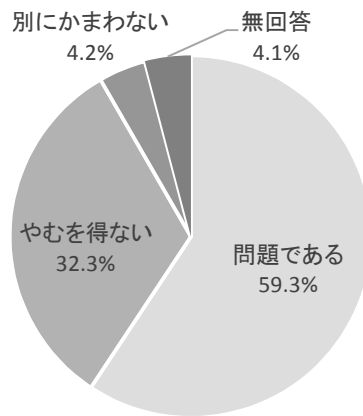


11-3 選挙での投票について、どのように考えますか。

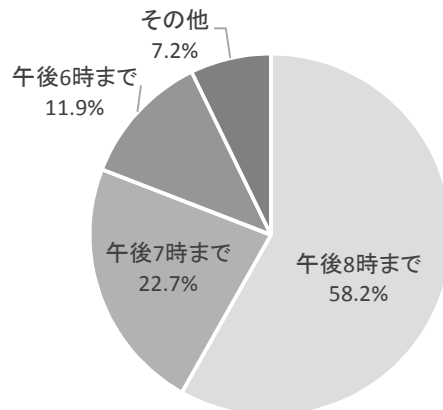


11 選挙について

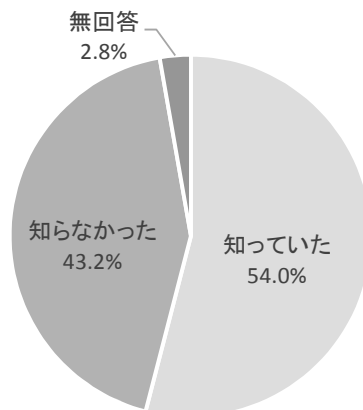
11-4 最近の選挙では、投票率が低下してきていますが、どのように考えますか。



11-5 一部の投票所を除き、投票時間は午後8時までとしています。投票所の投票時間は何時までが適当だと思いますか。



11-6 今年1月の市議会議員選挙から、入場整理券(はがき)の裏面に記載された宣誓書を使って、期日前投票ができるようになりました。知っていましたか。



11 選挙について

【結果の分析及び活用計画】 担当:選挙管理委員会

市民の最も身近な選挙である市議会議員選挙に関する意識について把握するため、昨年度に引き続き選挙に関する調査を行いました。また、あわせて、入場整理券(はがき)の裏面の期日前投票の宣誓書の認知度についても調査しました。

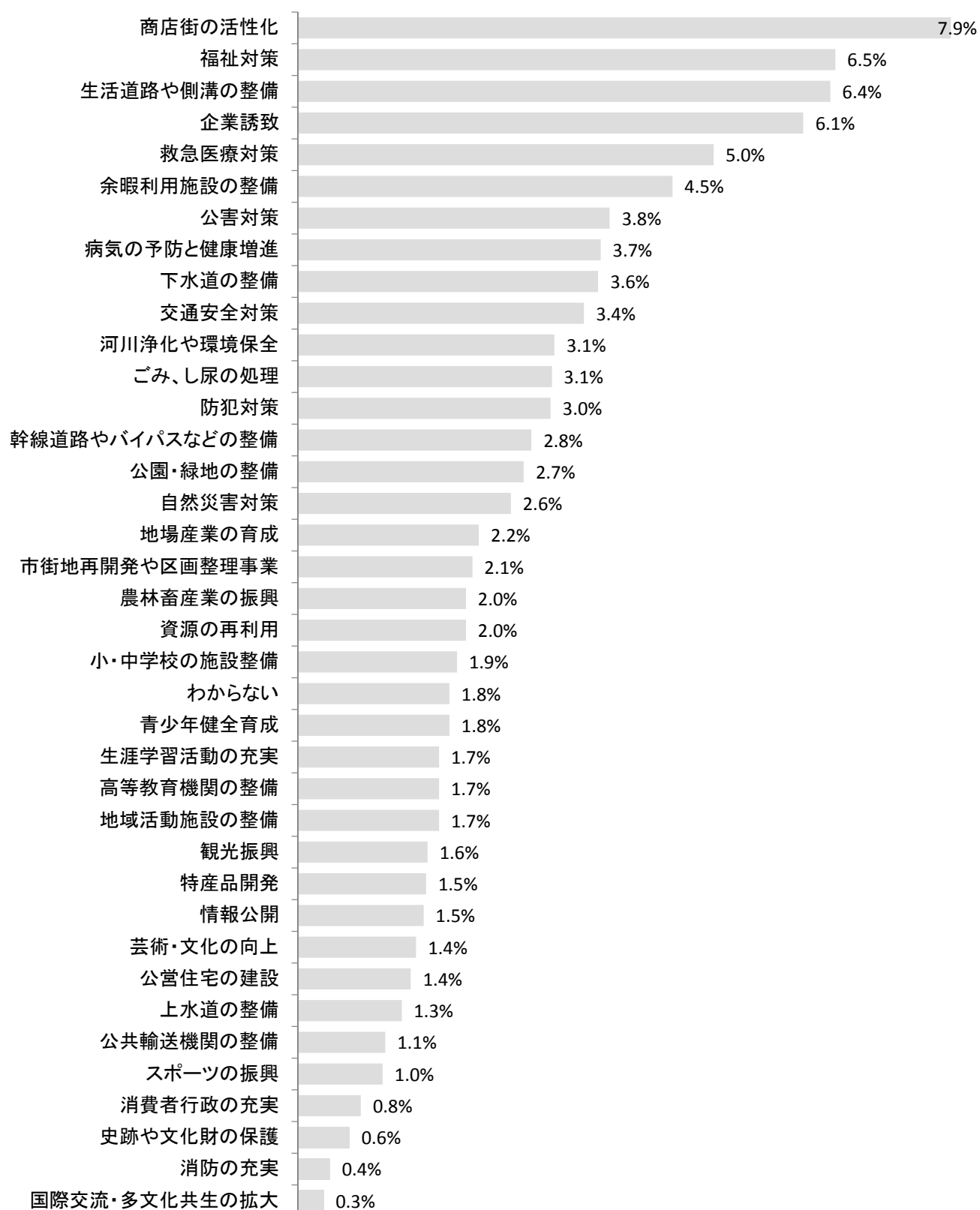
回答した1,512人のなかでは、投票した方は68.6%であり、実際の投票率(参議院議員選挙47.96%、市議会議員選挙51.88%)と比較すると投票率は高く、選挙に対し関心があると思われませんが、回答しなかった残り32.2%の方々の選挙への関心が薄く、最近の投票率低下に繋がっているのではないかと考えられます。

特に20歳代のアンケート投票率は、全ての年代別のなかで最も低く、若年層の投票率向上が重要と分析し、小学校児童保護者及び中学校生徒保護者へ投票参加の啓発文書を配布したり、出前授業を実施したりして、若年層の投票率向上に努めていきます。

また、用事などで投票に行けなかった人が約21%いたため、今後も入場整理券裏面に「期日前投票用紙請求書兼宣誓書」を印刷し、期日前投票制度の周知と利便性向上を図っていきたいと思います。

12 市政への要望について

12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。



12 市政への要望について

＜上位20位までの昨年度との比較＞

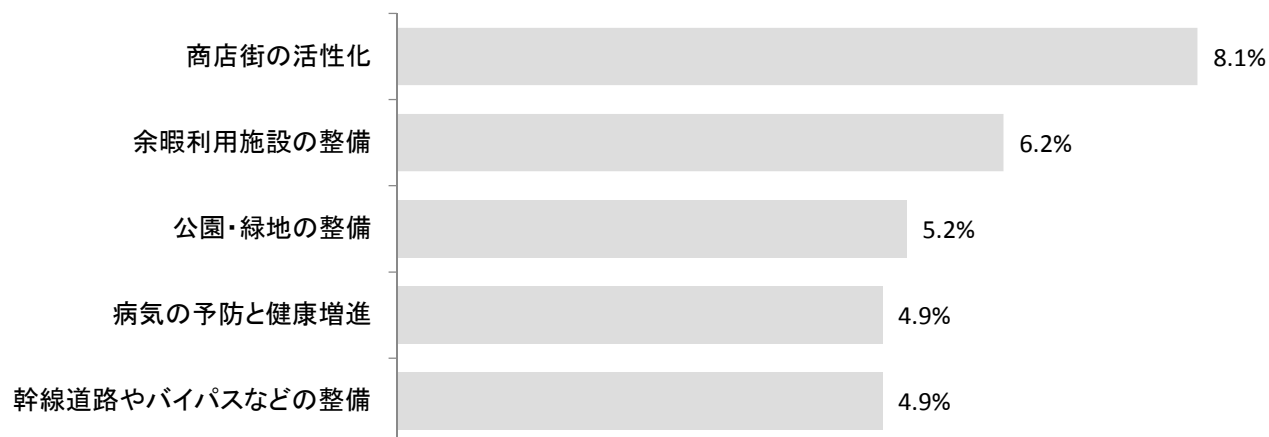
平成26年度			平成25年度		
順位	項目		順位	項目	
1	商店街の活性化	7.9%	1	商店街の活性化	8.4%
2	福祉対策	6.5%	2	企業誘致	6.2%
3	生活道路や側溝の整備	6.4%	3	福祉対策	6.2%
4	企業誘致	6.1%	4	救急医療対策	6.1%
5	救急医療対策	5.0%	5	生活道路や側溝の整備	5.8%
6	余暇利用施設の整備	4.5%	6	公害対策	4.6%
7	公害対策	3.8%	7	余暇利用施設の整備	4.1%
8	病気の予防と健康増進	3.7%	8	病気の予防と健康増進	3.9%
9	下水道の整備	3.6%	9	河川浄化や環境保全	3.6%
10	交通安全対策	3.4%	10	交通安全対策	3.2%
11	河川浄化や環境保全	3.1%	11	防犯対策	3.1%
12	ごみ、し尿の処理	3.1%	12	幹線道路やバイパスなどの整備	3.0%
13	防犯対策	3.0%	13	下水道の整備	2.9%
14	幹線道路やバイパスなどの整備	2.8%	13	わからない	2.9%
15	公園・緑地の整備	2.7%	15	ごみ、し尿の処理	2.6%
16	自然災害対策	2.6%	16	自然災害対策	2.5%
17	地場産業の育成	2.2%	17	公園・緑地の整備	2.4%
18	市街地再開発や区画整理事業	2.1%	18	市街地再開発や区画整理事業	2.1%
19	資源の再利用	2.0%	19	地場産業の育成	2.1%
20	農林畜産業の振興	2.0%	20	小・中学校の施設整備	2.1%

・特に力をいれてほしい項目のトップは、4年連続で「商店街の活性化」となっています。

・第4回調査(平成21年度)以降、順位の変動はあるものの、「商店街の活性化」、「福祉対策」、「生活道路や側溝の整備」、「企業誘致」、「救急医療対策」は、常に上位5項目になっています。

12 市政への要望について

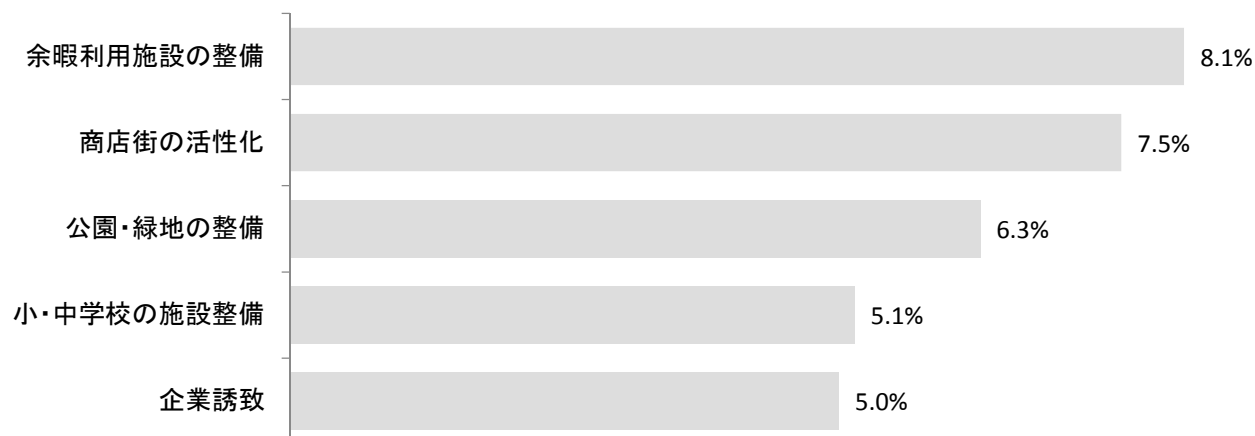
12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)
 <20代>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「余暇利用施設」、「働く場(雇用)」、「子どもの遊び場」、「蚊・ハエの駆除」、「生活道路の整備」

<30代>

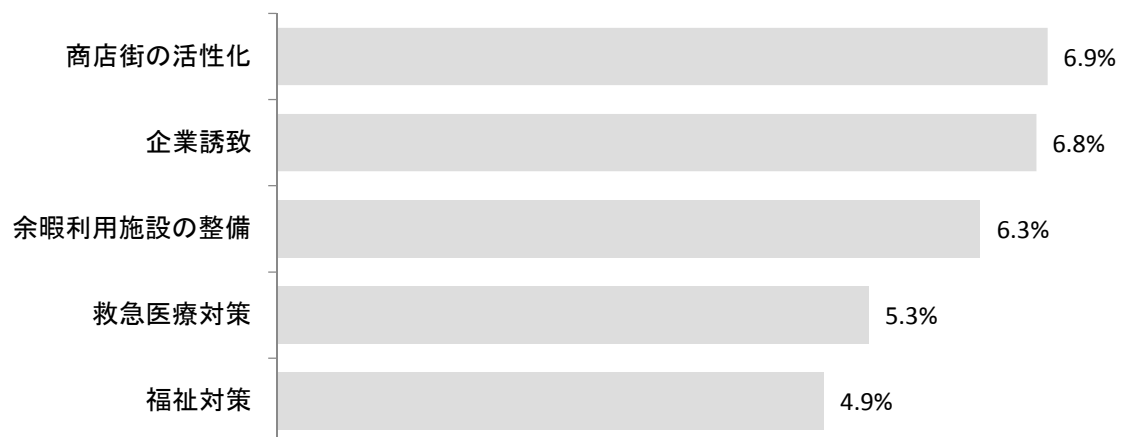


【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「余暇利用施設」、「働く場(雇用)」、「蚊・ハエの駆除」、「子どもの遊び場」、「交通の安全性」

12 市政への要望について

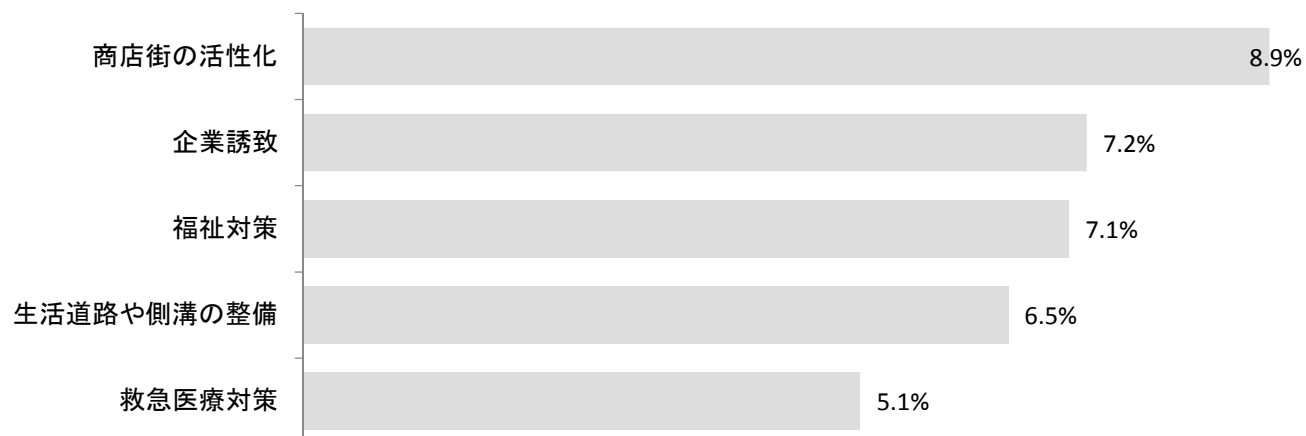
12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)
 <40代>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「余暇利用施設」、「働く場(雇用)」、「子どもの遊び場」、「蚊・ハエの駆除」、「交通の安全」

<50代>

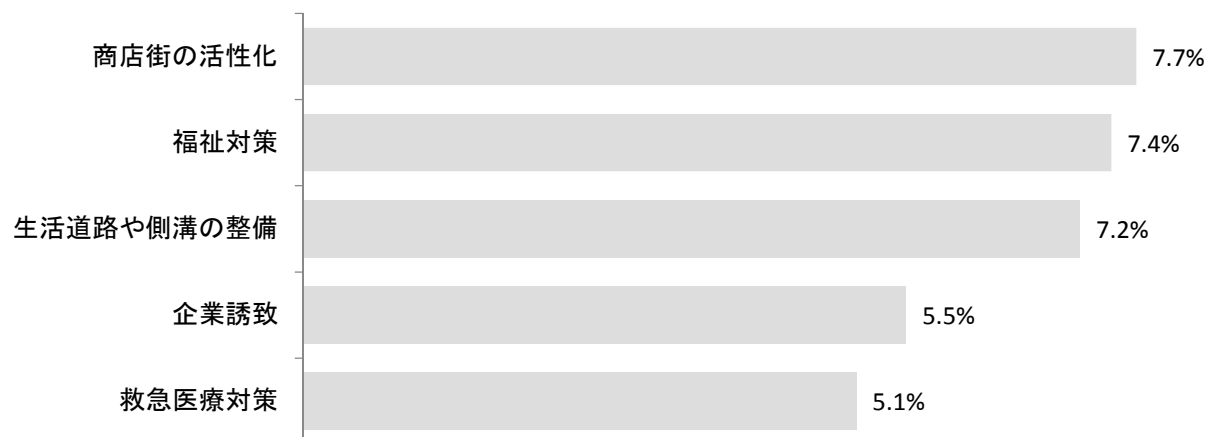


【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「余暇利用施設」、「蚊・ハエの駆除」、「子どもの遊び場」、「福祉施設」

12 市政への要望について

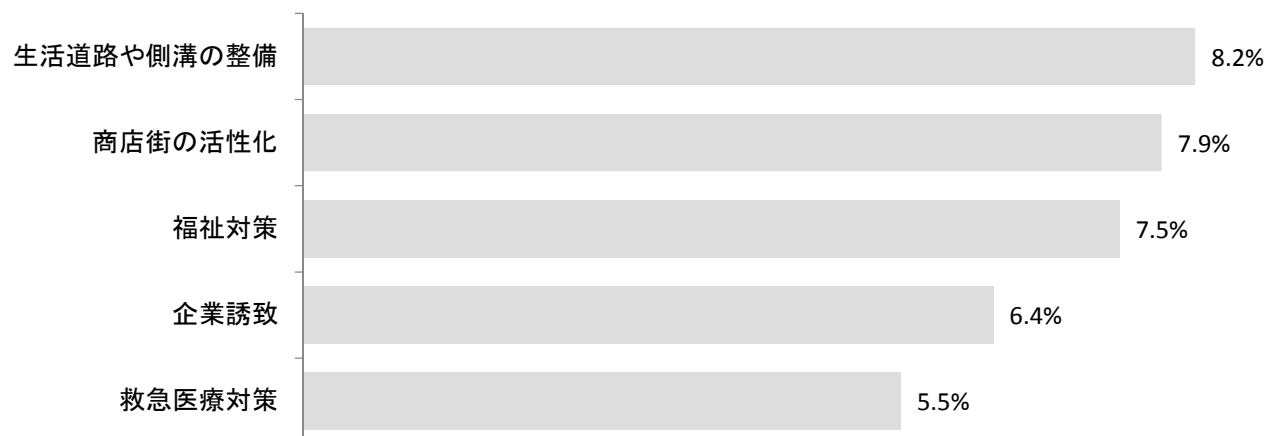
12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)
 <60代>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「蚊・ハエの駆除」、「子どもの遊び場」、「余暇利用施設」、「排水溝の整備」

<70代>



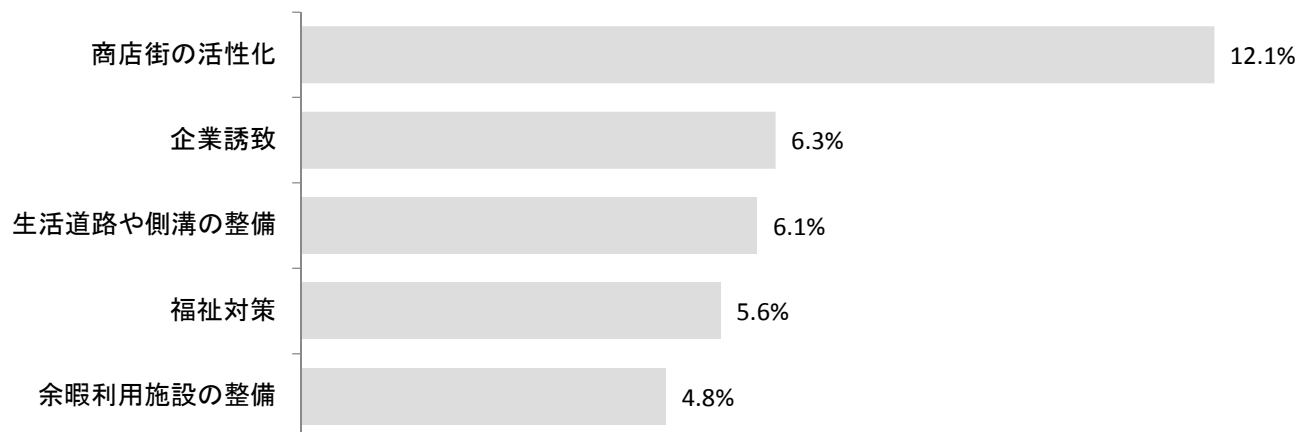
【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「蚊・ハエの駆除」、「子どもの遊び場」、「買い物の便利さ」、「余暇利用施設」

12 市政への要望について

12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)

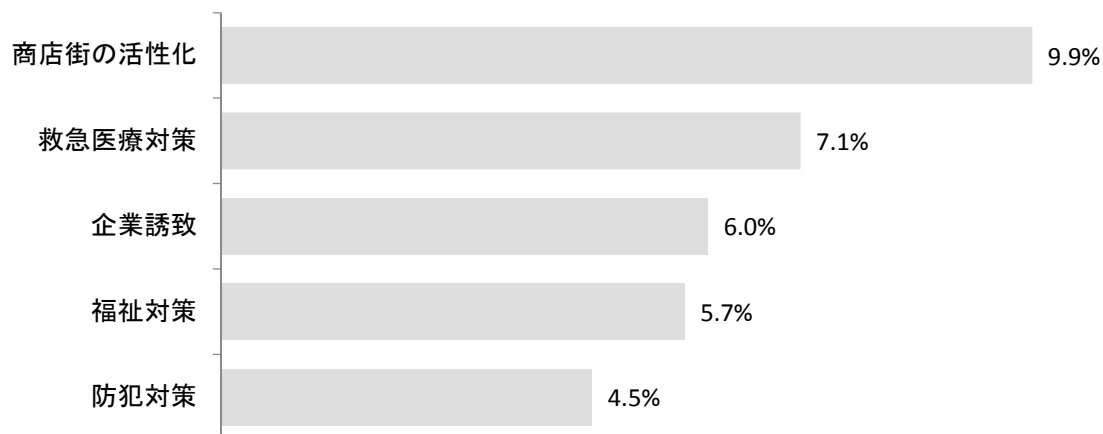
<姫城地区>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「蚊・ハエの駆除」、「生活道路の整備」、「排水溝の整備」、「余暇利用施設」

<小松原地区>



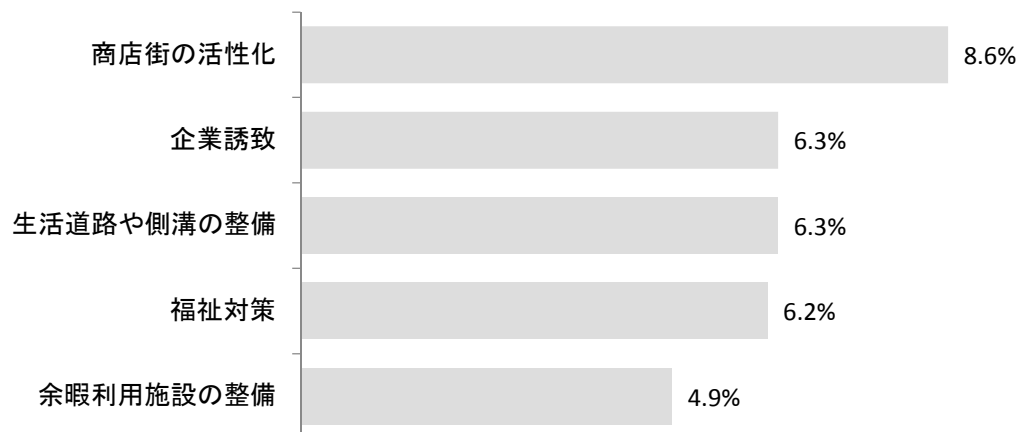
【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「余暇利用施設」、「子どもの遊び場」、「蚊・ハエの駆除」、「地域活動施設」

12 市政への要望について

12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)

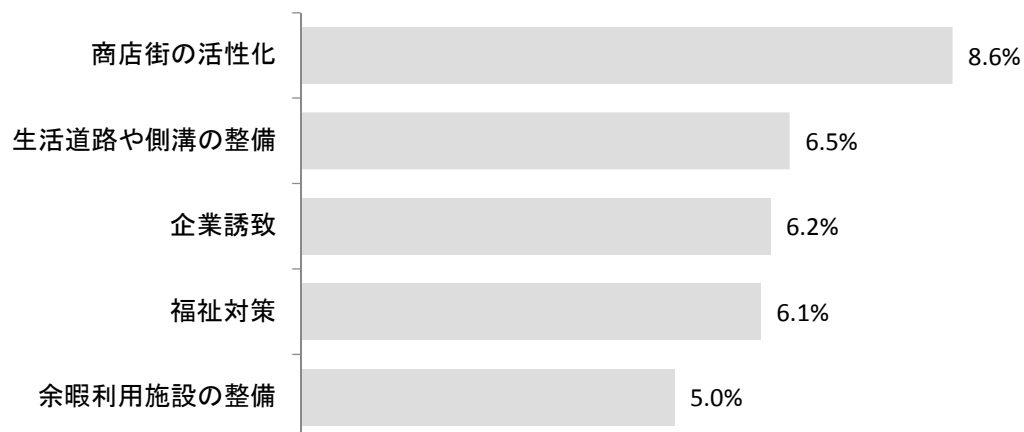
<妻ヶ丘地区>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「余暇利用施設」、「蚊・ハエの駆除」、「排水溝の整備」、「子どもの遊び場」

<祝吉地区>



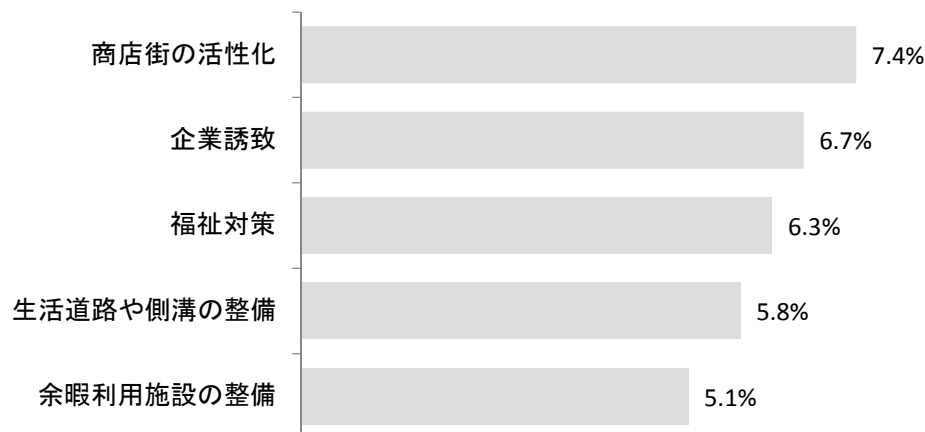
【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「余暇利用施設」、「交通の安全性」、「蚊・ハエの駆除」、「排水溝の整備」

12 市政への要望について

12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)

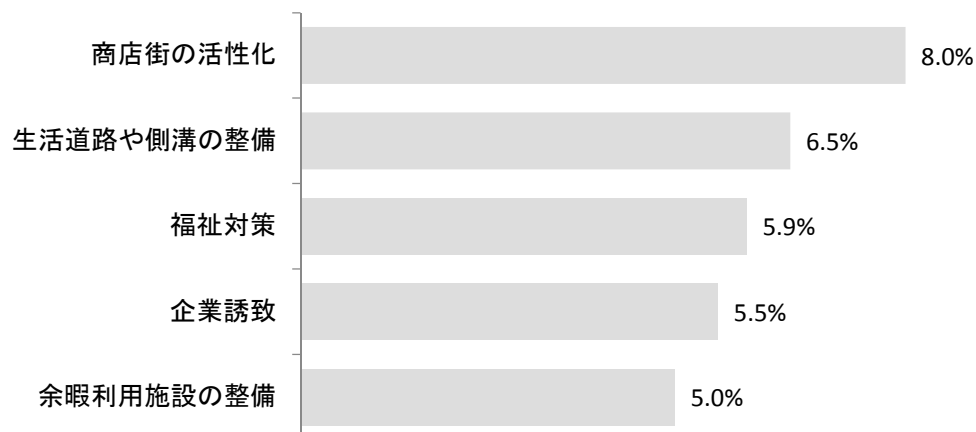
<五十市地区>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「余暇利用施設」、「働く場(雇用)」、「子どもの遊び場」、「蚊・ハエの駆除」、「公園・みどりの環境」

<横市地区>



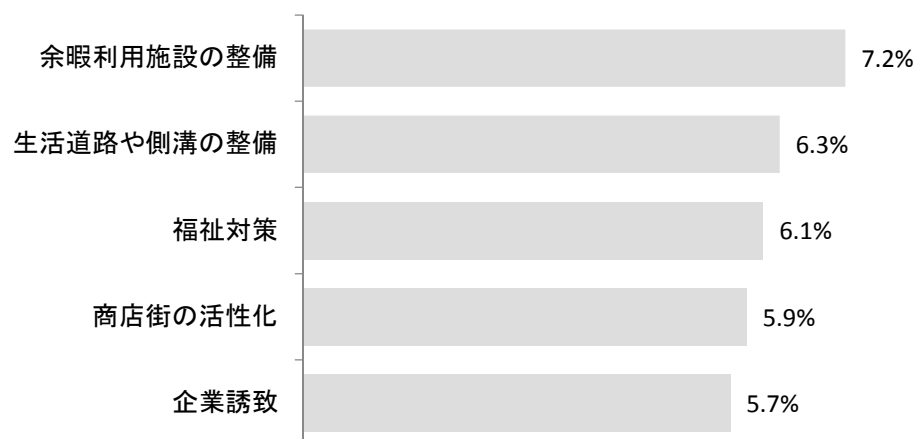
【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「余暇利用施設」、「蚊・ハエの駆除」、「子どもの遊び場」、「排水溝の整備」

12 市政への要望について

12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)

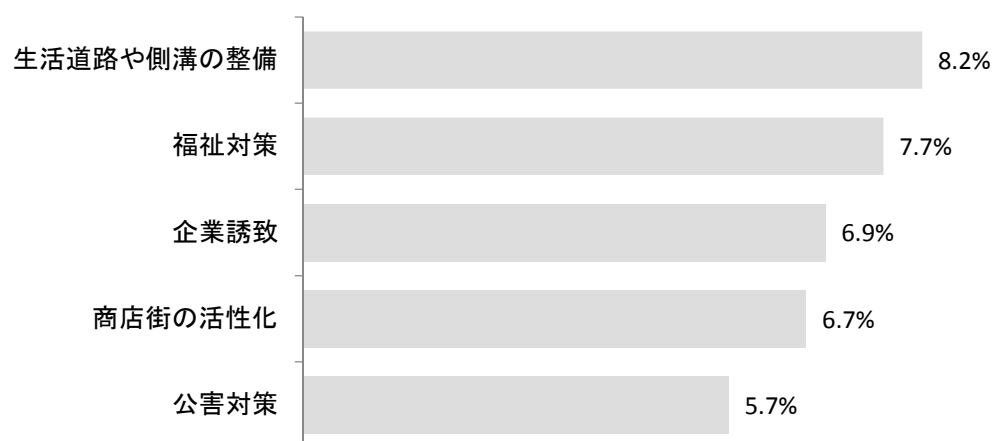
<沖水地区>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「余暇利用施設」、「子どもの遊び場」、「働く場(雇用)」、「蚊・ハエの駆除」、「公園・みどりの環境」

<志和池地区>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「余暇利用施設」、「子どもの遊び場」、「蚊・ハエの駆除」、「医療機関の便利さ」

12 市政への要望について

12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)

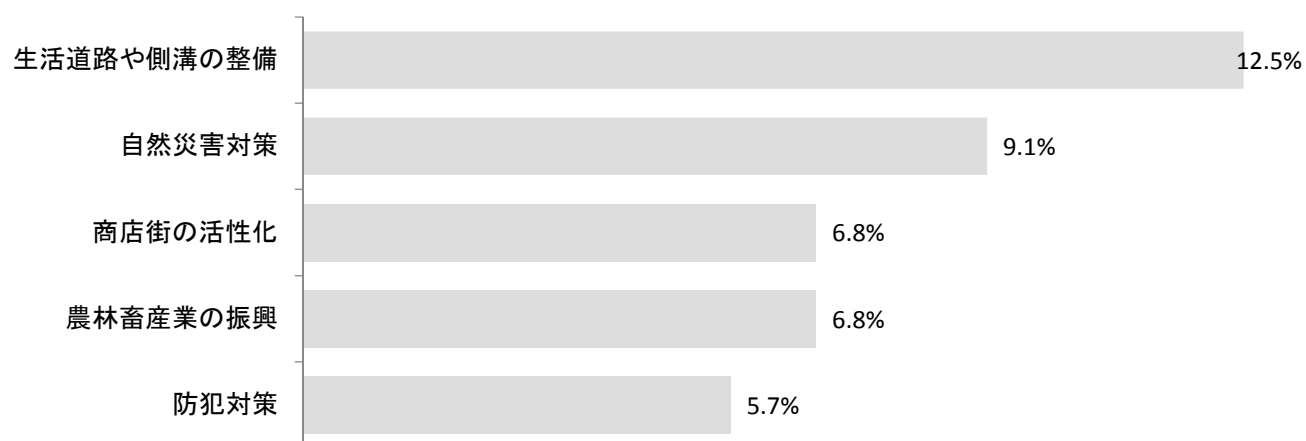
<庄内地区>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「買い物の便利さ」、「余暇利用施設」、「子どもの遊び場」、「蚊・ハエの駆除」

<西岳地区>



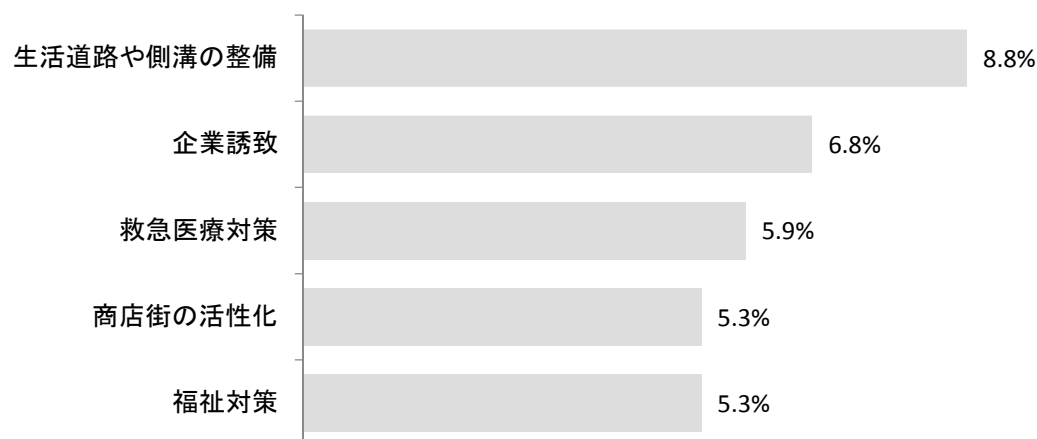
【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「医療機関の便利さ」、「買い物の便利さ」、「福祉施設」、「生活道路の整備」

12 市政への要望について

12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)

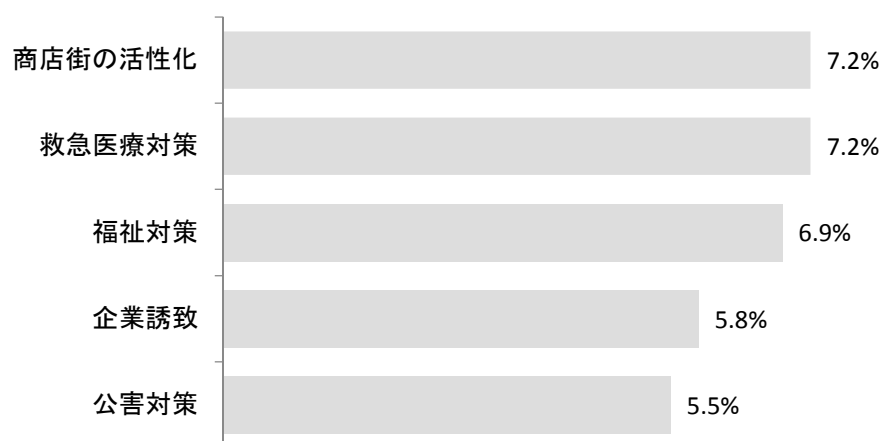
<中郷地区>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「買い物の便利さ」、「子どもの遊び場」、「余暇利用施設」、「医療機関の便利さ」

<山之口地区>



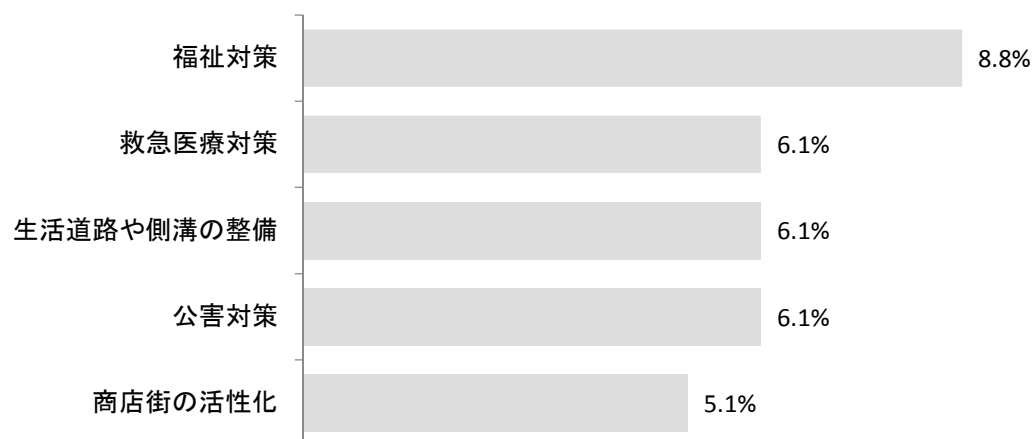
【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「買い物の便利さ」、「蚊・ハエの駆除」、「子どもの遊び場」、「医療機関の便利さ」

12 市政への要望について

12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)

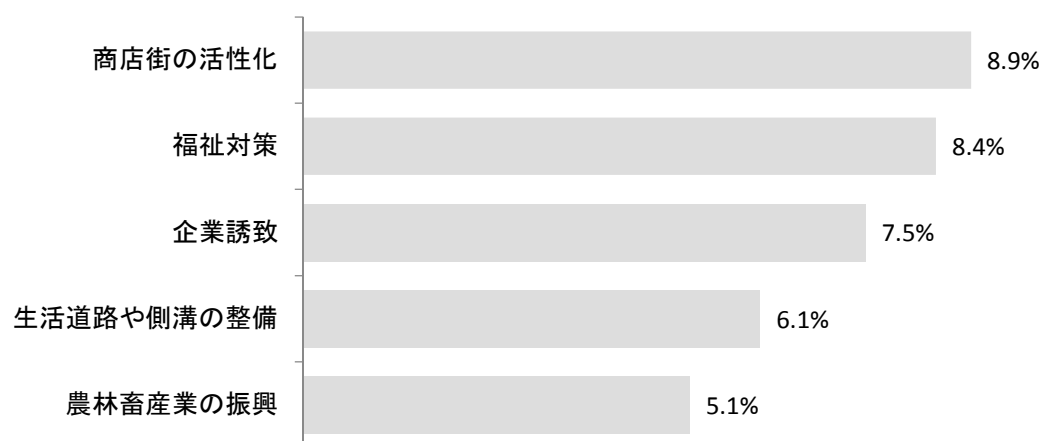
<高城地区>



【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「医療機関の便利さ」、「蚊・ハエの駆除」、「買い物の便利さ」、「子どもの遊び場」

<山田地区>



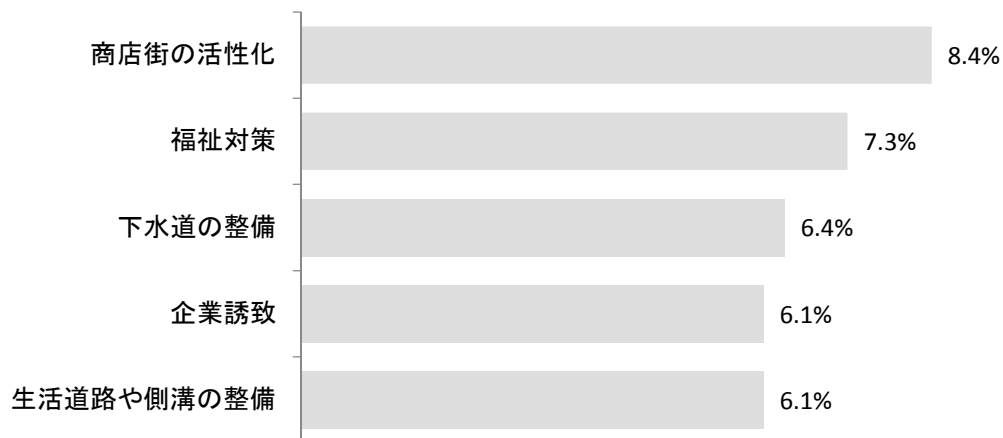
【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「医療機関の便利さ」、「買い物の便利さ」、「働く場(雇用)」、「蚊・ハエの駆除」、「余暇利用施設」

12 市政への要望について

12-1 あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。(上位5項目)

<高崎地区>

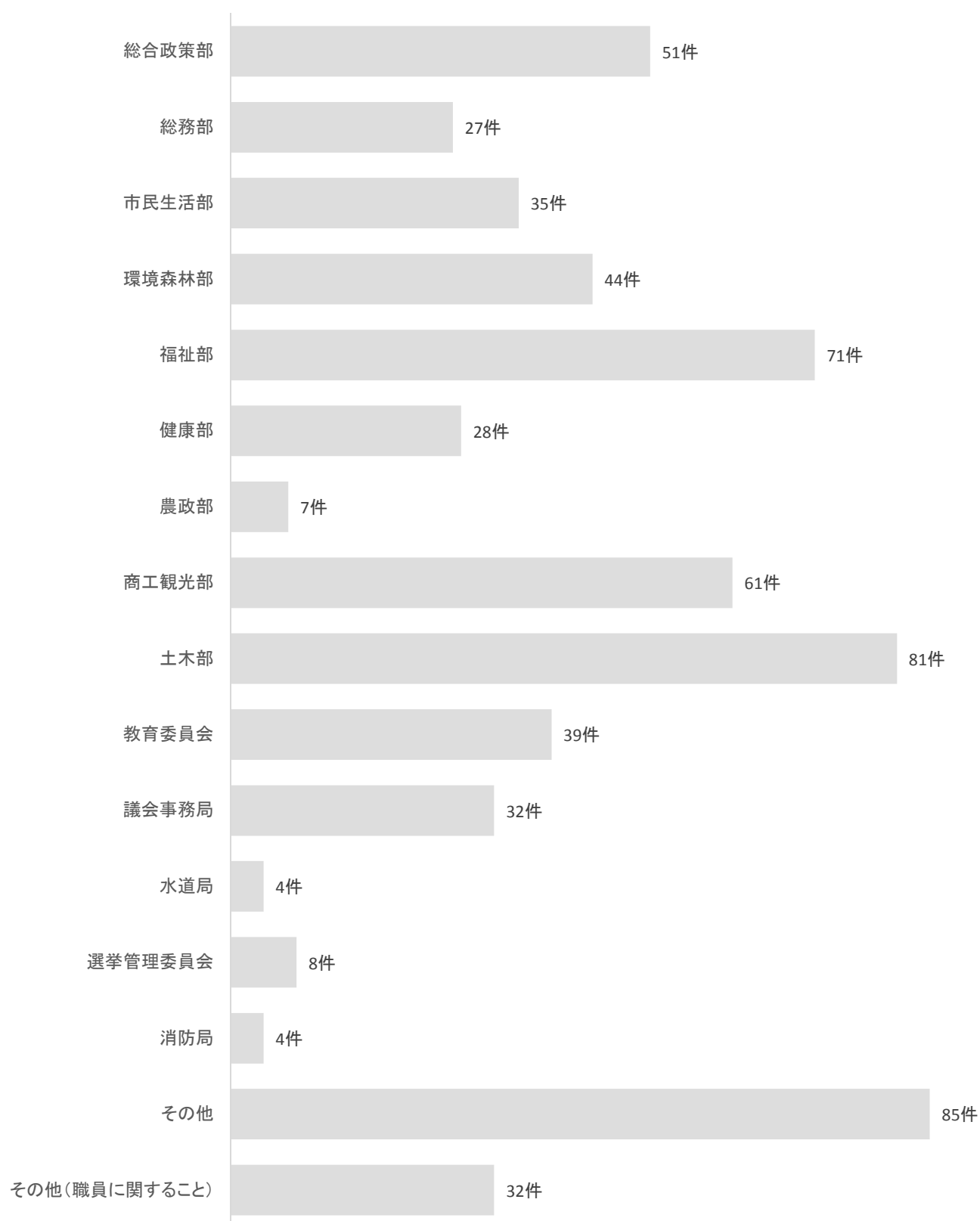


【参考】: 住み心地の「やや悪い」、「悪い」の上位5項目

・「働く場(雇用)」、「医療機関の便利さ」、「買い物の便利さ」、「蚊・ハエの駆除」、「子どもの遊び場」

12 市政への要望について

12-2 市政に対するご提案・要望がありましたら、お聞かせください。(所属別の件数)



第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

1-1 性別を教えてください。

		回答数	構成比
(1)	男性	600	39.7%
(2)	女性	890	58.9%
	無回答	22	1.5%
	計	1,512	100.0%

1-2 年代(年齢)を教えてください。

		回答数	構成比
(1)	20歳代	96	6.3%
(2)	30歳代	160	10.6%
(3)	40歳代	228	15.1%
(4)	50歳代	275	18.2%
(5)	60歳代	403	26.7%
(6)	70歳以上	330	21.8%
	無回答	20	1.3%
	計	1,512	100.0%

1-3 住んでいる地区名を教えてください。

		回答数	構成比
(1)	姫城地区	96	6.3%
(2)	小松原地区	83	5.5%
(3)	妻ヶ丘地区	165	10.9%
(4)	祝吉地区	182	12.0%
(5)	五十市地区	171	11.3%
(6)	横市地区	123	8.1%
(7)	沖水地区	108	7.1%
(8)	志和池地区	86	5.7%
(9)	庄内地区	64	4.2%
(10)	西岳地区	25	1.7%
(11)	中郷地区	79	5.2%
(12)	山之口地区	64	4.2%
(13)	高城地区	92	6.1%
(14)	山田地区	52	3.4%
(15)	高崎地区	86	5.7%
	無回答	36	2.4%
	計	1,512	100.0%

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。

		回答数	構成比
(1)	住みやすい	520	34.4%
(2)	まあ住みやすい	793	52.4%
(3)	やや住みにくい	143	9.5%
(4)	住みにくい	27	1.8%
	無回答	29	1.9%
	計	1,512	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

2-2イ 空気の清らかさ、におい

			回答数	構成比
(1)	良い		612	40.5%
(2)	やや良い		638	42.2%
(3)	やや悪い		190	12.6%
(4)	悪い		50	3.3%
	無回答		22	1.5%
	計		1,512	100.0%

2-2ロ 静かさ

			回答数	構成比
(1)	良い		667	44.1%
(2)	やや良い		627	41.5%
(3)	やや悪い		163	10.8%
(4)	悪い		34	2.2%
	無回答		21	1.4%
	計		1,512	100.0%

2-2ハ 水の清らかさ

			回答数	構成比
(1)	良い		620	41.0%
(2)	やや良い		665	44.0%
(3)	やや悪い		148	9.8%
(4)	悪い		43	2.8%
	無回答		36	2.4%
	計		1,512	100.0%

2-2ニ 排水溝の整備

			回答数	構成比
(1)	良い		370	24.5%
(2)	やや良い		630	41.7%
(3)	やや悪い		320	21.2%
(4)	悪い		161	10.6%
	無回答		31	2.1%
	計		1,512	100.0%

2-2ホ 蚊・ハエの駆除

			回答数	構成比
(1)	良い		211	14.0%
(2)	やや良い		620	41.0%
(3)	やや悪い		458	30.3%
(4)	悪い		176	11.6%
	無回答		47	3.1%
	計		1,512	100.0%

2-2ヘ ごみの収集

			回答数	構成比
(1)	良い		731	48.3%
(2)	やや良い		580	38.4%
(3)	やや悪い		131	8.7%
(4)	悪い		40	2.6%
	無回答		30	2.0%
	計		1,512	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

2-2ト 教育施設(学校)

			回答数	構成比
(1)	良い		593	39.2%
(2)	やや良い		683	45.2%
(3)	やや悪い		114	7.5%
(4)	悪い		27	1.8%
	無回答		95	6.3%
	計		1,512	100.0%

2-2チ 交通の安全性

			回答数	構成比
(1)	良い		343	22.7%
(2)	やや良い		690	45.6%
(3)	やや悪い		352	23.3%
(4)	悪い		85	5.6%
	無回答		42	2.8%
	計		1,512	100.0%

2-2リ 生活道路の整備

			回答数	構成比
(1)	良い		351	23.2%
(2)	やや良い		670	44.3%
(3)	やや悪い		348	23.0%
(4)	悪い		117	7.7%
	無回答		26	1.7%
	計		1,512	100.0%

2-2ヌ 買い物の便利さ

			回答数	構成比
(1)	良い		535	35.4%
(2)	やや良い		524	34.7%
(3)	やや悪い		282	18.7%
(4)	悪い		148	9.8%
	無回答		23	1.5%
	計		1,512	100.0%

2-2ル 医療機関の便利さ

			回答数	構成比
(1)	良い		474	31.3%
(2)	やや良い		627	41.5%
(3)	やや悪い		280	18.5%
(4)	悪い		103	6.8%
	無回答		28	1.9%
	計		1,512	100.0%

2-2ロ 救急患者への対応

			回答数	構成比
(1)	良い		426	28.2%
(2)	やや良い		694	45.9%
(3)	やや悪い		217	14.4%
(4)	悪い		65	4.3%
	無回答		110	7.3%
	計		1,512	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

2-2ワ 災害への備え(火災・水害・地震)

			回答数	構成比
(1)	良い		304	20.1%
(2)	やや良い		799	52.8%
(3)	やや悪い		260	17.2%
(4)	悪い		53	3.5%
	無回答		96	6.3%
	計		1,512	100.0%

2-2カ 子どもの遊び場

			回答数	構成比
(1)	良い		199	13.2%
(2)	やや良い		610	40.3%
(3)	やや悪い		460	30.4%
(4)	悪い		156	10.3%
	無回答		87	5.8%
	計		1,512	100.0%

2-2コ 公園・みどりの環境(街路樹)

			回答数	構成比
(1)	良い		325	21.5%
(2)	やや良い		711	47.0%
(3)	やや悪い		318	21.0%
(4)	悪い		89	5.9%
	無回答		69	4.6%
	計		1,512	100.0%

2-2ク 余暇利用施設(スポーツ・レジャー)

			回答数	構成比
(1)	良い		180	11.9%
(2)	やや良い		571	37.8%
(3)	やや悪い		477	31.5%
(4)	悪い		197	13.0%
	無回答		87	5.8%
	計		1,512	100.0%

2-2ク 地域活動施設(公民館・集会所)

			回答数	構成比
(1)	良い		383	25.3%
(2)	やや良い		766	50.7%
(3)	やや悪い		250	16.5%
(4)	悪い		65	4.3%
	無回答		48	3.2%
	計		1,512	100.0%

2-2コ 働く場(雇用)

			回答数	構成比
(1)	良い		106	7.0%
(2)	やや良い		492	32.5%
(3)	やや悪い		496	32.8%
(4)	悪い		309	20.4%
	無回答		109	7.2%
	計		1,512	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

2-2ツ 福祉施設

	回答数	構成比
(1) 良い	208	13.8%
(2) やや良い	812	53.7%
(3) やや悪い	308	20.4%
(4) 悪い	82	5.4%
無回答	102	6.7%
計	1,512	100.0%

2-2ネ 地域安全

	回答数	構成比
(1) 良い	327	21.6%
(2) やや良い	885	58.5%
(3) やや悪い	207	13.7%
(4) 悪い	32	2.1%
無回答	61	4.0%
計	1,512	100.0%

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。

	回答数	構成比
(1) 現在地またはその周辺に住みたい	1,048	69.3%
(2) 市内の他の地域に住みたい	106	7.0%
(3) 市内には住みたくない	43	2.8%
(4) わからない	236	15.6%
無回答	79	5.2%
計	1,512	100.0%

3-1 本市の窓口について、これまでに利用したことがありますか。

	回答数	構成比
(1) ある	1,309	86.6%
(2) ない	182	12.0%
無回答	21	1.4%
計	1,512	100.0%

3-2 窓口を利用したときの印象は、どのようなものでしたか。

	回答数	構成比
(1) 良かった	782	59.7%
(2) 良くなかった	100	7.6%
(3) どちらともいえない	401	30.6%
無回答	26	2.0%
計	1,309	100.0%

3-3 窓口を利用して、どのような点が良くなかったですか。(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 窓口の場所がわかりにくかった	89	10.9%
(2) 書類の記入の仕方がわかりにくかった	79	9.7%
(3) 窓口での職員の説明がわかりにくかった	96	11.8%
(4) 待ち時間が長かった	101	12.4%
(5) 手続きなどにどのくらい時間がかかるのかわからなかった	115	14.1%
(6) 手続きなどのためにいくつもの窓口をまわらなければならなかった	123	15.1%
(7) 窓口の案内表示がわかりにくかった	50	6.1%
(8) その他 ()	70	8.6%
無回答	92	11.3%
計	815	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

3-4 本市では、行政サービスの利便性の向上を図るために、市民課窓口業務の時間延長に取り組んでいます。これらのサービスを知っていますか。

	回答数	構成比
(1) 知っている	547	36.2%
(2) 知らない	904	59.8%
無回答	61	4.0%
計	1,512	100.0%

3-5 利用したことのある時間帯はありますか。(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 平日の昼休み時間 (12:00~13:00)	216	37.5%
(2) 毎週木曜日の夜間 (17:15~19:00)	48	8.3%
(3) 4月1日前後の転入・転出の多い時期 (平日17:15~19:00、休日9:00~17:00)	17	3.0%
(4) 利用したことがない	237	41.1%
無回答	58	10.1%
計	576	100.0%

3-6 現在、市民課の窓口では、戸籍・住民異動届出などの他、税証明書の発行も行っています。それ以外に、どのようなサービスが受けられたらよいと思いますか。(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 国民健康保険	240	12.0%
(2) 小・中学校、幼稚園	134	6.7%
(3) 児童手当・乳幼児医療・保育所	182	9.1%
(4) 介護保険	229	11.4%
(5) 障がい者福祉	140	7.0%
(6) 市の温泉施設利用券・敬老バス券	158	7.9%
(7) 今のままでよい	626	31.3%
(8) その他 ()	41	2.0%
無回答	251	12.5%
計	2,001	100.0%

4-1 自治公民館に加入していますか。

	回答数	構成比
(1) 加入している	1,216	80.4%
(2) 加入していない	279	18.5%
無回答	17	1.1%
計	1,512	100.0%

4-2 加入していない理由は何ですか。

	回答数	構成比
(1) 加入方法がわからない	25	9.0%
(2) 加入しても活動に参加できない	116	41.6%
(3) 加入の必要性を感じない	87	31.2%
(4) その他 ()	44	15.8%
無回答	7	2.5%
計	279	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

4-3 加入することで、特に良いと思うことは何ですか。3つ以内で選んでください。

	回答数	構成比
(1) 隣近所のお付き合い	559	18.5%
(2) 家庭ごみの搬出	887	29.3%
(3) 地域の環境美化	312	10.3%
(4) 防犯・防災に対する連携・協力	145	4.8%
(5) 子どもや高齢者の見守り	162	5.4%
(6) 子どもの健全育成	58	1.9%
(7) 伝統行事・地域行事(ふれあい活動)	248	8.2%
(8) 回覧版による情報収集	600	19.8%
(9) その他()	26	0.9%
無回答	28	0.9%
計	3,025	100.0%

5-1 あなた自身の入るお墓はありますか。

	回答数	構成比
(1) ある	1,122	74.2%
(2) ない	361	23.9%
無回答	29	1.9%
計	1,512	100.0%

5-2 お墓を求める時期はいつ頃の予定ですか。

	回答数	構成比
(1) 今すぐ	3	0.8%
(2) 5年以内	8	2.2%
(3) 10年以内	14	3.9%
(4) わからない	321	88.9%
無回答	15	4.2%
計	361	100.0%

5-3 どのような墓地を求めたいですか。

	回答数	構成比
(1) 地区(自治会など)が管理するもの	26	7.2%
(2) 都城市が管理するもの	80	22.2%
(3) 宗教法人が管理するもの	19	5.3%
(4) 他の市町村の管理するもの	7	1.9%
(5) わからない	197	54.6%
(6) その他()	15	4.2%
無回答	17	4.7%
計	361	100.0%

5-4 どのような形態のお墓を求めたいですか。

	回答数	構成比
(1) 合祀墓(1つのお墓や骨壺に、血縁関係の無い複数の遺骨を埋葬するもの。継承者がいなくても、墓地管理者が永代にわたって供養と管理を行う。)	33	9.1%
(2) 屋外に使用者それぞれが墓碑を建立するもの	44	12.2%
(3) 屋内に祭壇および納骨スペースが並んだもの(納骨堂)	64	17.7%
(4) 屋外に同じタイプの墓碑が作りつけてあるもの	17	4.7%
(5) わからない	163	45.2%
(6) その他()	10	2.8%
無回答	30	8.3%
計	361	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

5-5 差し支えなければ、理由を教えてください。

		回答数	構成比
(1)	記述有り	1	0.3%
	無回答	360	99.7%
	計	361	100.0%

5-6 本市が合祀墓(1つのお墓や骨壺に、血縁関係の無い複数の遺骨を埋葬するもの。継承者がいなくても、墓地管理者が永代にわたって供養と管理を行う。)のような合葬式の共同墓を導入することについてどう思いますか。

		回答数	構成比
(1)	導入すべきである	294	19.4%
(2)	継承者がいなければやむを得ない	635	42.0%
(3)	導入すべきでない	48	3.2%
(4)	わからない	287	19.0%
(5)	その他 ()	9	0.6%
	無回答	239	15.8%
	計	1,512	100.0%

6-1 近くの避難所を知っていますか。

		回答数	構成比
(1)	知っている	1,111	73.5%
(2)	知らない	380	25.1%
	無回答	21	1.4%
	計	1,512	100.0%

6-2 地震・火事などが発生した場合、自分で逃げることができますか。

		回答数	構成比
(1)	できる	1,371	90.7%
(2)	介護者がいればできる	38	2.5%
(3)	できない	30	2.0%
(4)	わからない	63	4.2%
	無回答	10	0.7%
	計	1,512	100.0%

6-3 地震・火事などが発生した場合、助けてくれる人が近くにいますか。

		回答数	構成比
(1)	いる	1,125	74.4%
(2)	いない	353	23.3%
	無回答	34	2.2%
	計	1,512	100.0%

6-4 災害について不安に思うことを、相談できる人が近くにいますか。

		回答数	構成比
(1)	いる	1,134	75.0%
(2)	いない	334	22.1%
	無回答	44	2.9%
	計	1,512	100.0%

6-5 あなたの地域を担当する民生委員を知っていますか。

		回答数	構成比
(1)	知っている	805	53.2%
(2)	知らない	689	45.6%
	無回答	18	1.2%
	計	1,512	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

7-1 地域包括支援センターを知っていますか。

		回答数	構成比
(1)	知っている	560	37.0%
(2)	聞いたことがある	345	22.8%
(3)	知らない	581	38.4%
	無回答	26	1.7%
	計	1,512	100.0%

7-2 どのようにして地域包括支援センターのことを知りましたか。

		回答数	構成比
(1)	広報紙	453	50.1%
(2)	地域包括支援センターの職員から	105	11.6%
(3)	民生委員から	63	7.0%
(4)	その他 ()	227	25.1%
	無回答	57	6.3%
	計	905	100.0%

8-1 毎月第3日曜日が「家庭の日」であることを知っていますか。

		回答数	構成比
(1)	知っている	663	43.8%
(2)	知らない	832	55.0%
	無回答	17	1.1%
	計	1,512	100.0%

8-2 「家庭の日」は、青少年の健全育成を目的に、「親子で一緒に遊んだり、話し合いをしたり、スポーツや奉仕作業と一緒に過ごしましょう。」という取り組みですが、この内容を知っていますか。

		回答数	構成比
(1)	知っている	542	81.7%
(2)	知らない	111	16.7%
	無回答	10	1.5%
	計	663	100.0%

8-3 「家庭の日」に取り組んだことがありますか。

		回答数	構成比
(1)	毎月取り組んでいる	29	4.4%
(2)	時々取り組んでいる	194	29.3%
(3)	取り組んだことがない	409	61.7%
	無回答	31	4.7%
	計	663	100.0%

8-4 「家庭の日」についてどう思いますか。

		回答数	構成比
(1)	必要である	336	50.7%
(2)	必要でない	92	13.9%
(3)	わからない	220	33.2%
	無回答	15	2.3%
	計	663	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

8-5 「家庭の日」に県内各地の施設・店舗で料金割引などのサービスがある「優待制度」を知っていますか。

	回答数	構成比
(1) 知っている	219	33.0%
(2) 知らない	431	65.0%
無回答	13	2.0%
計	663	100.0%

8-6 「優待制度」を利用したことがありますか。

	回答数	構成比
(1) ある	29	13.2%
(2) ない	183	83.6%
無回答	7	3.2%
計	219	100.0%

9-1 こころの悩みの相談先として知っている窓口はどこですか。(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 保健所	255	9.8%
(2) 市役所	218	8.4%
(3) 県精神保健福祉センター	114	4.4%
(4) 自殺防止電話相談	317	12.2%
(5) こころの電話相談	537	20.7%
(6) 精神科・心療内科病院(クリニック含む)	623	24.0%
(7) 6 以外の医療機関	29	1.1%
(8) その他()	27	1.0%
(9) 知らない	398	15.3%
無回答	75	2.9%
計	2,593	100.0%

9-2 自殺で亡くなった方は、うつ病の方が多いと言われています。「うつ病のサイン」を知っていますか。

	回答数	構成比
(1) よく知っている	216	14.3%
(2) 少しは知っている	952	63.0%
(3) 知らない	316	20.9%
無回答	28	1.9%
計	1,512	100.0%

10-1 市議会に関心がありますか。

	回答数	構成比
(1) ある	634	41.9%
(2) ない	837	55.4%
無回答	41	2.7%
計	1,512	100.0%

10-2 市議会に関心がある理由は何ですか。

	回答数	構成比
(1) 住民の代表である議員の会議だから	404	63.7%
(2) 一般質問に関心があるから	131	20.7%
(3) 予算決算に関心があるから	70	11.0%
(4) その他()	19	3.0%
無回答	10	1.6%
計	634	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

10-3 市議会に関心がない理由は何ですか。(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) いつ開催されているかわからないから	415	35.7%
(2) 会議の内容がわからないから	361	31.0%
(3) 直接生活に関係ないと感じるから	280	24.1%
(4) その他 ()	74	6.4%
無回答	34	2.9%
計	1,164	100.0%

10-4 市議会の本会議を傍聴したことがありますか。

	回答数	構成比
(1) ある	77	5.1%
(2) ない	1,381	91.3%
無回答	54	3.6%
計	1,512	100.0%

10-5 市議会に関する情報は何かから得ていますか。

	回答数	構成比
(1) 新聞	533	35.3%
(2) 市のホームページ	197	13.0%
(3) その他 ()	396	26.2%
無回答	386	25.5%
計	1,512	100.0%

10-6 市のホームページでは市議会のどのような情報を得ていますか。(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 本会議の会議録	66	26.1%
(2) 本会議の日程	25	9.9%
(3) 議案・請願・陳情	58	22.9%
(4) 議員の情報	75	29.6%
(5) その他 ()	3	1.2%
無回答	26	10.3%
計	253	100.0%

10-7 「市民のための開かれた議会」にするために必要なものは何だと思いますか。

	回答数	構成比
(1) 議員による議会活動の報告会	468	31.0%
(2) 議員が編集する議会広報 (議会だより)	477	31.5%
(3) 今のままでよい	179	11.8%
(4) その他 ()	98	6.5%
無回答	290	19.2%
計	1,512	100.0%

11-1 昨年7月の参議院議員選挙と今年1月の市議会議員選挙で投票しましたか。

	回答数	構成比
(1) 両方とも投票した	1,037	68.6%
(2) 両方とも投票しなかった	241	15.9%
(3) 1つだけ投票した	200	13.2%
無回答	34	2.2%
計	1,512	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

11-2 投票しなかった理由は何ですか。(複数回答可)

	回答数	構成比
(1) 支持する候補者がいなかった	119	20.2%
(2) 現在の政治に関心が持てない	105	17.8%
(3) 候補者を十分知らなかった	88	14.9%
(4) 用事や病気などで行けなかった	124	21.0%
(5) 自分の一票では何も変わらないと思った	74	12.5%
(6) その他 ()	41	6.9%
無回答	39	6.6%
計	590	100.0%

11-3 選挙での投票について、どのように考えますか。

	回答数	構成比
(1) 投票しなければならない	740	48.9%
(2) できるだけ投票すべきである	527	34.9%
(3) 個人の自由である	186	12.3%
無回答	59	3.9%
計	1,512	100.0%

11-4 最近の選挙では、投票率が低下してきていますが、どのように考えますか。

	回答数	構成比
(1) 別にかまわない	64	4.2%
(2) やむを得ない	489	32.3%
(3) 問題である	897	59.3%
無回答	62	4.1%
計	1,512	100.0%

11-5 一部の投票所を除き、投票時間は午後8時までとしています。投票所の投票時間は何時までが妥当と思いますか。

	回答数	構成比
(1) 午後6時まで	180	11.9%
(2) 午後7時まで	343	22.7%
(3) 午後8時まで	880	58.2%
(4) その他 ()	56	3.7%
無回答	53	3.5%
計	1,512	100.0%

11-6 今年1月の市議会議員選挙から、入場整理券(はがき)の裏面に記載された宣誓書を使って、期日前投票ができるようになりました。知っていましたか。

	回答数	構成比
(1) 知っていた	817	54.0%
(2) 知らなかった	653	43.2%
無回答	42	2.8%
計	1,512	100.0%

第4章 資料

「ふれあいアンケート(第9回都城市市民意識調査)」集計表

12-1 施策の中で特に力を入れてほしいもの。(5つまで)

	回答数	構成比
(1) 公害対策（騒音や振動、悪臭など）	243	3.8%
(2) 河川浄化や環境保全	200	3.1%
(3) ごみ、し尿の処理	198	3.1%
(4) 資源の再利用	131	2.0%
(5) 上水道の整備	81	1.3%
(6) 下水道の整備（公共下水道、合併処理浄化槽、農業集落排水専	234	3.6%
(7) 市街地再開発や区画整理事業	136	2.1%
(8) 幹線道路やバイパスなどの整備	182	2.8%
(9) 生活道路や側溝の整備	415	6.4%
(10) 公営住宅の建設	88	1.4%
(11) 公園・緑地の整備	176	2.7%
(12) 公共輸送機関の整備	68	1.1%
(13) 交通安全対策	223	3.4%
(14) 余暇利用施設（スポーツ・レジャー等）の整備	292	4.5%
(15) 地域活動施設（公民館や集会所など）の整備	110	1.7%
(16) 小・中学校の施設整備	124	1.9%
(17) 高等教育機関（大学・短大・専門学校）の整備	110	1.7%
(18) 生涯学習活動の充実	110	1.7%
(19) 芸術・文化の向上	92	1.4%
(20) 史跡や文化財の保護	40	0.6%
(21) 福祉対策	419	6.5%
(22) 自然災害対策	166	2.6%
(23) 消防の充実	25	0.4%
(24) 救急医療対策	324	5.0%
(25) 病気の予防と健康増進	236	3.7%
(26) 農林畜産業の振興	131	2.0%
(27) 企業誘致	394	6.1%
(28) 地場産業の育成	141	2.2%
(29) 特産品開発	100	1.5%
(30) 商店街の活性化	509	7.9%
(31) 観光振興	101	1.6%
(32) 消費者行政の充実	49	0.8%
(33) 国際交流・多文化共生の拡大	20	0.3%
(34) スポーツの振興	66	1.0%
(35) 情報公開	98	1.5%
(36) 防犯対策	197	3.0%
(37) 青少年健全育成	118	1.8%
(38) わからない	42	0.6%
無回答	76	1.2%
計	6,465	100.0%

ふれあいアンケート

第9回都城市市民意識調査

あなたの声を市政に！

市民の皆様には、日頃から本市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

新・都城市誕生から8年が経過し、本市は、新たなまちづくりに向けて日々着実な歩みを進めています。しかしながら、一方で今後改善していかなければならない課題もあります。

つきましては、市民の皆様から幅広いご意見を伺うことにより、より良い行政サービスを提供させていただくためのヒントを得るため、昨年度に引き続き「ふれあいアンケート（第9回都城市市民意識調査）」を実施することにいたしました。

この調査は、20歳から80歳までの市民の中から無作為に選び出した4,000人が対象です。

お答えいただいた内容は、すべてパーセンテージや平均などを統計的に示し、個人名などプライバシーに関わる情報が公表されることは決してないことをお約束します。

また、調査結果の概要は「広報都城」（12月1日号）に掲載する予定です。

アンケートへのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成26年7月

都城市長 池田 宜永

回答についてのお願い

- ◎ この調査は、あなた個人を対象にしていますので、あなた自身のご意見を記入してください。
- ◎ 質問ごとに当てはまるものを選び、番号に○印を記入してください。
- ◎ ご記入いただいた後、同封の封筒に入れて返送してください。（切手はいりません）

回答は8月8日（金）までに返送してください。

《お問い合わせ先》

都城市役所 秘書広報課 電話23-3174（担当：おおしげ にしかわ大重・西川）までお願いします。

あなた自身のこと

1-1 性別を教えてください。

性 別	1 男性	2 女性
-----	------	------

1-2 年代（年齢）を教えてください。

年 齢	1 20代	2 30代	3 40代
	4 50代	5 60代	6 70歳以上

1-3 住んでいる地区名を教えてください。

住所（地区別）	1 姫城地区	2 小松原地区	3 妻ヶ丘地区
	4 祝吉地区	5 五十市地区	6 横市地区
	7 沖水地区	8 志和池地区	9 庄内地区
	10 西岳地区	11 中郷地区	12 山之口地区
	13 高城地区	14 山田地区	15 高崎地区

住み心地

2-1 今の都城市の住み心地をどう感じていますか。

1 住みやすい	2 まあ住みやすい	3 やや住みにくい
4 住みにくい		

2-2 次の各項目についてどのように感じていますか。

イ	空気の清らかさ、におい	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ロ	静かさ	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ハ	水の清らかさ	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ニ	排水溝の整備	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ホ	蚊・ハエの駆除	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ヘ	ごみの収集	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ト	教育施設（学校）	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
チ	交通の安全性	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
リ	生活道路の整備	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ヌ	買い物の便利さ	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ル	医療機関の便利さ	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ヲ	救急患者への対応	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ワ	災害への備え （火災・水害・地震）	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
カ	子どもの遊び場	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ヨ	公園・みどりの環境 （街路樹）	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
タ	余暇利用施設 （スポーツ・レジャー）	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
レ	地域活動施設 （公民館・集会所）	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ソ	働く場（雇用）	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ツ	福祉施設	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い
ネ	地域安全	1 良い	2 やや良い	3 やや悪い	4 悪い

2-3 これからも都城市に住み続けたいですか。

1 現在地またはその周辺に住みたい	2 市内の他の地域に住みたい
3 市内には住みたくない	4 わからない

市民サービスについて

市役所内の各課の窓口業務について、今後、さらなるサービスの充実および職員の意識改革の参考とするため、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

3-1 本市の窓口について、これまでに利用したことがありますか。

- | | |
|------|---------------|
| 1 ある | 2 ない（問3-4へ進む） |
|------|---------------|

3-2 窓口を利用したときの印象は、どのようなものでしたか。

- | | |
|-----------------|----------|
| 1 良かった（問3-4へ進む） | 2 良くなかった |
| 3 どちらともいえない | |

3-3 窓口を利用して、どのような点が良くなかったですか。（複数回答可）

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1 窓口の場所がわかりにくかった | 2 書類の記入の仕方がわかりにくかった |
| 3 窓口での職員の説明がわかりにくかった | 4 待ち時間が長かった |
| 5 手続きなどにどのくらい時間がかかるのか
わからなかった | 6 手続きなどのためにいくつかの窓口を
まわらなければならなかった |
| 7 窓口の案内表示がわかりにくかった | 8 その他（ ） |

3-4 本市では、行政サービスの利便性の向上を図るために、市民課窓口業務の時間延長に取り組んでいます。これらのサービスを知っていますか。

- | | |
|---------|-----------------|
| 1 知っている | 2 知らない（問3-6へ進む） |
|---------|-----------------|

【市民課窓口業務の時間延長】

- ・平日の昼休み時間（12:00～13:00）
- ・毎週木曜日の夜間（17:15～19:00）
- ・4月1日前後の転入・転出の多い時期（平日 17:15～19:00、休日 9:00～17:00）

3-5 利用したことのある時間帯はありますか。（複数回答可）

- | |
|---|
| 1 平日の昼休み時間（12:00～13:00） |
| 2 毎週木曜日の夜間（17:15～19:00） |
| 3 4月1日前後の転入・転出の多い時期（平日 17:15～19:00、休日 9:00～17:00） |
| 4 利用したことがない |

3-6 現在、市民課の窓口では、戸籍・住民異動届出などの他、税証明書の発行も行っています。それ以外に、どのようなサービスが受けられたらよいと思いますか。(複数回答可)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 国民健康保険 | 2 小・中学校、幼稚園 |
| 3 児童手当・乳幼児医療・保育所 | 4 介護保険 |
| 5 障がい者福祉 | 6 市の温泉施設利用券・敬老バス券 |
| 7 今のままでよい | 8 その他() |

自治公民館について

協働のまちづくりのパートナーである自治公民館への加入について、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

4-1 自治公民館に加入していますか。

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1 加入している (問4-3へ進む) | 2 加入していない |
|--------------------|-----------|

4-2 加入していない理由は何ですか。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 加入方法がわからない | 2 加入しても活動に参加できない |
| 3 加入の必要性を感じない | 4 その他() |

4-3 (4-1で「1 加入している」と回答した方のみお答えください。)

加入することで、特に良いと思うことは何ですか。3つ以内で選んでください。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 隣近所のお付き合い | 2 家庭ごみの搬出 |
| 3 地域の環境美化 | 4 防犯・防災に対する連携・協力 |
| 5 子どもや高齢者の見守り | 6 子どもの健全育成 |
| 7 伝統行事・地域行事(ふれあい活動) | 8 回覧版による情報収集 |
| 9 その他() | |

墓地・納骨堂などについて

今後の市営墓地運営・整備計画に活用するため、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

5-1 あなた自身の入るお墓はありますか。

- | | |
|----------------|------|
| 1 ある (問5-6へ進む) | 2 ない |
|----------------|------|

5-2 お墓を求める時期はいつ頃の予定ですか。

- | | |
|---------|---------|
| 1 今すぐ | 2 5年以内 |
| 3 10年以内 | 4 わからない |

5-3 どのような墓地を求めたいですか。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 地区(自治会など)が管理するもの | 2 都城市が管理するもの |
| 3 宗教法人が管理するもの | 4 他の市町村の管理するもの |
| 5 わからない | 6 その他() |

5-4 どのような形態のお墓を求めたいですか。

- | | |
|---|-------------|
| 1 合祀墓(1つのお墓や骨壺に、血縁関係の無い複数の遺骨を埋葬するもの。継承者がいなくても、墓地管理者が永代にわたって供養と管理を行う。) | } (問5-6へ進む) |
| 2 屋外に使用者それぞれが墓碑を建立するもの | |
| 3 屋内に祭壇および納骨スペースが並んだもの(納骨堂) | |
| 4 屋外に同じタイプの墓碑が作りつけてあるもの | |
| 5 わからない | |
| 6 その他() | |

5-5 (5-4で「1 合祀墓」と答えた方のみお答えください。)
差し支えなければ、理由をお聞かせください。

--

5-6 本市が合祀墓(1つのお墓や骨壺に、血縁関係の無い複数の遺骨を埋葬するもの。継承者がいなくても、墓地管理者が永代にわたって供養と管理を行う。)のような合葬式の共同墓を導入することについてどう思いますか。

- | | |
|------------|-------------------|
| 1 導入すべきである | 2 継承者がいなければやむを得ない |
| 3 導入すべきでない | 4 わからない |
| 5 その他() | |

防災意識について

防災知識の普及・啓発など災害に強いまちづくりの推進に向けた、「都城市災害時要援護者避難支援プラン」の参考とするため、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

6-1 近くの避難所を知っていますか。

1 知っている

2 知らない

6-2 地震・火事などが発生した場合、自分で逃げることができますか。

1 できる

2 介護者がいればできる

3 できない

4 わからない

6-3 地震・火事などが発生した場合、助けてくれる人が近くにいますか。

1 いる

2 いない

6-4 災害について不安に思うことを、相談できる人が近くにいますか。

1 いる

2 いない

6-5 あなたの地域を担当する民生委員を知っていますか。

1 知っている

2 知らない

地域包括支援センターについて

現在、各地域に高齢者の総合相談窓口として地域包括支援センターを設置しています。広報・啓発活動に反映させるため、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

7-1 地域包括支援センターを知っていますか。

1 知っている

2 聞いたことがある

3 知らない (問8-1へ進む)

7-2 どのようにして地域包括支援センターのことを知りましたか。

1 広報紙

2 地域包括支援センターの職員から

3 民生委員から

4 その他()

「家庭の日」について

青少年の健全育成を目的に、家族のふれあいを深めようと、宮崎県では毎月第3日曜日を「家庭の日」と定めています。今後の推進に役立てるため、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

8-1 毎月第3日曜日が「家庭の日」であることを知っていますか。

- | | |
|---------|------------------|
| 1 知っている | 2 知らない (問9-1へ進む) |
|---------|------------------|

8-2 「家庭の日」は、青少年の健全育成を目的に、「親子で一緒に遊んだり、話し合いをしたり、スポーツや奉仕作業で一緒に過ごしましょう。」という取り組みですが、この内容を知っていますか。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

8-3 「家庭の日」に取り組んだことがありますか。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 毎月取り組んでいる | 2 時々取り組んでいる |
| 3 取り組んだことがない | |

8-4 「家庭の日」についてどう思いますか。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 必要である | 2 必要でない | 3 わからない |
|---------|---------|---------|

8-5 「家庭の日」に県内各地の施設・店舗で料金割引などのサービスがある「優待制度」を知っていますか。

- | | |
|---------|------------------|
| 1 知っている | 2 知らない (問9-1へ進む) |
|---------|------------------|

8-6 「優待制度」を利用したことがありますか。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

心の健康について

本市は、人口10万人あたりの自殺者数(自殺死亡率)が、全国と比べると高い値で推移しています。自殺予防や啓発活動のため、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

9-1 こころの悩みの相談先として知っている窓口はどこですか。(複数回答可)

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1 保健所 | 2 市役所 |
| 3 県精神保健福祉センター | 4 自殺防止電話相談 |
| 5 こころの電話相談 | 6 精神科・心療内科病院(クリニック含む) |
| 7 6 以外の医療機関 | 8 その他() |
| 9 知らない | |

9-2 自殺で亡くなった方は、うつ病の方が多いと言われています。「うつ病のサイン」を知っていますか。

- | | | |
|-----------|------------|--------|
| 1 よく知っている | 2 少しは知っている | 3 知らない |
|-----------|------------|--------|

【うつ病のサイン】

・自分で感じるサイン

憂うつ、気分が重い、気分が沈む、悲しい、イライラする、元気がない、集中力がない、好きなこともやりたくない、細かいことが気になる、大事なことを先送りする、物事を悪い方へ考える、決断が下せない、悪いことをしたように感じて自分を責める、死にたくなる、眠れない

・周りから見てわかるサイン

表情が暗い、涙もろい、反応が遅い、落ち着きがない、飲酒量が増える

・身体に出るサイン

食欲がない、便秘がち、身体がだるい、疲れやすい、性欲がない、頭痛、動悸、胃の不快感、めまい、のどが渇く

市議会について

本市議会が目指している「市民へ開かれた議会」の実現のために、市議会への関心度について、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

10-1 市議会に関心がありますか。

- | | |
|------|-----------------|
| 1 ある | 2 ない (問10-3へ進む) |
|------|-----------------|

10-2 市議会に関心がある理由は何ですか。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 住民の代表である議員の会議だから | 2 一般質問に関心があるから |
| 3 予算決算に関心があるから | 4 その他() |

10-3 (10-1で「2 ない」と答えた方のみお答えください。)

市議会に関心がない理由は何ですか。(複数回答可)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 いつ開催されているかわからないから | 2 会議の内容がわからないから |
| 3 直接生活に関係ないと感じるから | 4 その他() |

10-4 市議会の本会議を傍聴したことがありますか。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

10-5 市議会に関する情報は何かから得ていますか。

- | | |
|-----------------|------------|
| 1 新聞 (問10-7へ進む) | 2 市のホームページ |
| 3 その他() | (問10-7へ進む) |

10-6 (10-5で「2 市のホームページ」と答えた方のみお答えください。)

市のホームページでは市議会のどのような情報を得ていますか。(複数回答可)

- | | |
|------------|----------|
| 1 本会議の会議録 | 2 本会議の日程 |
| 3 議案・請願・陳情 | 4 議員の情報 |
| 5 その他() | |

10-7 「市民のための開かれた議会」にするために必要なものは何だと思いませんか。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 議員による議会活動の報告会 | 2 議員が編集する議会広報(議会だより) |
| 3 今のままでよい | 4 その他() |

選挙について

有権者の選挙意識を調査し、今後の事務執行の参考とするため、市民の皆様のご意見をお聞かせください。

11-1 昨年7月の参議院議員選挙と今年1月の市議会議員選挙で投票しましたか。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 両方とも投票した（問11-3へ進む） | 2 両方とも投票しなかった |
| 3 1つだけ投票した | |

11-2 投票しなかった理由は何ですか。（複数回答可）

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 支持する候補者がいなかった | 2 現在の政治に関心が持てない |
| 3 候補者を十分知らなかった | 4 用事や病気などで行けなかった |
| 5 自分の一票では何も変わらないと思った | 6 その他（ ） |

11-3 選挙での投票について、どのように考えますか。

- | | | |
|---------------|-----------------|------------|
| 1 投票しなければならない | 2 できるだけ投票すべきである | 3 個人の自由である |
|---------------|-----------------|------------|

11-4 最近の選挙では、投票率が低下してきていますが、どのように考えますか。

- | | | |
|-----------|----------|---------|
| 1 別にかまわない | 2 やむを得ない | 3 問題である |
|-----------|----------|---------|

11-5 一部の投票所を除き、投票時間は午後8時までとしています。投票所の投票時間は何時までが適当と思いますか。

- | | |
|----------|----------|
| 1 午後6時まで | 2 午後7時まで |
| 3 午後8時まで | 4 その他（ ） |

11-6 今年1月の市議会議員選挙から、入場整理券(はがき)の裏面に記載された宣誓書を使って、期日前投票ができるようになりました。知っていましたか。

- | | |
|---------|----------|
| 1 知っていた | 2 知らなかった |
|---------|----------|

市政への要望

12-1 次にあげる本市の取り組みの中で、あなたが特に力を入れてほしいと思うものを5つ選んでください。

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1 公害対策(騒音や振動、悪臭など) | 2 河川浄化や環境保全 |
| 3 ごみ、し尿の処理 | 4 資源の再利用 |
| 5 上水道の整備 | 6 下水道の整備(公共下水道、合併処理浄化槽、農業集落排水事業) |
| 7 市街地再開発や区画整理事業 | 8 幹線道路やバイパスなどの整備 |
| 9 生活道路や側溝の整備 | 10 公営住宅の建設 |
| 11 公園・緑地の整備 | 12 公共輸送機関の整備 |
| 13 交通安全対策 | 14 余暇利用施設(スポーツ・レジャー等)の整備 |
| 15 地域活動施設(公民館や集会所など)の整備 | 16 小・中学校の施設整備 |
| 17 高等教育機関(大学・短大・専門学校)の整備 | 18 生涯学習活動の充実 |
| 19 芸術・文化の向上 | 20 史跡や文化財の保護 |
| 21 福祉対策 | 22 自然災害対策 |
| 23 消防の充実 | 24 救急医療対策 |
| 25 病気の予防と健康増進 | 26 農林畜産業の振興 |
| 27 企業誘致 | 28 地場産業の育成 |
| 29 特産品開発 | 30 商店街の活性化 |
| 31 観光振興 | 32 消費者行政の充実 |
| 33 国際交流・多文化共生の拡大 | 34 スポーツの振興 |
| 35 情報公開 | 36 防犯対策 |
| 37 青少年健全育成 | 38 わからない |

12-2 市政に対するご提案・要望がありましたら、お聞かせください。

これでアンケートを終わります。ご協力、ありがとうございました。